

松本市子どもの権利に関する アンケート調査結果報告書

<平成 30 年度>

2019 年 5 月

松本市

目次

1. 調査概要	1
2. 調査結果のまとめ	3
(1) 子ども用アンケートのまとめ	3
(2) 保護者用アンケートのまとめ	4
3. 子ども用アンケート調査結果	5
(1) 属性	5
(2) 「あなたの気持ち」について	6
(3) 「松本市子どもの権利に関する条例」について	14
(4) 悩んでいること、困っていることについて	19
(5) 困っていること、つらいことの相談について	25
(6) 「あなたの意見を言ったりする機会」について	33
(7) 生活について	39
(8) あなたの将来の仕事について	45
4. 保護者用アンケート調査結果	59
(1) 「松本市子どもの権利に関する条例」について	59
(2) 子どもの権利相談室「こころの鈴」について	62
(3) お子さんの自己評価について	63
(4) お子さんにとって必要なことや場所について	65
(5) お子さんが自分の意見を言ったりすることについて	67
(6) 子どもの権利を実現するために必要な取組み	69
5. 親子ペア分析	71
(1) 「自分のことが好きか」に関する親子の認識のずれ	71
(2) 「ホッとできる場所の認識」のずれ	72
6. 資料編	73
(1) 子ども用アンケート調査票	74
(2) 子ども用アンケート調査結果	82
(3) 保護者用アンケート調査票	109
(4) 保護者用アンケート調査結果	113

1. 調査概要

(1) 調査の目的

本調査は、今後の松本市の子どもの権利擁護の取組みに活かすため、松本市内の小学校、中学校、高校、特別支援学校に通う児童・生徒およびその保護者の「子どもの権利」に関する意識や松本市の子どもの権利を守る取組みの認知度等を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象および実施方法

子ども用アンケート：松本市内の全小学校、中学校、高校、特別支援学校において、小学5年生、中学2年生、高校1年生・2年生の各1クラスの児童・生徒を対象として、各学校を通じて調査票の配布・回収を行った。

保護者用アンケート：子ども用アンケートに同封し、各学校を通じて配布・回収を行った。

(3) 調査期間

平成30年11月15日（木）から平成30年12月20日（木）まで

(4) 回収結果

①学校種別アンケート回収数

		小学校	中学校	高校	特別支援学校	合計
学校数		30	23	13	4	70
配布調査票数		775	609	848	33	2,265
子ども	回収数	725	576	748	32	2,081
	回収率	93.5%	94.6%	88.2%	97.0%	91.9%
保護者	回収数	683	508	599	21	1,811
	回収率	88.1%	83.4%	70.6%	63.6%	80.0%

②親子ペアで分析可能な調査票数

本調査では、個人を特定しない範囲において可能な場合は、親子の調査票を一組にして回収を行っている。親子のペアであることを確認可能な調査票数は以下の通りである。

		小学校	中学校	高校	特別支援学校	合計
配布数		775	609	848	33	2,265
親子ペア調査票数		246	211	137	10	604
割合		31.7%	34.6%	16.2%	30.3%	26.7%

(5) 分析に関する注意事項

① アンケート回収数と各設問の回答者数について

各設問の集計は無回答を除いているため、各設問の回答者数の合計はアンケート回収数と一致しない。

② 過去の調査との比較について

経年での変化を把握するため、必要な項目について過去2回（平成25年度、平成27年度）の調査の結果との比較を行っている。ただし、一部設問については選択肢の表現等に変更があるため、単純に比較できないことに留意する必要がある。

③ アンケート結果を割合で示している項目について

アンケート調査結果を選択肢ごとの回答割合で示している場合、小数第二位を四捨五入しているため、単一回答の設問であっても合計値が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問の回答割合は、回答者数に対する割合であり、合計値は100%とはならない。

④ クロス集計をしている項目について

一部の設問は、「学年」「自分のことが好きか」等の設問とクロス集計を行っている。クロス集計を行った項目では、カイ二乗検定を実施し、有意に2つの設問の回答の間に関係が認められるかを調べた。有意水準1%で関係が認められる項目については、以下の基準に基づいてマークをつけている。ただし、複数回答の設問については、選択肢ごとに「選択している」「選択していない」という二つの状態について、「学年」や「自分のことが好きか」の回答とカイ二乗検定を実施しているため、「選択していない」の中に無回答を含んでいることに留意が必要である。

・ 学年とのクロス集計

△：学年が低いほど肯定的な回答をしている人または選択している人の割合が大きい項目

▼：学年が高いほど肯定的な回答をしている人または選択している人の割合が大きい項目

・ 「自分のことが好きか」とのクロス集計

△：「自分のことが好きか」に対して、「そう思う」「だいたいそう思う」と回答している人ほど、肯定的な回答をしている人または選択している人の割合が大きい項目

▼：「自分のことが好きか」に対して、「そう思わない」「あまりそう思わない」と回答している人ほど、肯定的な回答をしている人または選択している人の割合が大きい項目

⑤ 自由記述について

選択肢がなく回答者が自由に記述する設問は、回答内容を分類し、要約したものを記載しているため、一部原文と異なる箇所がある。また、カテゴリーごとの意見の合計は、複数カテゴリーに跨っている意見もあることから、回答者総数と一致しない。

2. 調査結果のまとめ

(1) 子ども用アンケートのまとめ

①「松本市子どもの権利に関する条例」の認知度は向上している。

「松本市子どもの権利に関する条例」の認知度は57.4%で、過去の調査結果と比較して最も高くなっている。しかし、「内容まで知っている」の割合だけを見ると、9.0%に留まっており、引き続き周知が必要である。また、学年別に見ると、高校生で「知らない」の回答が多くなっている。高校生の条例を知った方法を見ると、学校を経由しての認知が小中学生よりも少なくなっている。

②子どもの権利相談室「こころの鈴」の認知度は6割程度である。

子どもの権利相談室「こころの鈴」の認知度を見ると、「内容まで知っている」または「名前だけ知っている」と回答した割合は64.8%となっている。半数以上の児童・生徒が何らかの形で見聞きしていることがわかる。一方で、「内容まで知っている」の割合は17.4%に留まっており、引き続き周知が必要である。学年別に見ると、高校生で「知らない」の回答が多くなっている。また、「知っている」と回答した人の66.7%は「チラシ、パンフレット、カード」で子どもの権利相談室「こころの鈴」を認知している。

③子どもの権利相談室「こころの鈴」を利用したい人の割合は増加している。

子どもの権利相談室「こころの鈴」の利用意向を見ると、「利用したいと思う」と回答している人の割合は15.9%で過去の調査結果と比較して増加している。利用意向を詳細に見ると、学年が低いほど利用意向が高い傾向にある。また、悩みを相談する相手が少ないほど利用意向が低くなっている。また、相談先の数が少ない人ほど、「メール」「SNS」で相談したいという回答が多くなっている。

④松本市の子どもは6割程度が肯定的に自分自身を評価している。

「自分のことが好きか」の回答を見ると、肯定的な回答は60.7%だった。自己肯定感は学年が低いほど高くなる傾向にある。一方で、「今打ち込んでいることはない」「困っていることを誰にも相談しない」等の回答は自己肯定感が低いほど多くなる傾向があり、自己肯定感の低い子どもほど、人との関わりが薄く孤立しがちであると推測される。また、自己肯定感が高いほど、将来も松本市に住み続けたいという回答が多くなっている。

⑤松本市の子どもは自らの意見を持っており、それを表現する力があることが伺える。

本アンケートは、子どもたちの自己肯定感や悩み、子どもの権利に関する認知度等を把握し、市の施策へ反映していくことを目的としているため、全部で35問と項目数が多くある。しかし、子どもたちは、年齢を問わず、選択式回答項目のみならず、自由記述にも多くの意見を自らの言葉で記載している。このことは、子どもたちが自らの意見を持っており、それを表現できることの証左である。

(2) 保護者用アンケートのまとめ

①条例と相談室を認知している保護者は5割に達している。

「松本市子どもの権利に関する条例」を「内容まで知っている」または「名前だけ知っている」という保護者は56.7%に達している。また、子どもの権利相談室「こころの鈴」を「内容まで知っている」または「名前だけ知っている」という保護者は52.1%となっている。特に過去の調査結果と比較すると、条例の認知度は10%以上向上している。一方で、条例を「知らない」という回答も依然として43.3%あり、特に子どもの学年が高くなるにつれて、「知らない」という回答が高くなる傾向にある。

②保護者と子どもの間で、子どもの自己評価やホッとできる場所の認識についてずれがある。

保護者と子どもをペアで分析すると、子どもの自己肯定感について、保護者が過大に見積もってしまう傾向があり、このずれは自己肯定感の低い子どもとその保護者の間で大きくなっている。また、ホッとできる場所について、保護者が思うほど「家族といられる場所」や「部活動やクラブ活動の場」等が子どもにとってホッとできる場所とはなっていないという認識のずれが見られた。

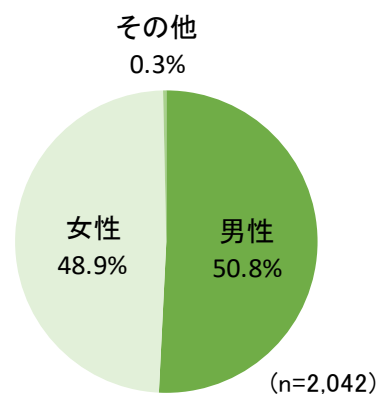
3. 子ども用アンケート調査結果

(1) 属性

- 回答者の性別は、50.8%が男性で、48.9%が女性である。
- 回答者は、小学生が35.1%、中学生が28.0%、高校生が36.8%となっている。
- 回答者の居住地は、81.3%が松本市内、18.7%が松本市外である。

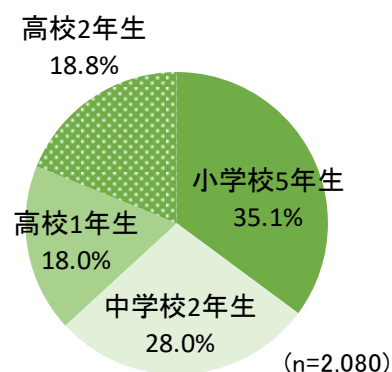
図表 1 性別

	度数(人)	割合(%)
男性	1,037	50.8
女性	998	48.9
その他	7	0.3
合計	2,042	100.0



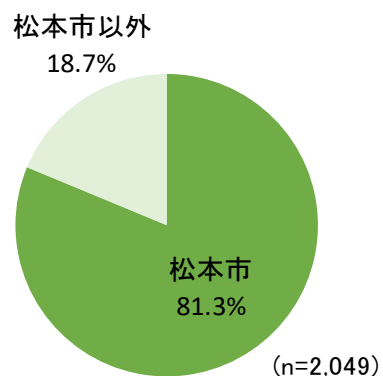
図表 2 学年

	度数(人)	割合(%)
小学校5年生	731	35.1
中学校2年生	583	28.0
高校1年生	374	18.0
高校2年生	392	18.8
合計	2,080	100.0



図表 3 居住地

	度数(人)	割合(%)
松本市	1,665	81.3
松本市以外	384	18.7
合計	2,049	100.0



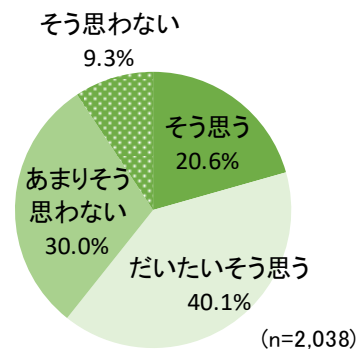
(2)「あなたの気持ち」について

①あなたは、自分のことが好きですか(問 4)

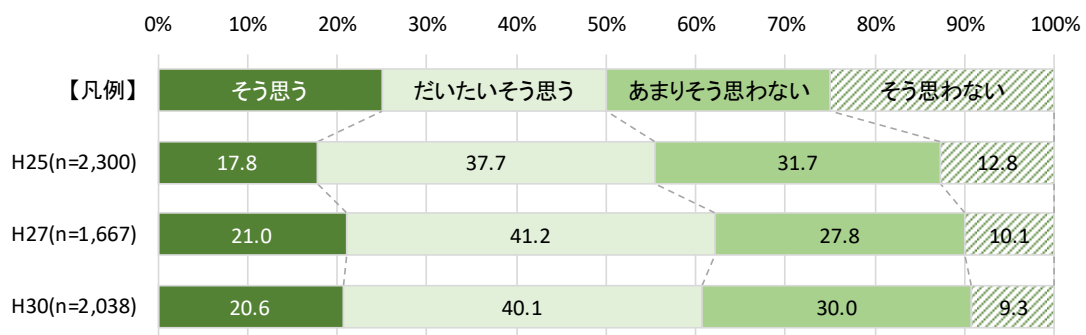
- 「自分のことが好きか」という質問に対して、「そう思う」または「だいたいそう思う」と回答した人の割合は、60.7%となっている。
- 平成 25 年度の調査と比較すると、「そう思う」または「だいたいそう思う」の割合が 5.2 ポイント増加している。
- 学年別に回答を見ると、「そう思う」または「だいたいそう思う」の割合は小学生が最も多く 76.8%であり、学年が低いほど、肯定的な回答が多い傾向にある。

図表 4 自分のことが好きか

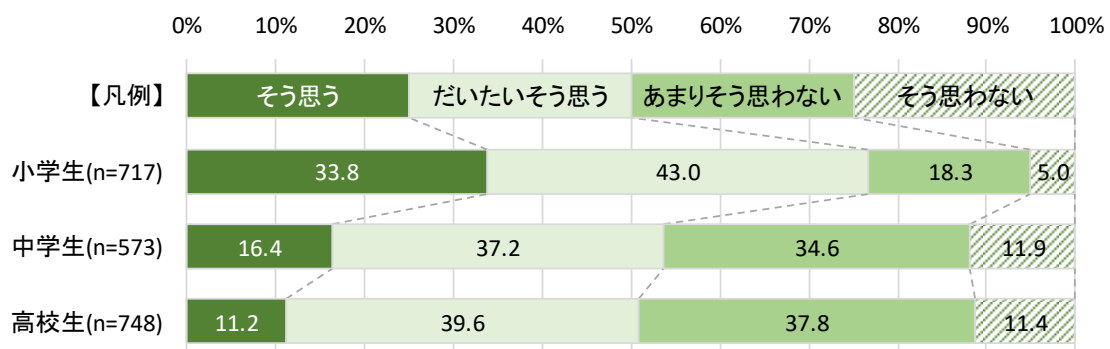
	度数(人)	割合(%)
そう思う	420	20.6
だいたいそう思う	817	40.1
あまりそう思わない	612	30.0
そう思わない	189	9.3
合計	2,038	100.0



図表 5 自分のことが好きか(経年比較)



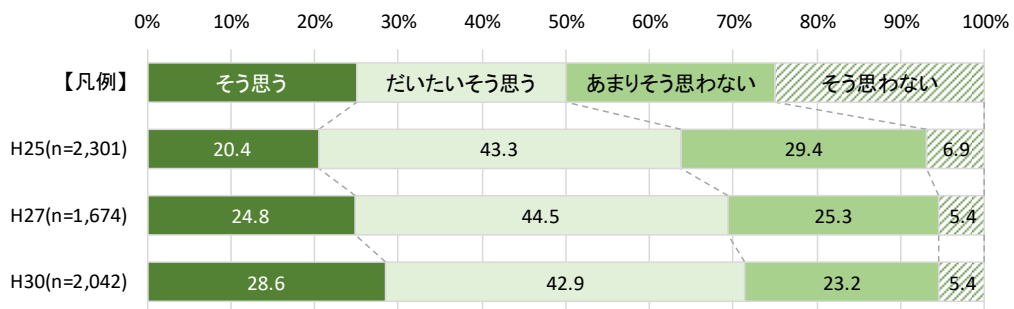
図表 6 自分のことが好きか(学年とのクロス集計) △



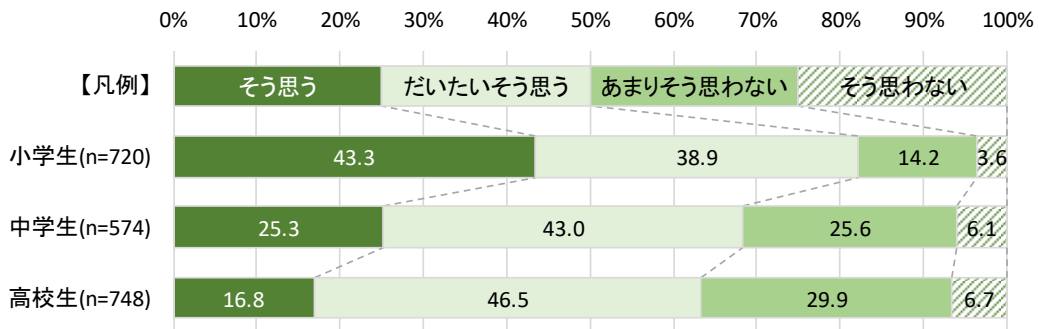
②あなたは、自分には良いところがあると思いますか(問 5)

- 「自分にはいいところがあると思うか」という質問に対して、「そう思う」または「だいたいそう思う」と回答した人の割合は71.5%となっており、年々増加している。
- 学年別に回答を見ると、「そう思う」または「だいたいそう思う」の割合は小学生が最も大きく82.2%であり、学年が低いほど、肯定的な回答が多い傾向にある。
- 「自分のことが好きか」の回答内容別に見ると、「自分にはいいところがある」に「そう思う」と回答した人の割合は、「自分のことが好きか」に「そう思う」と回答した人では80.7%なのに対して、「自分のことが好きか」に「そう思わない」と回答した人では、1.1%に留まっている。

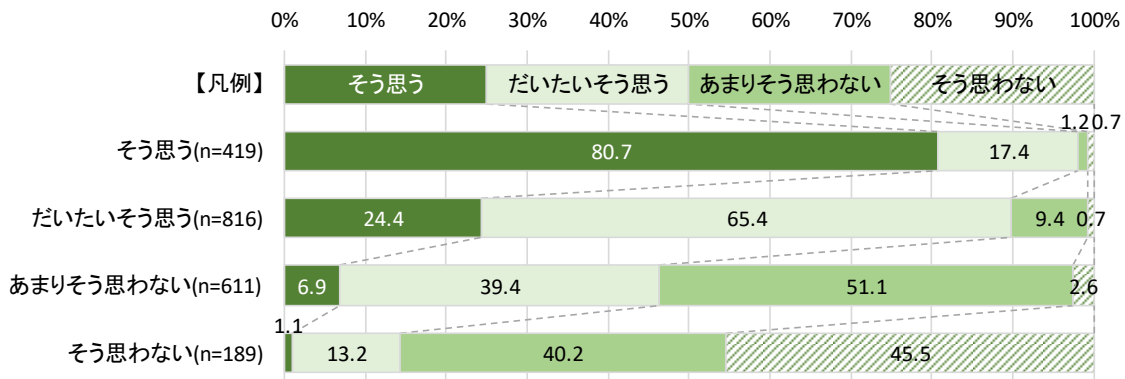
図表 7 自分には良いところがあると思うか（経年比較）



図表 8 自分には良いところがあると思うか（学年とのクロス集計）△



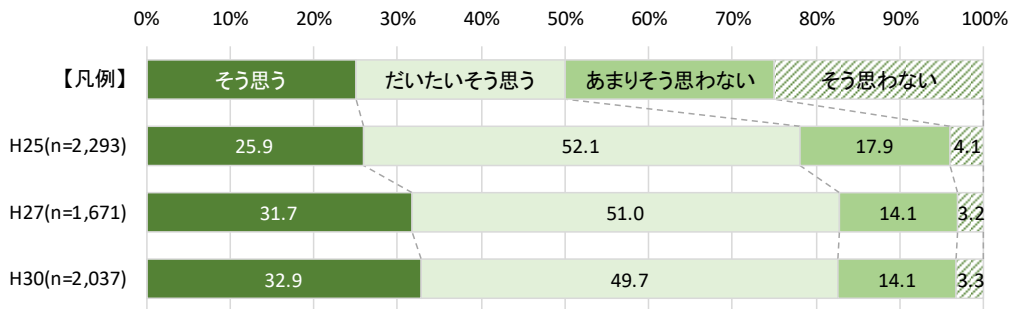
図表 9 自分には良いところがあると思うか（縦軸「自分のことが好きか」とのクロス集計）△



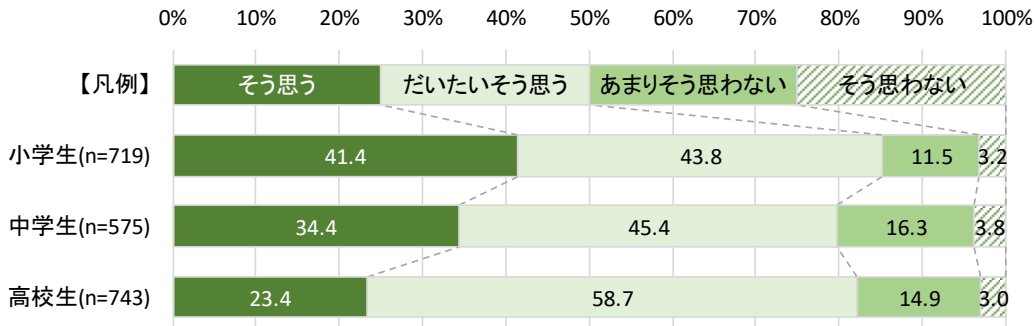
③あなたは、まわりの人から大切にされていると思いますか(問 6)

- 「まわりの人から大切にされていると思うか」という質問に対して、「そう思う」と回答した人の割合は 32.9%となっており、過去の調査結果と比較すると微増している。
- 学年別に回答を見ると、「そう思う」の割合は小学生が最も大きく 41.4%であり、学年が低いほど大きい傾向にある。
- 「自分のことが好きか」の回答内容別に見ると、「周りの人に大切にされていると思うか」に「そう思う」と回答した人の割合は、「自分のことが好き」に「そう思う」と回答した人では 70.5%なのに対して、「そう思わない」と回答した人では、10.3%に留まっている。

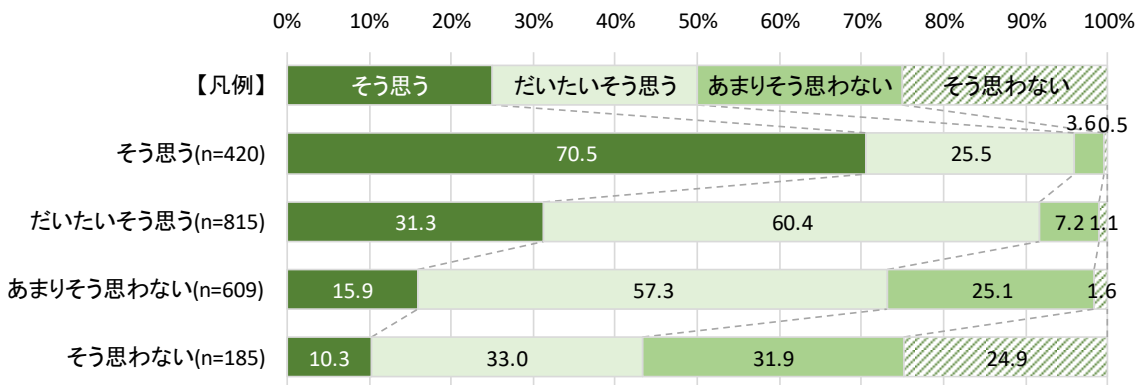
図表 10 まわりの人から大切にされていると思うか(経年比較)



図表 11 まわりの人から大切にされていると思うか(学年とのクロス集計) △



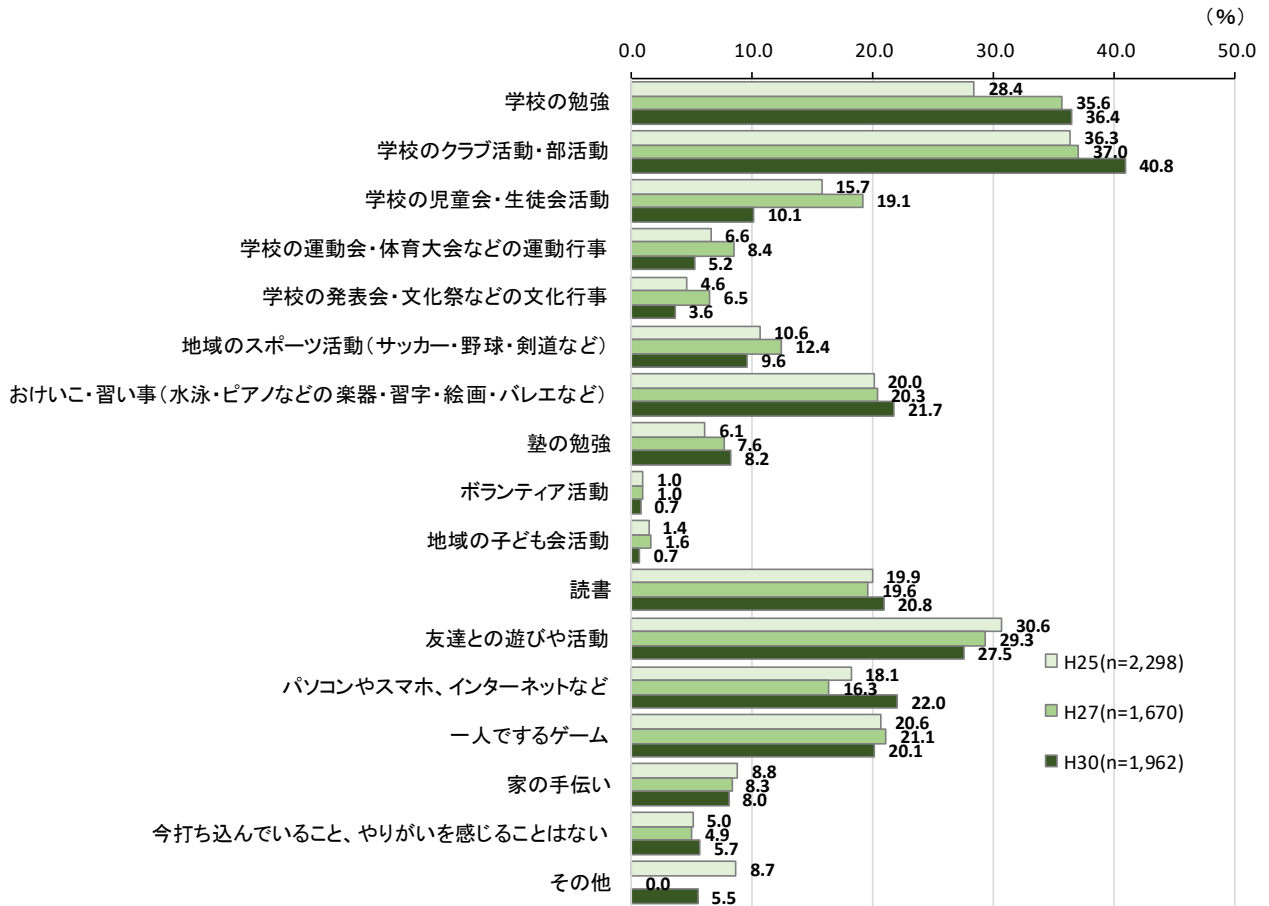
図表 12 まわりの人から大切にされていると思うか(縦軸「自分のことが好きか」とのクロス集計) △



④あなたが、「今打ちこんでいること」や「やりがいを感じていること」は何ですか【複数回答】(問7)

- 「今、打ちこんでいること」は、例年と同様、「学校のクラブ活動・部活動」が最も多く、40.8%が「今、打ちこんでいること」に挙げている。ついで、「学校の勉強」が多い。
- また、過去の調査結果と比較すると、「学校の勉強」「学校のクラブ活動・部活動」「塾の勉強」が増加し、「友だちとの遊びや活動」が減少している。

図表 13 今、打ちこんでいること（経年比較）



■その他の内容

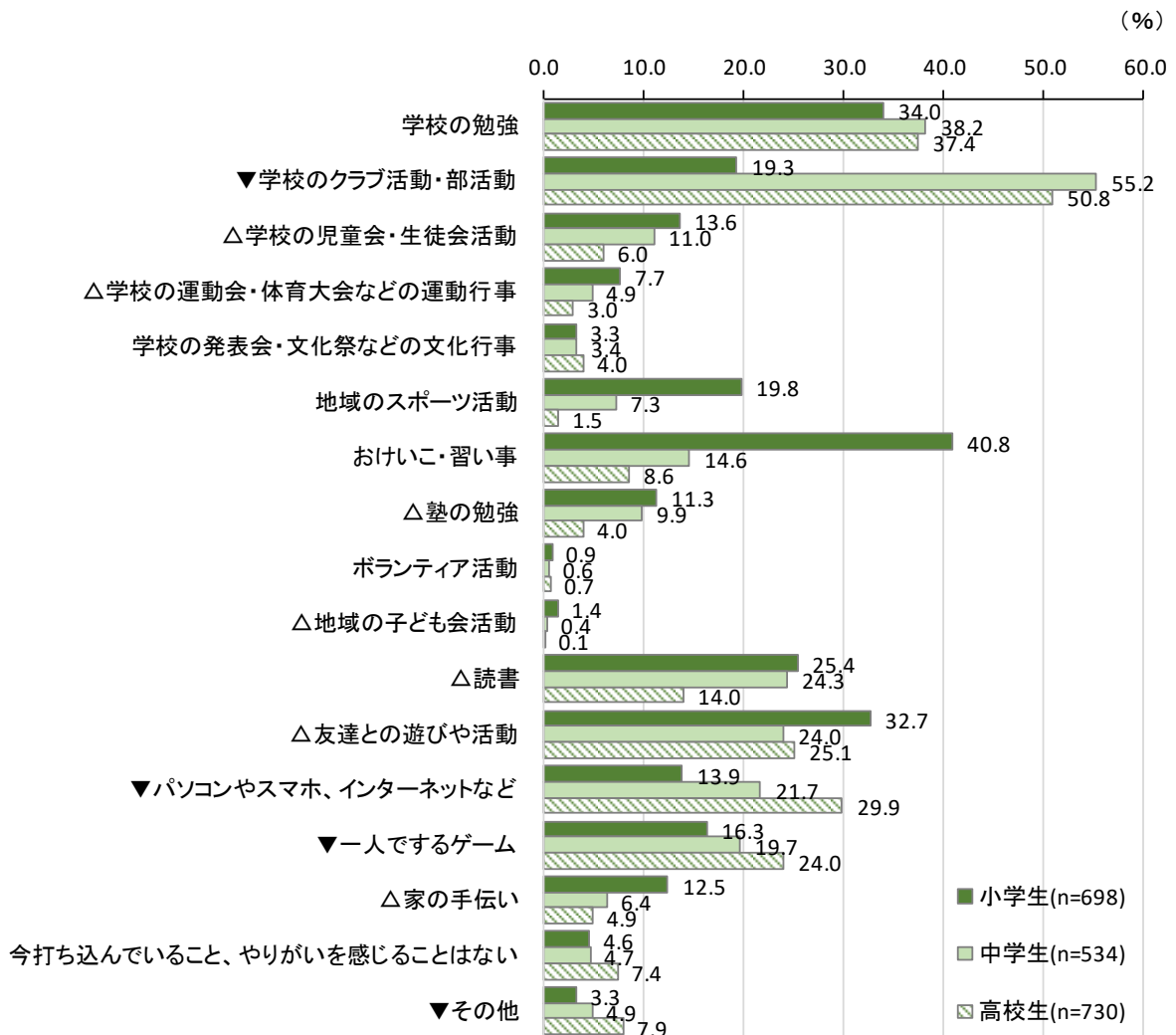
小学生	
男性	女性
家族や友だちとの遊び	絵を描くこと、手芸、折り紙
工作、図	ダンス
漢字やそろばん等の勉強	勉強、百人一首
電車、駅を覚える	ペットをかわいがる、動物に関することを調べる

中学生	
男性	女性
カードゲーム、囲碁、将棋、かるた等	料理、合唱、絵を描く事、音楽
絵を描く事、音楽、ダンス	アニメグッズ集め、アイドルの応援
山雅観戦、トレーニング	言語、検定の勉強
漢字の勉強、生物観察	
山登り、旅行	

高校生	
男性	女性
登山、自転車	絵を描く事、創作活動
写真、音楽、料理	アイドルの応援
ゲーム、アニメ、動画投稿	バンド活動、音楽鑑賞
資格の勉強	韓国語の勉強
アルバイト	アルバイト

- 学年別に「今、打ち込んでいること」を見ると、小学生では「おけいこ・習い事」が最も多く、中学生・高校生では「学校のクラブ活動・部活動」が最も多い。どの学年においても「学校の勉強」が比較的上位に位置している。
- 「学校のクラブ活動・部活動」を除くと、「学校の児童会・生徒会活動」や「地域のスポーツ活動」、「友だちとの遊びや活動」など他の人と一緒に行う項目は小学生の方が回答数が多く、「パソコンやスマホ、インターネットなど」「一人でするゲーム」の回答数は学年が上がるにつれて増加している。
- また、「今打ち込んでいること、やりがいを感じていることはない」の回答は、学年が上がるにつれて微増する傾向にある。

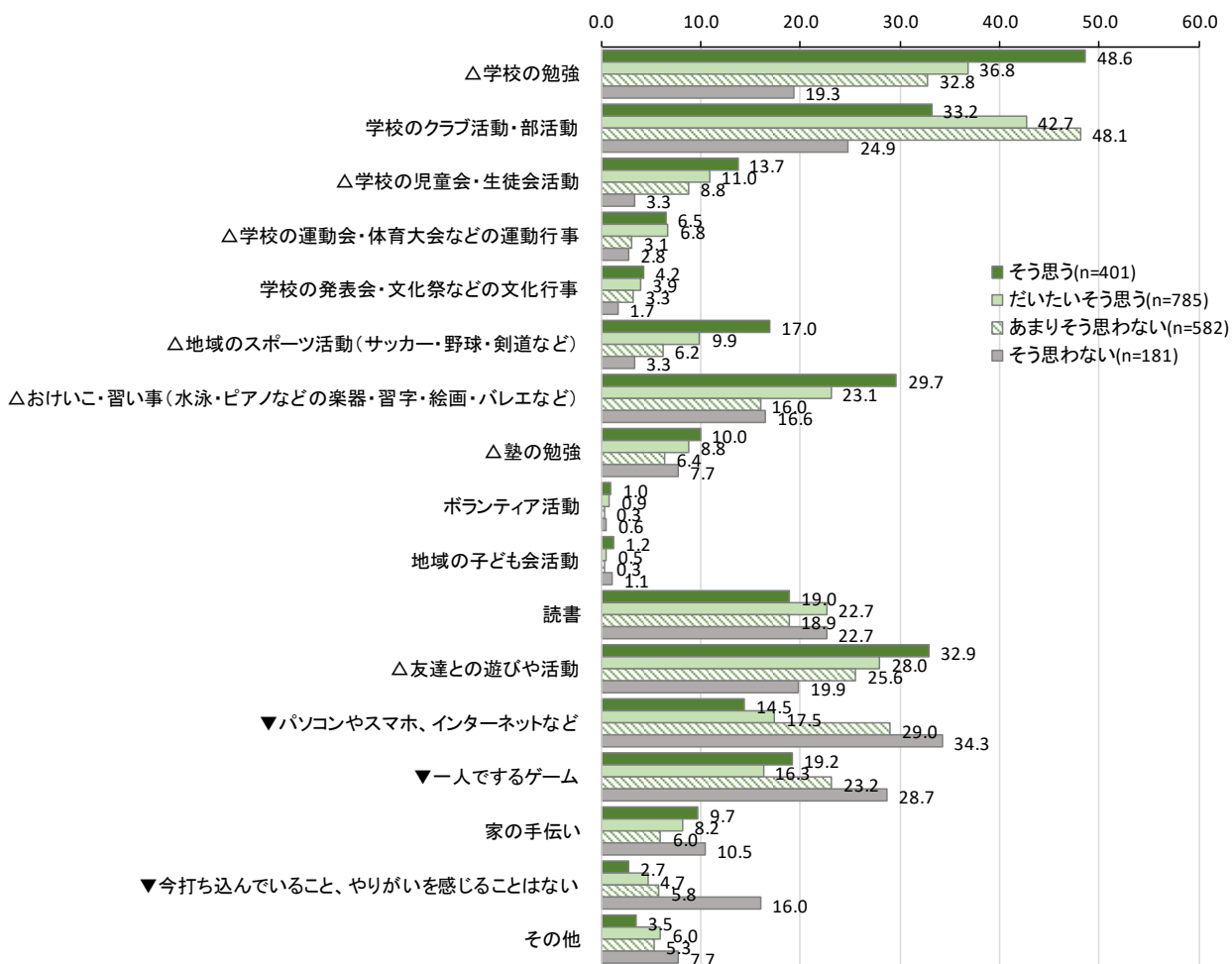
図表 14 今、打ちこんでいること（学年とのクロス集計）



- 「自分のことが好きか」の回答別に「今、打ち込んでいること」を見ると、「そう思う」と回答した人は、「学校の勉強」が最も高く、「学校のクラブ活動・部活動」「友だちとの遊びや活動」「おけいこ・習い事」が高くなっている。これらの項目は、「学校のクラブ活動・部活動」を除いて、自己肯定感が高い（「そう思う」または「だいたいそう思う」と回答している）ほど、高くなっている。
- 一方で、「そう思わない」と回答した人は「パソコンやスマホ、インターネットなど」「一人でするゲーム」が高くなっている。これらの項目は、自己肯定感が低い（「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答している）ほど、高くなっている。
- また、「今打ち込んでいること、やりがいを感じていることはない」の回答は、自己肯定感が低いほど、多くなっている。

図表 15 今、打ちこんでいること（「自分のことが好きか」とのクロス集計）

(%)

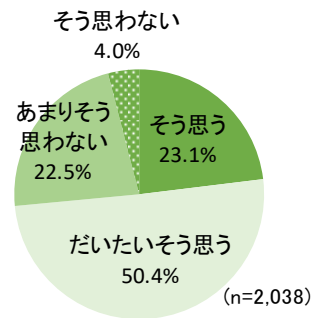


⑤あなたは、「うまくいくか分からないこと」にも取り組みますか(問 8)

- 「『うまくいくか分からないこと』にも取り組めるか」との質問に対して、「そう思う」または「だいたいそう思う」と回答した人の割合は、73.5%となっている。
- 学年別に見ると、「そう思う」の割合は小学生で最も高く 32.2%で、学年が低いほど高い傾向にある。
- 「『うまくいくか分からないこと』にも取り組めるか」に対して「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答している割合は、「自分のことが好きか」に「そう思う」と回答している人が最も低く 11.8%で、「自分のことが好きか」に否定的な回答ほど、「『うまくいくか分からないこと』にも取り組めるか」に対する否定的な回答が多くなっている。

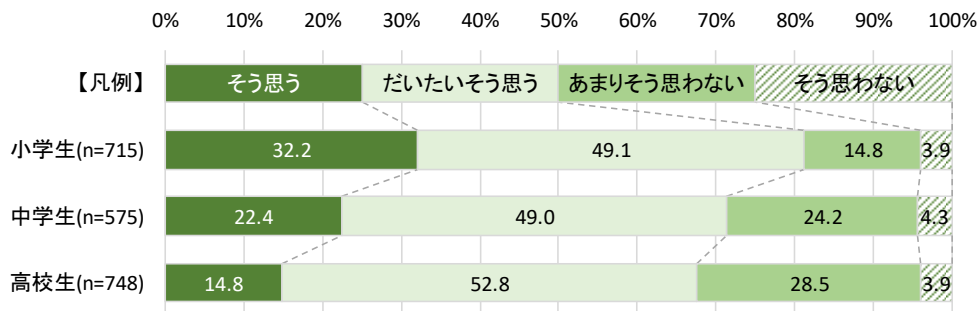
図表 16 「うまくいくか分からないこと」にも取り組めるか

	度数(人)	割合(%)
そう思う	470	23.1
だいたいそう思う	1,028	50.4
あまりそう思わない	458	22.5
そう思わない	82	4.0
合計	2,038	100.0

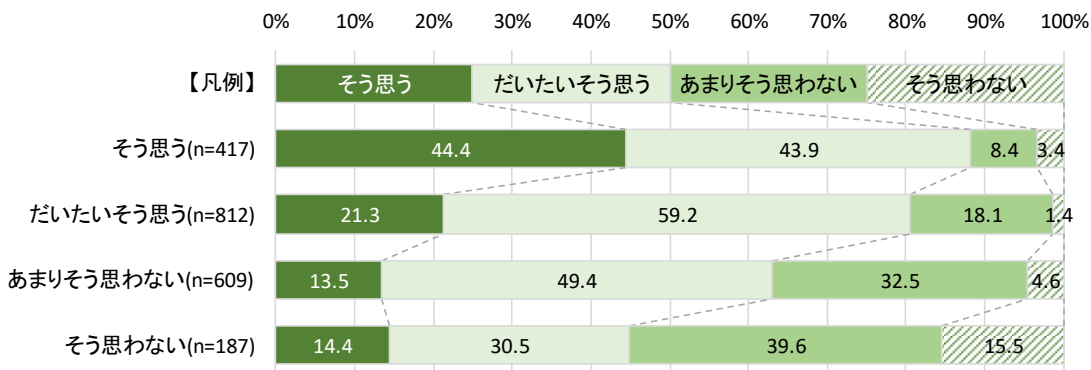


※平成 30 年度調査からの設問

図表 17 「うまくいくか分からないこと」にも取り組めるか(学年とのクロス集計) △



図表 18 「うまくいくか分からないこと」にも取り組めるか(縦軸「自分のことが好きか」とのクロス集計) △



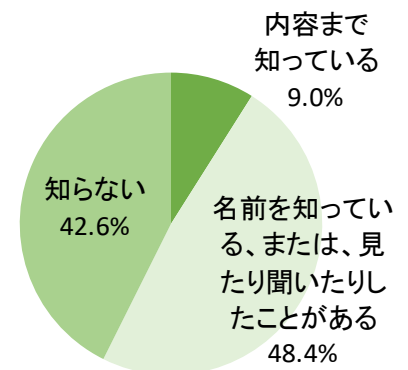
(3)「松本市子どもの権利に関する条例」について

①あなたは、「松本市子どもの権利に関する条例」を知っていますか(問9)

- 「松本市子どもの権利に関する条例」を「知っている」「名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある」と回答した人の割合は、57.4%となっており、過去の調査結果と比較して最も高くなっている。また、「知らない」とする回答の割合は、平成27年度調査から33.8ポイント減少し、最も少なくなっている。
- 学年別に見ると、「内容まで知っている」の割合は小学生が最も高く、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。特に高校生は「知らない」の割合が高く、62.1%になっている。

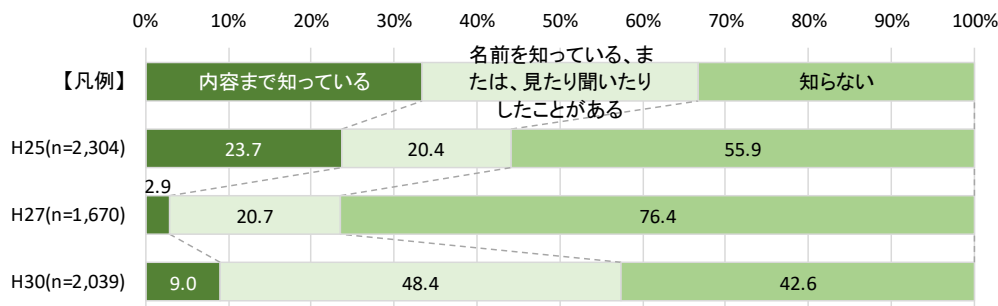
図表 19 松本市子どもの権利に関する条例を知っているか

	度数(人)	割合(%)
内容まで知っている	183	9.0
名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある	987	48.4
知らない	869	42.6
合計	2,039	100.0



(n=2,039)

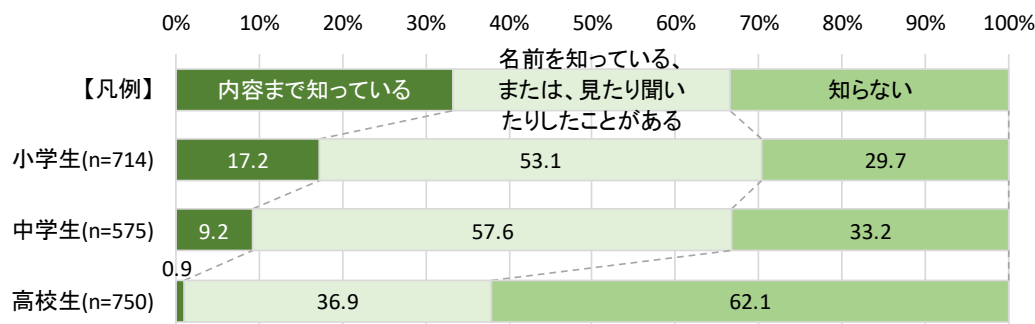
図表 20 松本市子どもの権利に関する条例を知っているか(経年比較)



※H25は「内容を知っている」「名前だけ知っている」「知らない」

※H27は「内容まで知っている」「名前だけ知っている」「知らない」

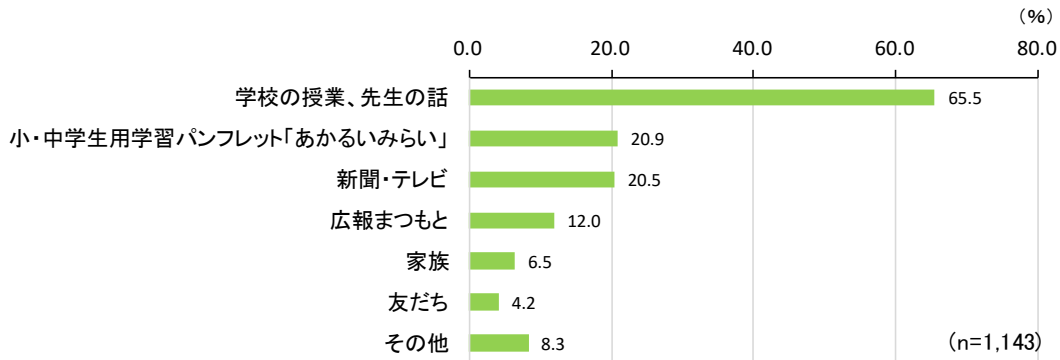
図表 21 松本市子どもの権利に関する条例を知っているか(学年とのクロス集計) △



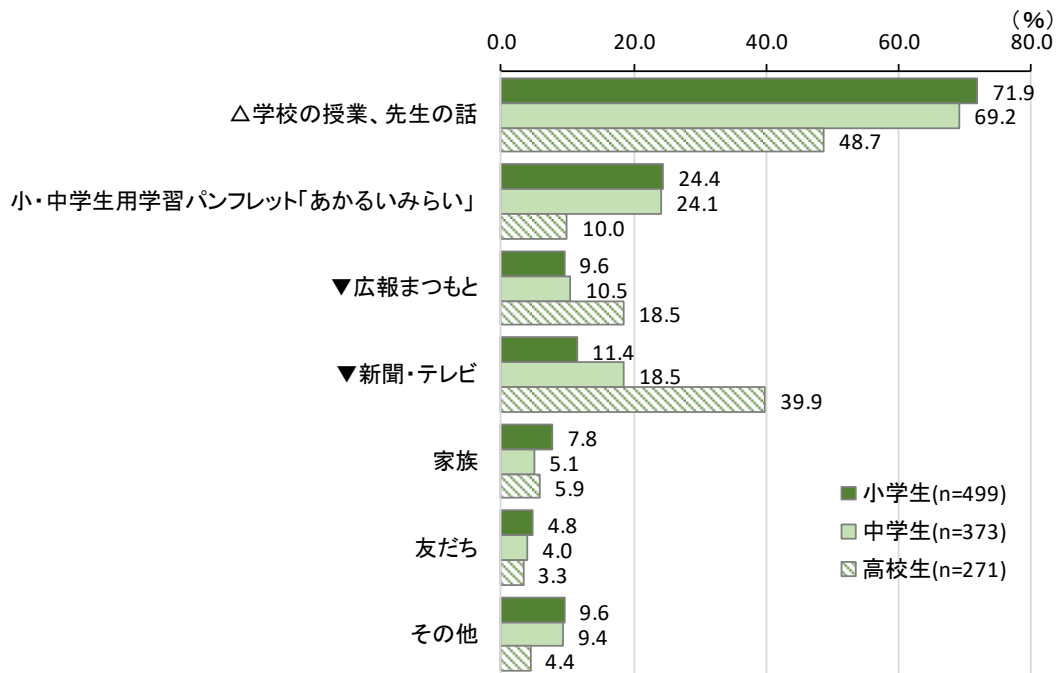
②「松本市子どもの権利に関する条例」をどのような方法で知りましたか【複数回答】(問 10)

- 「松本市子どもの権利に関する条例」を知った方法では、「学校の授業、先生の話」が最も多くなっている。
- 学年別に知った方法を見ると、どの学年でも「学校の授業、先生の話」が最も多い。小中学生では「小・中学生用学習パンフレット『あかるいみらい』」がついで多く、高校生では「新聞・テレビ」がついで多くなっている。

図表 22 「松本市子どもの権利に関する条例」をどのような方法で知りましたか



図表 23 「松本市子どもの権利に関する条例」をどのような方法で知りましたか(学年とのクロス集計)



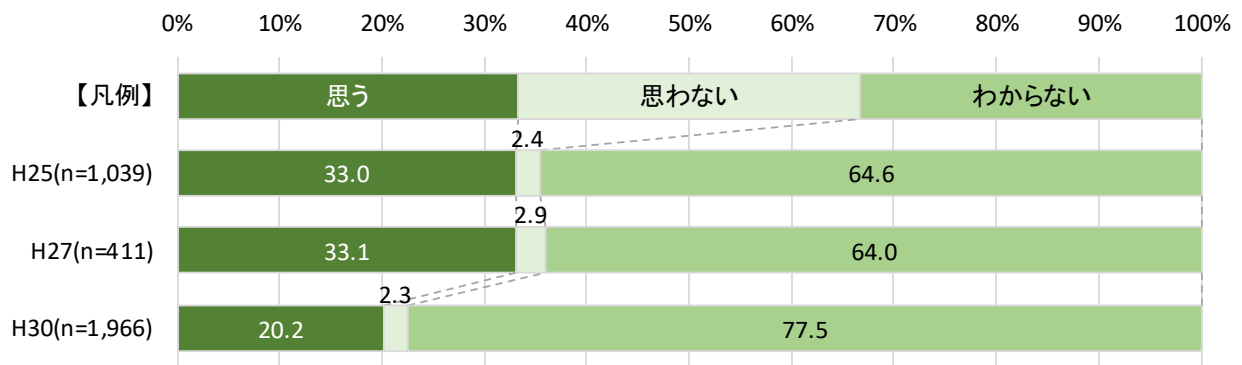
■その他の内容

小学生	中学生	高校生
「CAP」の人からきいて	松本子ども未来委員会	ポスター、チラシ
学校の放送、ポスター、お便り	学校の放送、お便り	インターネット
松本子ども未来委員会		

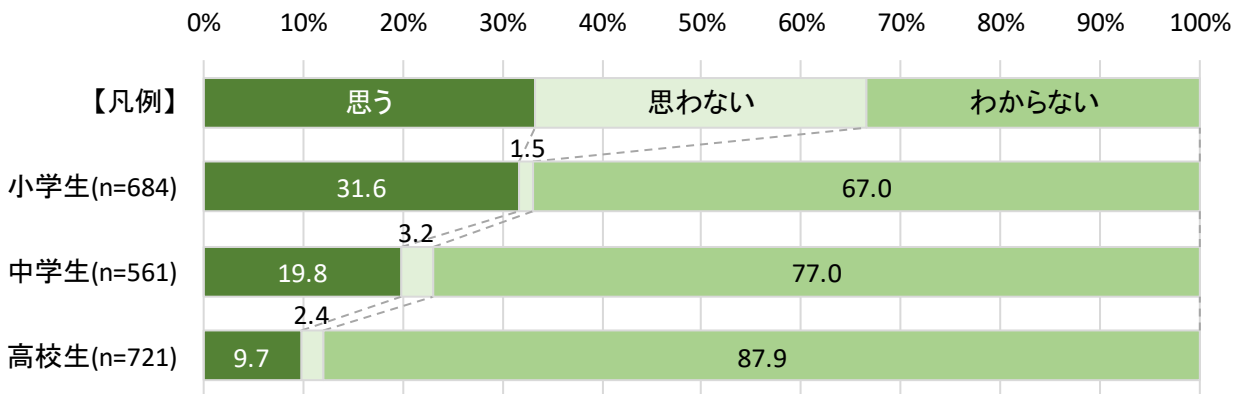
③「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思いますか(問 11)

- 「『松本市子どもの権利に関する条例』ができて良かったと思うか」という設問に対して、「わからない」と回答した人の割合が最も多く、77.5%となっている。
- 過去の調査結果と比較すると、「わからない」の割合は平成 25 年度調査から 12.9 ポイント増加している。
- 学年別に見ると、「わからない」の回答は小学生が最も少なく、学年が上がるにつれて増加する傾向にある。

図表 24 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思うか(経年比較)



図表 25 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思うか(学年とのクロス集計)△



④「松本市子どもの権利に関する条例」ができたことへの評価の理由【自由記述】(問 12)

- 「松本市子どもの権利に関する条例」ができたことへの評価を、学年別に整理した。
- 「条例ができて良かったと思う」理由として、「権利があることで自分のしたいことができる、言いたいことが言える」「子どもにも権利があることを知れる」「守られている気がして安心する」「相談する場所ができる」などが挙げられている。
- 「条例ができて良かった」と思わない理由として、「条例の成果が分からない」「条例ができただけでは何も変わらない」「条例を知らない人が多い」など挙げられている。

図表 26 小学生 「松本市子どもの権利に関する条例」ができたことへの評価の理由(抜粋)

小学生「条例ができて良かったと思う」
権利があると友達と楽しく遊んだり、ちゃんと授業を受けたり、自分のしたいことができるから。
子どもたちが自分の思っていることが言えるようになるかもしれないから。
嫌なことをされても自分は権利があるとちゃんと「やめて」と言えるから。
権利があるといじめで誰かが一人で悲しい思いをすることなどが減ってみんなが楽しく過ごせそうだから。
学校の中ではいじめられている人も「あなたにも権利があるのだよ」と言えるから。
大人と同じように遠慮なく堂々と生きるということを、細かく書いているから。
子どもが学校の先生や家族の他に、地域の人にもまもられている感じがして安心するから。。
自分たちは大切にされてるんだなと思えるし、子どもの権利があることで自信をもって生活ができるから。
子どもの権利が分かり、私はこんな事やってもいいんだなどの発見ができたから。
条例が出来て子どもでも権利があるということを知ったら不思議な感覚で嬉しかったから(大人だけじゃないんだ~など)。
条例が出来て知っている人が多くなれば、条例にしたがって意識する人が増えるから。
こころの鈴で自分のなやんでいることをひみつにしながら、電話でなんでも相談できるところが良い。
小学生「条例が出来て良かったと思わない」
あってもなくても自分には何も無いから。
条例ができただけでこの世界が変わったわけでもないから。
条例ができたとしてもゲームをやらせてくれないし、ゲームを買ってくれない。
条例ができて言いたいことを言わせてもらえなかったり、言ったことを必ず「いい」とは言われないから。
条例が実現されていないと思うから。

図表 27 中学生 「松本市子どもの権利に関する条例」ができたことへの評価の理由(抜粋)

中学生「条例ができて良かったと思う」
一人で困っているときに悩みを聞いてくれる場所ができたから。
子ども一人一人を平等に考えた取り組みがありいじめが減ると考えているから。
松本市がそれだけ子どもに対して向き合い考えてくれていると思ったから。
虐待死が増える中、この条例ができたのはそれを止める第一歩になると思うから。
子どもにも発言する機会ができたこと。
子どもが自分の思っている事や、考えを発信できるというところ。
子どもにも権利があるということを知れる良い機会だと思ったから。
他の県や市にはもうすでに条例が出来ていたと思うので、県内や市内での新たなルールが定められたことにより、生きづらかった人たちもこの条例を基にしたり、この条例に助けてもらったりしながら上手に生活できるようになるのではないかと思った。
今までこの世の中で、親に反対されたりしていた人でも、自分の行きたいところ、自然豊かなところで成長することができるし、子どもだけでなく親もいいことがあるから。

中学生「条例が出来て良かったと思わない」
実際にその権利が守られているとは限らないし、守られてない子がこころの鈴に相談し、そのことについて親とトラブルになりかねない。守られていない子が「自分は・・・」という気持ちになり、追い込まれかねない。
条例が出来て、正直変わったことがないから、必要性を感じられないので、なくてもあっても変わらないと思う。
どうせ変わらない。子どもは大人のわからない所で陰湿な動きをし、誰かを傷つける。悩みを言えない性格なら、いくら条例ができて、誰かに言えず1人で抱え込む。内容を全員が知らない条例なら、意味がない。そもそも、権利を実現するための条例なら、いじめっ子がその権利を主張してしまったら実現されるのか？
条例ができただけで虐待、いじめが減るとも思えず、意味がないから。

図表 28 高校生 「松本市子どもの権利に関する条例」ができたことへの評価の理由(抜粋)

高校生「条例ができて良かったと思う」
松本市で子どもを大切にしていこうという気持ちが伝わるから。
大人たちに守られている気がして安心する。
言う事を止められていたりして直接誰かに相談できない子どもが相談できる場を設けてあげられるから。
権利が明文化されているところ。
私達が住みやすいような、また育ちやすいような環境を大人の人にも協力してもらいながら作れるのは、今できることの少ない私達にとってすごく心強いサポートになると思うから。
障がいを持っているような子どもでもひとりひとりを大切に考えてくれているそれはとってもいい事だと思う。

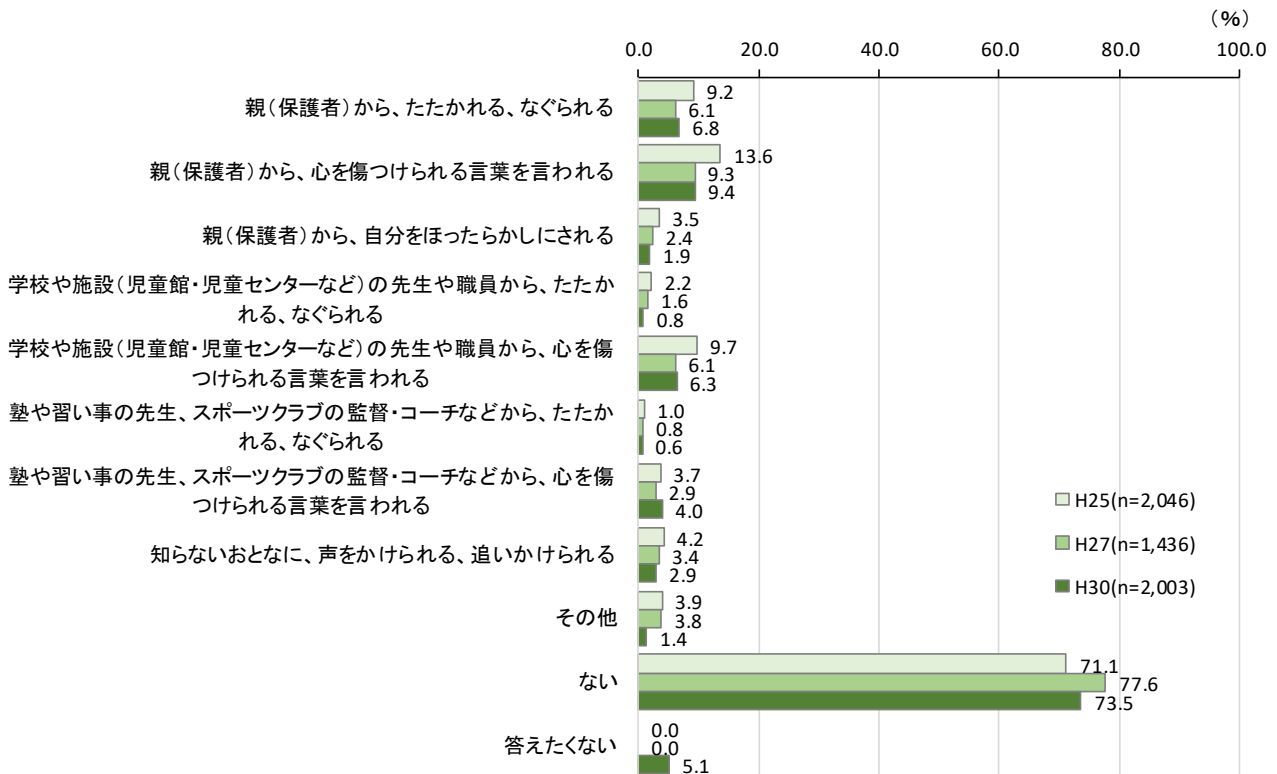
高校生「条例が出来て良かったと思わない」
この条例で何が変わったかわからない。生活も変わったこともないのでこの条例がなんのためにあるかわからない。
子どもの権利についてまだ知らない人がいる。

(4) 悩んでいること、困っていることについて

① あなたは、これまでおとなからされて「いやな思い」をしたことがありますか【複数回答】(問 13)

- 平成 30 年度調査では、例年通り「ない」という回答が最も多く 73.5%となっている。
- 過年の調査結果と比較しても、大きな傾向の変化はなく、「いやな思い」をした体験としては、「親（保護者）から、心を傷つけられる言葉を言われる」が最も多く、ついで「親（保護者）から、たたかれる、なぐられる」が多くなっている。

図表 29 これまでおとなからされて「いやな思い」をしたこと(経年比較)



※H25、H27は「答えたくない」の選択肢なし

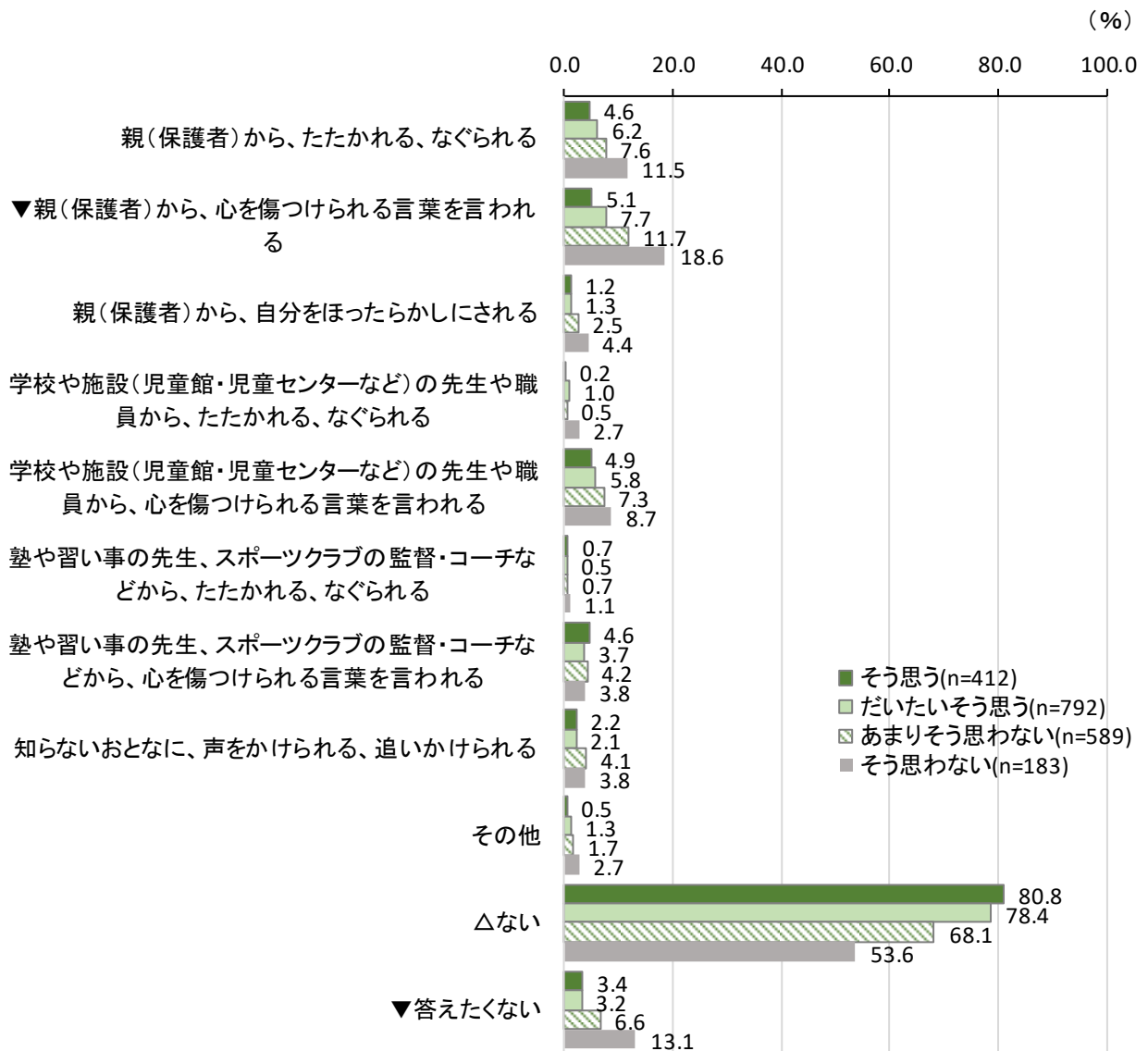
	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
親(保護者)から、たたかれる、なぐられる	188	88	136	9.2	6.1	6.8
親(保護者)から、心を傷つけられる言葉を言われる	279	134	188	13.6	9.3	9.4
親(保護者)から、自分をほったらかしにされる	71	34	39	3.5	2.4	1.9
学校や施設(児童館・児童センターなど)の先生や職員から、たたかれる、なぐられる	45	23	17	2.2	1.6	0.8
学校や施設(児童館・児童センターなど)の先生や職員から、心を傷つけられる言葉を言われる	199	88	127	9.7	6.1	6.3
塾や習い事の先生、スポーツクラブの監督・コーチなどから、たたかれる、なぐられる	20	11	13	1.0	0.8	0.6
塾や習い事の先生、スポーツクラブの監督・コーチなどから、心を傷つけられる言葉を言われる	75	41	80	3.7	2.9	4.0
知らないおとなに、声をかけられる、追いかけられる	86	49	59	4.2	3.4	2.9
その他	80	55	28	3.9	3.8	1.4
ない	1,455	1,115	1,473	71.1	77.6	73.5
答えたくない	0	0	103	0.0	0.0	5.1
回答者数	2,046	1,436	2,003			

■その他の内容

小学生	中学生		高校生
女性	男性	女性	男性
悪いことを私がやるとたたかれる	先生がえこひいき	先生に勝手に決め付けられる。顧問に差別される。	遅刻をしてはいけないと親に言われたが、なぜダメなのか理解できない
先生の裏表がはげしい	親からたたかれたり、傷つくことを言われるのは、自分がいけないことをしてしまったから	何も知らないくせに理不尽に怒られる	教諭からばくたいな量の課題を出された
ほかの人と勘違いされて心を傷つけられる言葉を言われた	教師に無理やり作業等をやらされる	知らない大人に胸ぐらをつかまれたことがある	こういう質問で嫌な思いになる
	塾に行けと言われる	親にいろいろ勘違いされて怒られる(自分のことを言わせてもらえない)時がある	家庭事情のキツさに悩まされている
		顧問に差別をされる	学校の先生に変な名前を付けられる

- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「親（保護者）から、心を傷つけられる言葉を言われる」「答えたくない」の項目は、「自分のことが好きか」に否定的な人ほど割合が高くなっている。
- 「ない」の回答は、「自分のことが好きか」に肯定的な人ほど割合が高くなっている。

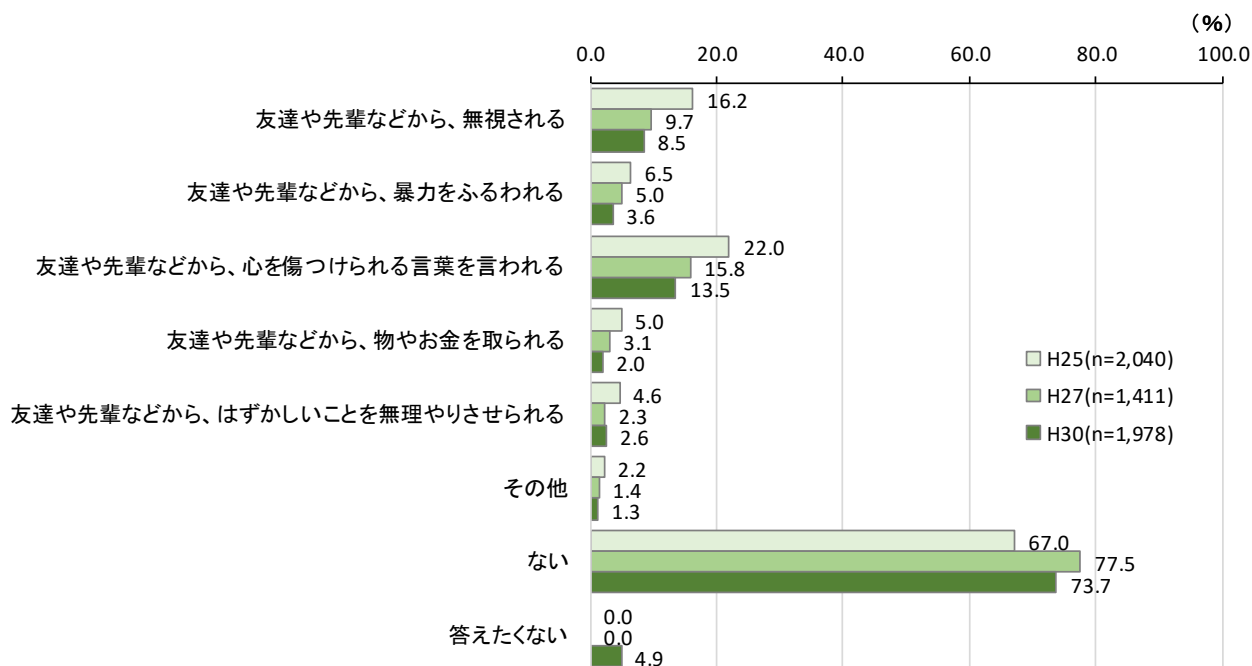
図表 30 これまでおとなからされて「いやな思い」をしたこと（「自分のことが好きか」とのクロス集計）



② あなたは、これまで友だちや先輩からされて「いやな思い」をしたことがありますか【複数回答】(問 14)

- 平成 30 年度調査では、例年通り「ない」という回答が最も多く 73.7%となっている。
- 過年の調査結果と比較しても、大きな傾向の変化はなく、「いやな思い」をした体験としては、「友だちや先輩などから、心を傷つけられる言葉を言われる」が最も多く、ついで「友だちや先輩などから、無視される」が多くなっている。これらの項目は減少傾向にある。

図表 31 これまで友だちや先輩からされて「いやな思い」をしたこと(経年比較)



※H25、H27は「答えたくない」の選択肢なし

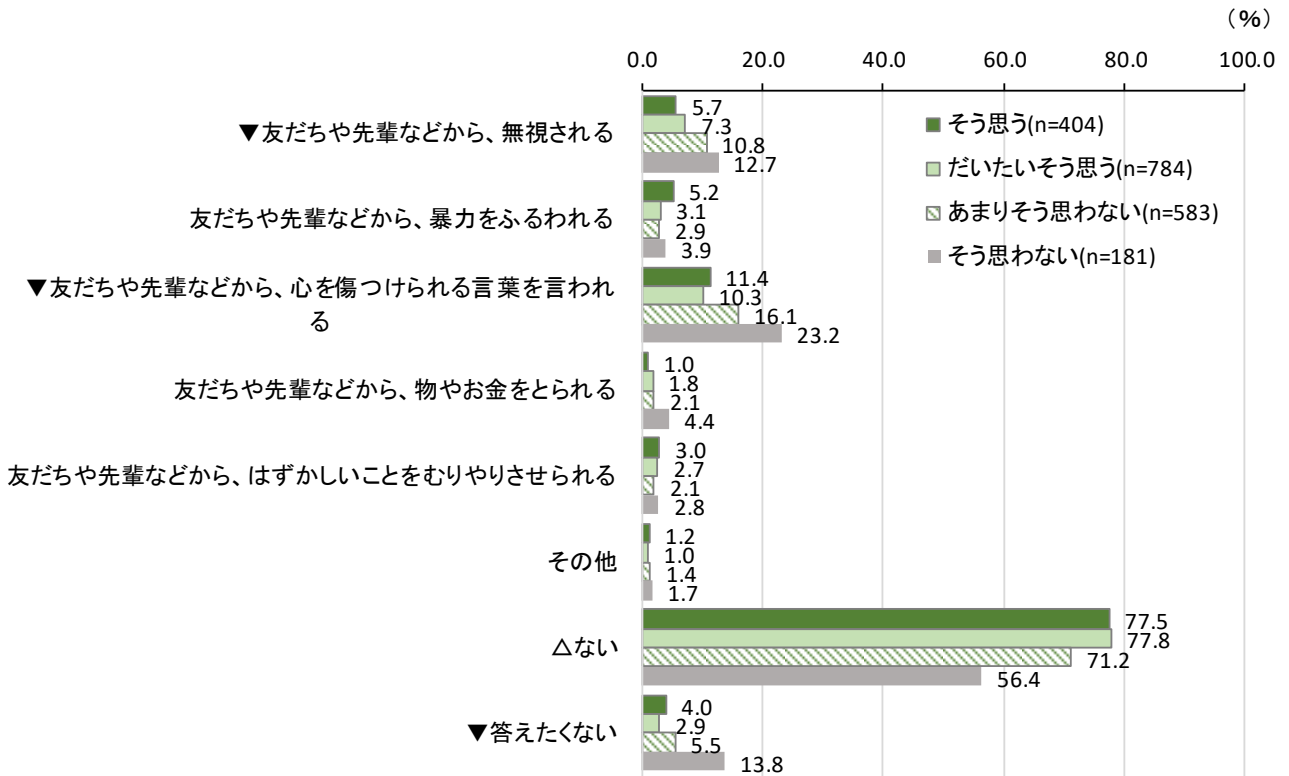
	度数 (人)			割合 (%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
友達や先輩などから、無視される	331	137	168	16.2	9.7	8.5
友達や先輩などから、暴力をふるわれる	132	71	71	6.5	5.0	3.6
友達や先輩などから、心を傷つけられる言葉を言われる	449	223	267	22.0	15.8	13.5
友達や先輩などから、物やお金を取られる	101	44	39	5.0	3.1	2.0
友達や先輩などから、はずかしいことを無理やりさせられる	94	33	51	4.6	2.3	2.6
その他	45	20	25	2.2	1.4	1.3
ない	1,367	1,093	1,457	67.0	77.5	73.7
答えたくない	—	—	97	—	—	4.9
回答者数	2,040	1,411	1,978			

■その他の内容

小学生		中学生	高校生	
男性	女性	女性	男性	女性
いじわるをされた	フードをひっぱられる、肩をつねられる	自分達はルールを守れていないのに、人にばかり注意してくる	部室を奪われる	嫌な態度をされた
仲間はずれにされた	友だちに自分のくつにこっそり砂を入れられた	自分だけ怒られる	友人に昔の話を広められる	自分の気に入っている後輩にだけ優しい人
	先輩などに、バカにされた。命令される	急に理由もわからずにキレられた		先輩じゃなく後輩から、無視や心を傷つけられる言葉を言われる
	にらまれる、かげ口を言われる			
	にげられる、話に入らせてくれない、人によって態度を変える			
	友だちに自分の秘密をみんなにばらまかれている			

- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「友だちや先輩などから、無視される」「友だちや先輩などから、心を傷つけられる言葉を言われる」「答えたくない」の項目は、「自分のことが好きか」に否定的な人ほど割合が高くなっている。
- 「ない」の回答は、「自分のことが好きか」に肯定的な人ほど割合が高くなっている。

図表 32 これまで友だちや先輩からされて「いやな思い」をしたこと(「自分のことが好きか」とのクロス集計)

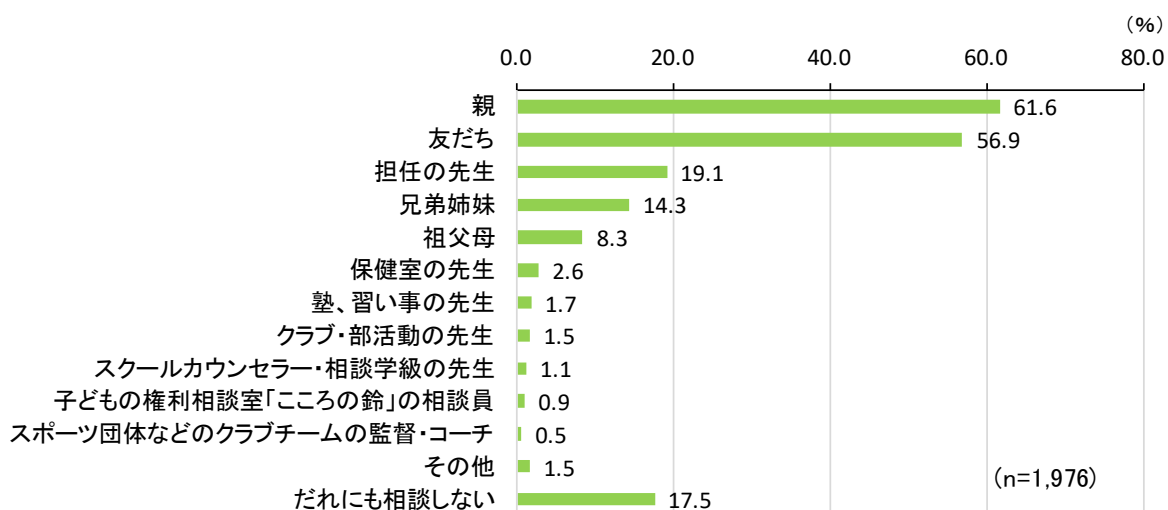


(5) 困っていること、つらいことの相談について

① 困ったとき、つらいとき、だれに相談しますか【複数回答】(問 15)

- 相談相手は、「親」が最も多く 61.6%となっている。ついで、「友だち」が多い。
- 一方で、「誰にも相談しない」という割合は回答者のうち 17.5%となっている。

図表 33 困っているとき、つらいとき、だれに相談するか

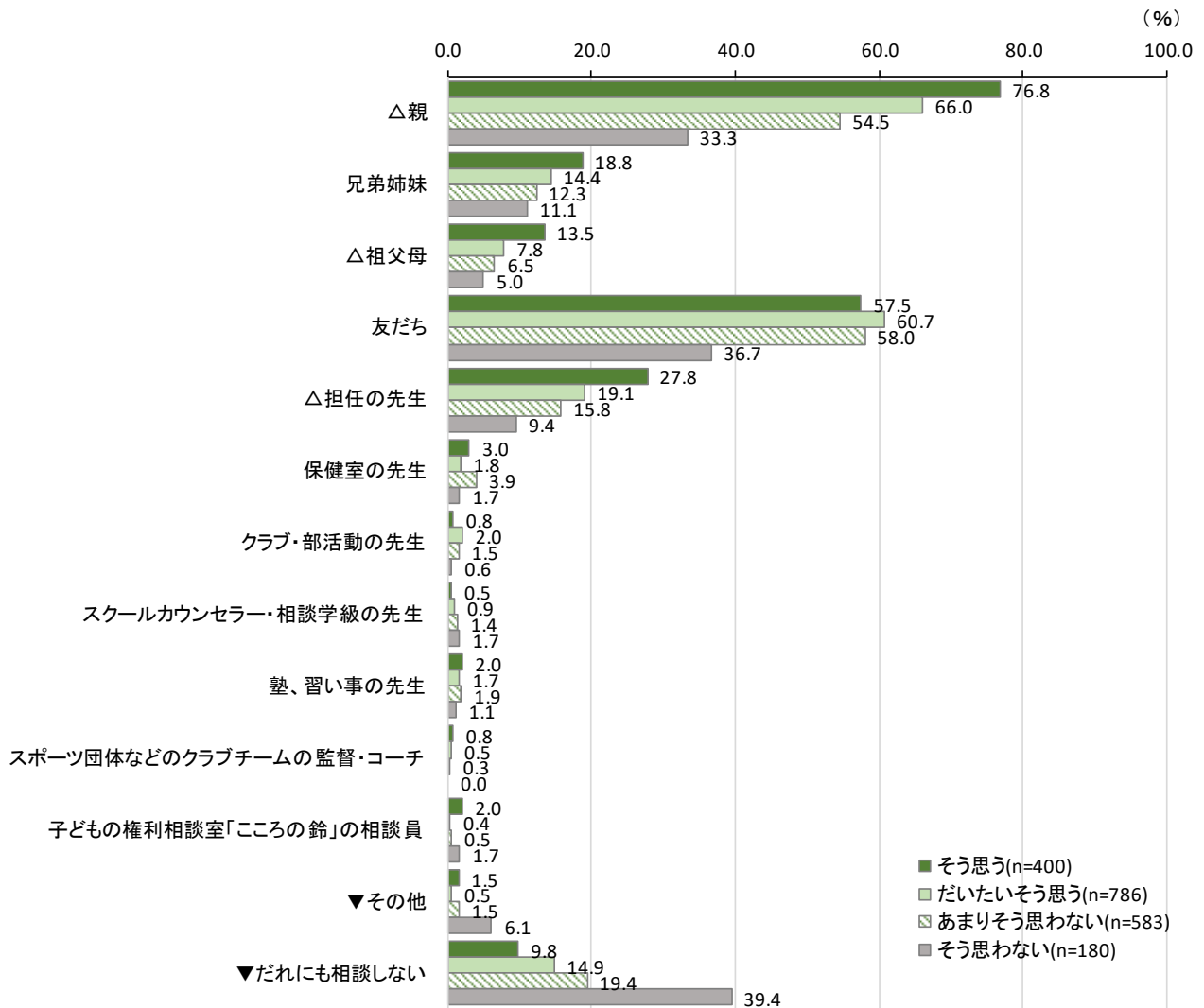


■その他の内容

小学生		中学生		高校生	
男性	女性	男性	女性	男性	女性
飼っている猫	校長先生	自分の飼ってる子ネコ	ネットの友だち	インターネットを通じて相談	インターネット・SNSを通じて
		いとこなど	近くにいた人		先輩
		校長先生			教科担任の先生
		信頼している人			中学の先生

- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「親」「祖父母」「担任の先生」は、「自分のことが好きか」に肯定的な人ほど割合が高くなっている。
- 「誰にも相談しない」の回答は、「自分のことが好きか」に否定的な人ほど割合が高くなっている。

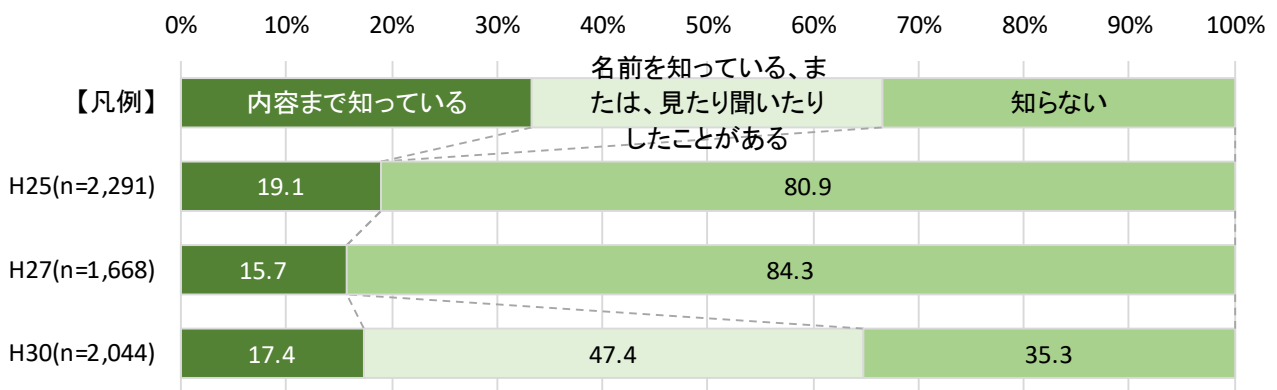
図表 34 困っているとき、つらいとき、だれに相談するか（「自分のことが好きか」とのクロス集計）



② あなたは、子どもの権利相談室「こころの鈴」を知っていますか(問 16)

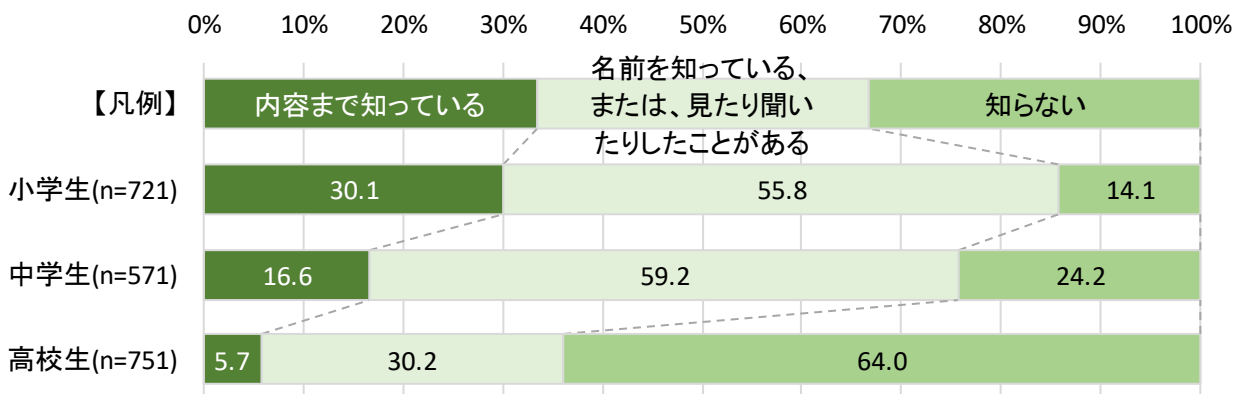
- 平成 30 年度の調査では、子どもの権利相談室「こころの鈴」を「内容まで知っている」または「名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある」と回答した人の割合は 64.8%を占めている。一方で、「内容まで知っている」の割合は過去の調査結果と比較しても大きな変化は見られない。
- 学年別に平成 30 年度の回答を見ると、「内容まで知っている」の割合は小学生が最も高く 30.1%となっており、学年が低いほど、回答割合が大きい傾向にある。特に高校生は「知らない」の割合が最も高く、64.0%を占めている。

図表 35 「こころの鈴」を知っているか（経年比較）



※H25、H27は「名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある」の選択肢なし

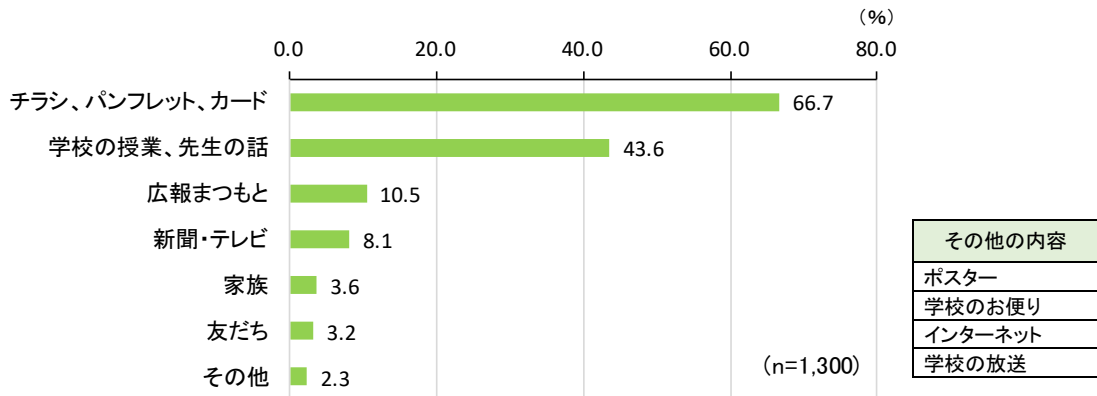
図表 36 「こころの鈴」を知っているか（学年とのクロス集計）△



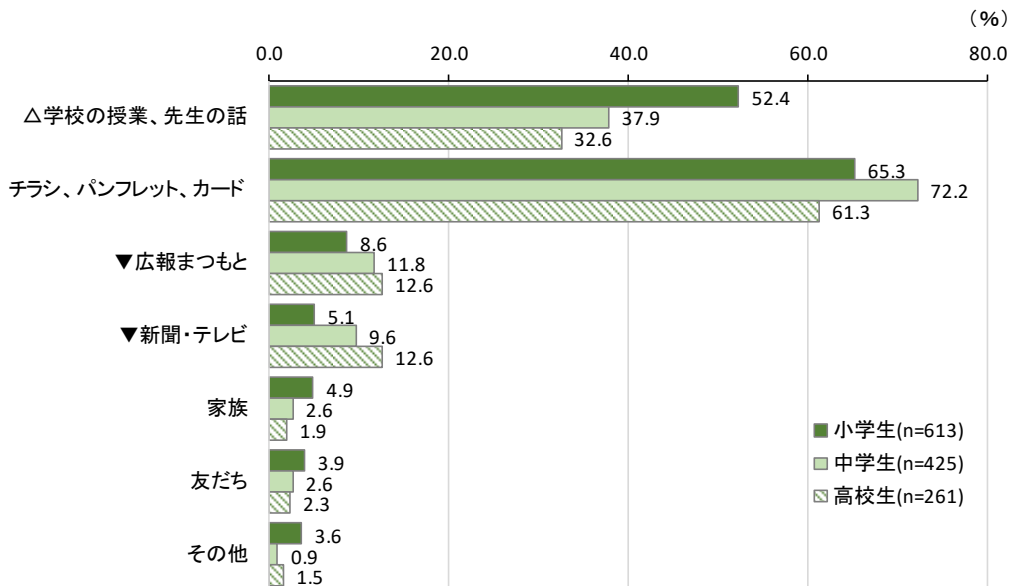
③ 子どもの権利相談室「こころの鈴」をどのような方法で知りましたか【複数回答】(問 17)

- 平成 30 年度の調査では、「こころの鈴」を知った方法として、「チラシ、パンフレット、カード」が最も多く、66.7%となっている。ついで、「学校の授業、先生の話」が多い。
- 学年別に見ると、どの学年でも「チラシ、パンフレット、カード」が最も多くなっている。「学校での授業、先生の話」は小学生で最も多く、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。

図表 37 「こころの鈴」をどのような方法で知ったか



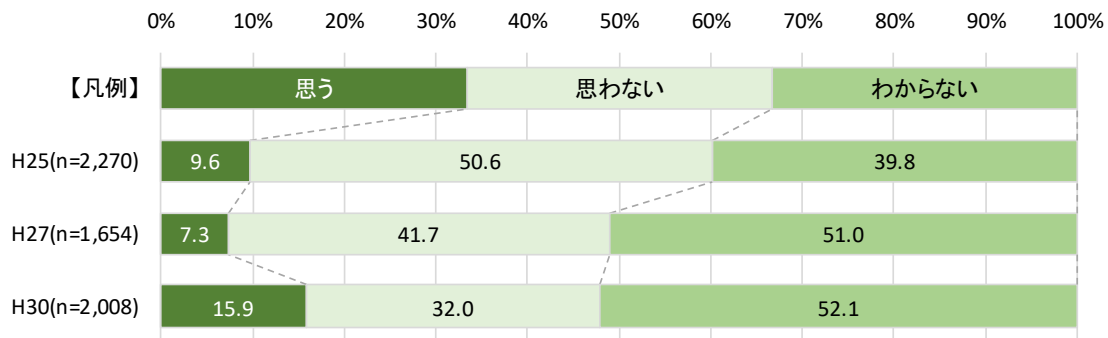
図表 38 「こころの鈴」をどのような方法で知ったか (学年とのクロス集計)



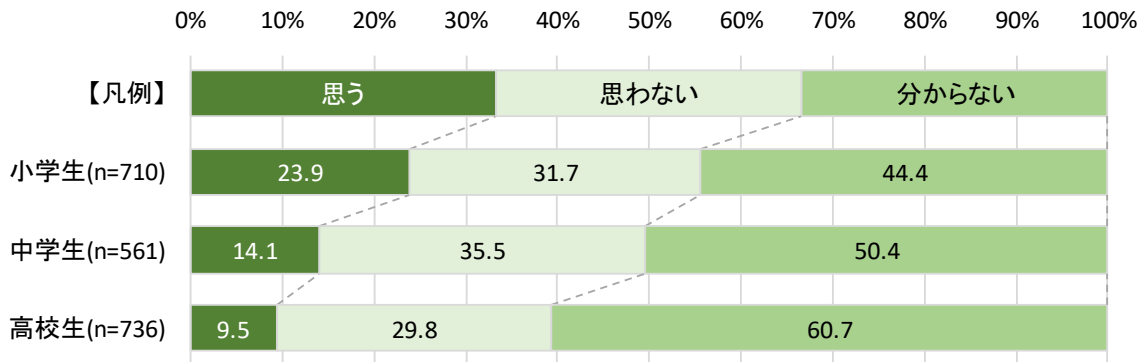
④ あなたは、困ったこと、つらいことを子どもの権利相談室「こころの鈴」に相談したいと思いますか(問 18)

- 平成 30 年度の調査では、「こころの鈴」に相談したいと「思う」と回答した人の割合は 15.9%で、過去の調査結果と比較すると最も高くなっている。一方で、「わからない」とする回答は過去の調査結果と比較して高くなっている。
- 学年別に見ると、『こころの鈴』に相談したい」と「思う」という回答は「小学生」で最も高く、23.9%となっており、学年が低いほど、回答割合が高い傾向にある。
- 相談先の数別に見ると、相談先が少ない人の方が、「こころの鈴」の利用意向が低い傾向にある。

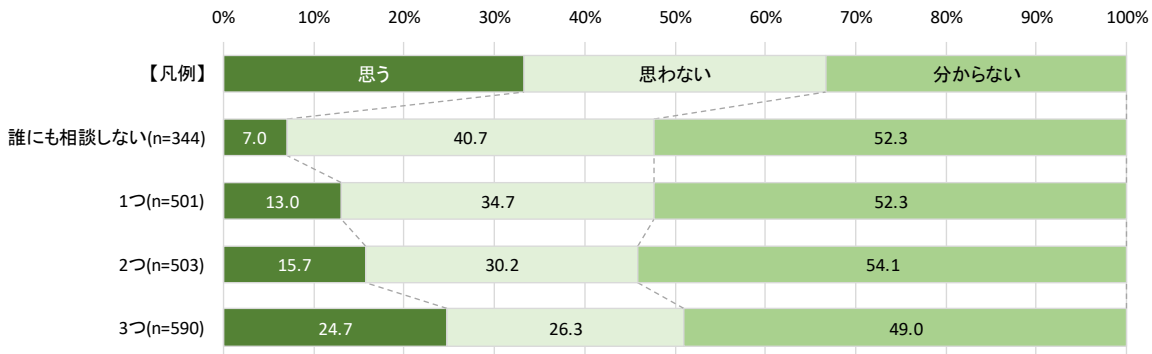
図表 39 「こころの鈴」に相談したいと思うか（経年比較）



図表 40 「こころの鈴」に相談したいと思うか（学年とのクロス集計）△

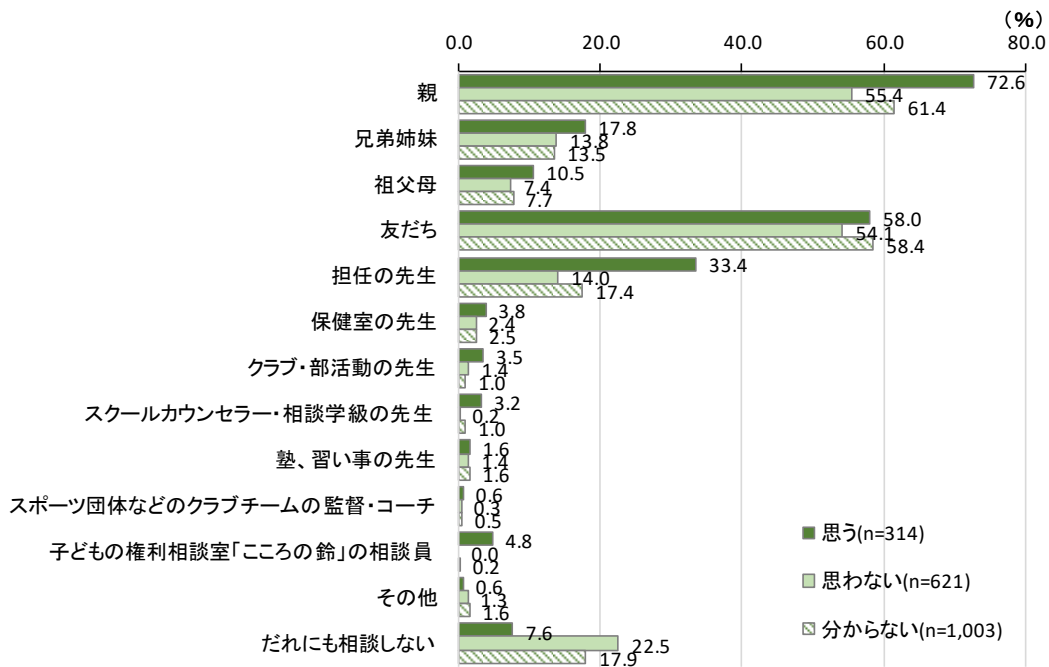


図表 41 「こころの鈴」に相談したいと思うか（相談先の数とのクロス集計）▼

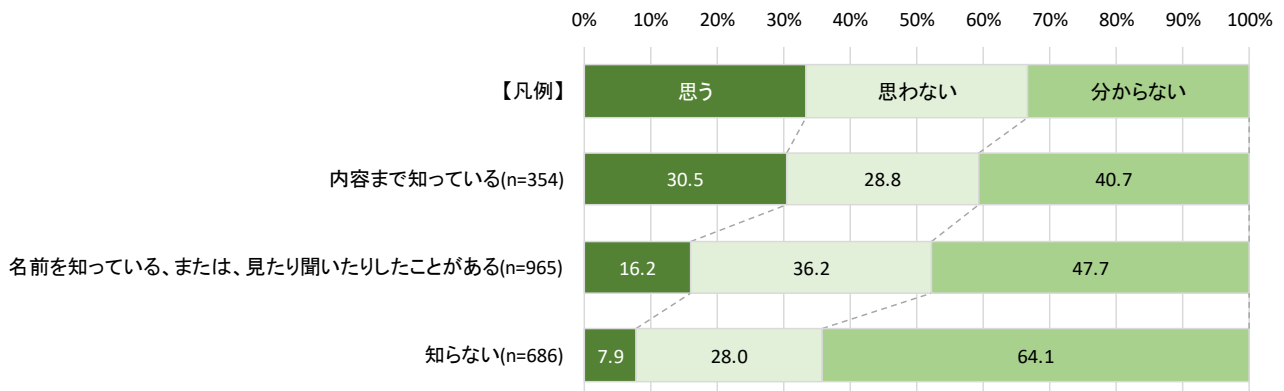


- 「悩みを誰に相談するか」の回答別に見ると、「こころの鈴」に相談したいと思うかの回答によらず、「親」「友だち」の回答が多くなっている。
- 「こころの鈴」に相談したいと「思う」と回答した人の方が、「親」「担任の先生」に相談する人が多く、逆に「思わない」と回答した人の方が「誰にも相談しない」人が多い。
- 『こころの鈴』を知っているかの回答別に見ると、「こころの鈴」に相談したいと「思う」と回答した人の割合は、「こころの鈴」を「内容まで知っている」人で最も高く、30.5%となっている。認知の程度が低くなるほど、相談意向も低下する傾向にある。
- 特に「こころの鈴」を「知らない」と回答した人では、64.1%に当たる人が『こころの鈴』に相談したいと思うか』に対して「わからない」と回答している。

図表 42 「こころの鈴」に相談したいと思うか（「悩みを誰に相談するか」とのクロス集計）



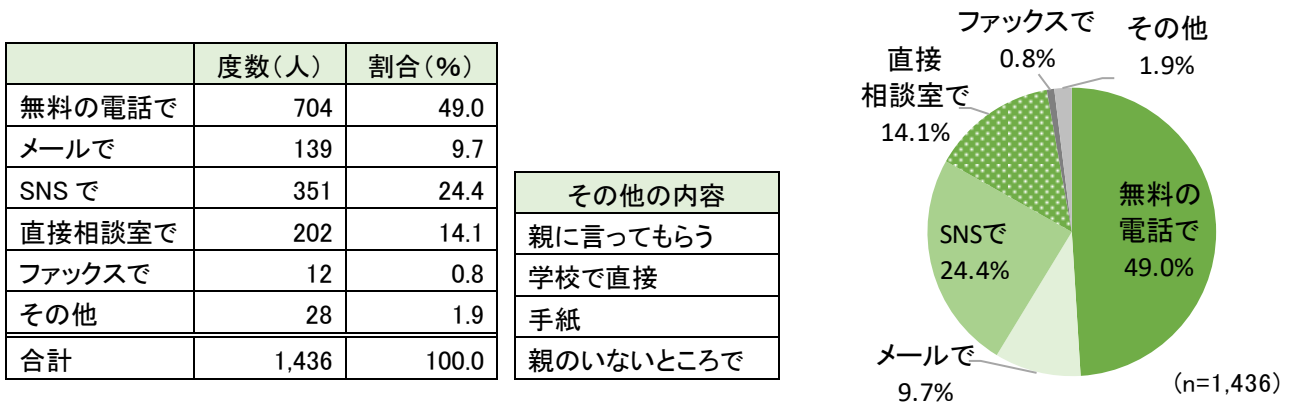
図表 43 「こころの鈴」に相談したいと思うか（『こころの鈴』を知っているか）とのクロス集計）△



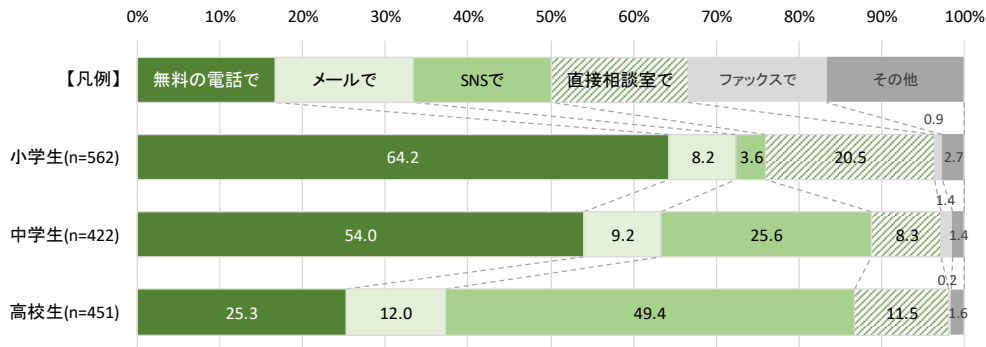
⑤ 「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思いますか(問 19)

- 「こころの鈴」に相談するとき利用したい方法は、「無料の電話で」が49.0%を占めており最も多くなっている。ついで、「SNSで」が多い。
- 学年別に見ると、小学生・中学生では「無料の電話で」が最も多くなっている。高校生では「SNSで」が最も多い。
- 相談先の数別に見ると、相談先の人数に関わらず「無料の電話で」が最も多くなっている。また、相談先の数が少ないほど、「メールで」または「SNSで」の割合が大きくなっている。

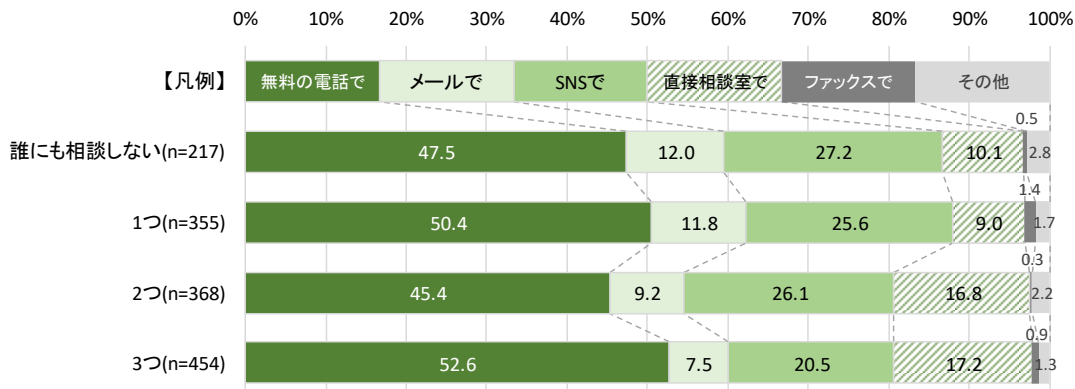
図表 44 「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思うか



図表 45 「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思うか(学年とのクロス集計)△



図表 46 「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思うか(「相談先の数」とのクロス集計)

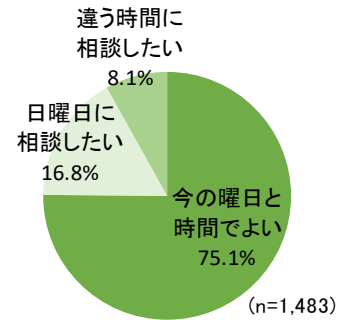


⑥ 「こころの鈴」に相談するときにご利用したい曜日、時間帯を教えてください(問 20)

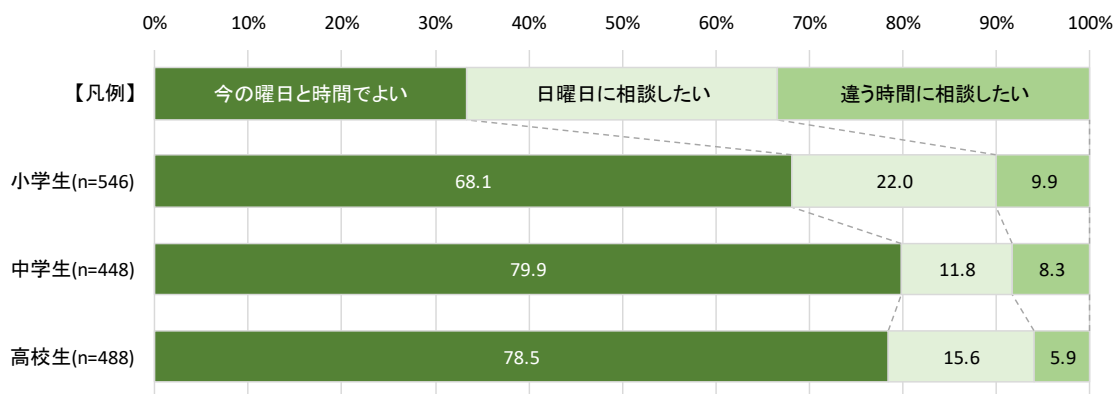
- 「こころの鈴」に相談するときにご利用したい曜日、時間帯は「今の曜日と時間でよい」が最も多く、75.1%を占めている。「日曜日に相談したい」はついで16.8%を占めている。
- 学年別に見ると、どの学年でも「今の曜日と時間でよい」が最も多くなっている。小学生は、中学生・高校生と比べて、「今の曜日と時間でよい」の割合が小さく、「日曜日に相談したい」の割合が大きくなっている。

図表 47 「こころの鈴」に相談するときにご利用したい曜日、時間帯

	度数(人)	割合(%)
今の曜日と時間でよい	1,114	75.1
日曜日に相談したい	249	16.8
違う時間に相談したい	120	8.1
合計	1,483	100.0



図表 48 「こころの鈴」に相談するときにご利用したい曜日、時間帯(学年とのクロス集計)



■ 「違う時間に相談したい」の内容

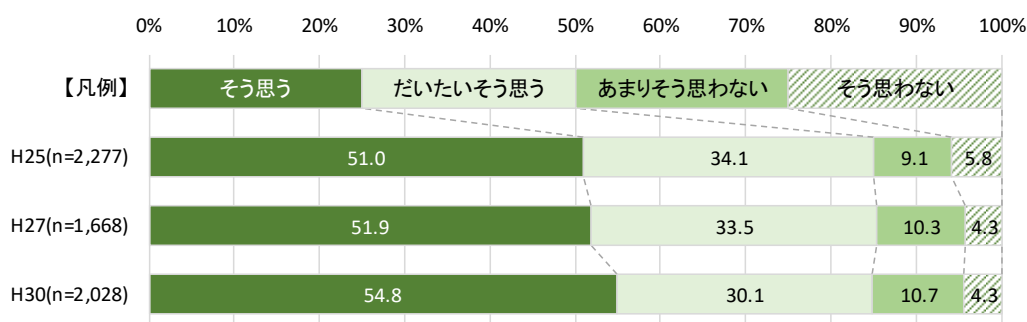
	小学生		中学生		高校生	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
休み時間		20:30頃まで	放課後	毎日 8:00~22:00	もっと遅い時間も対応すべき	21:00まで
土曜日、日曜日の午後		水曜日の放課後	夜はもう少し遅い時間まで	夜遅い時間	深夜帯	16:00~22:00
		金曜日の放課後	月~木曜日の夜	土曜日の午前中、日曜日	平日の夜	学校と被らない時間、深夜
		日曜日の午後	日曜日の夜	日曜日の夜	家の人がいる時(学校が休み)	夜中
		休日	部活動や学校が休みの日	休みの日の夜		電話の場合、親が仕事でいない午前中がいい
			24時間 365日			

(6) 「あなたの意見を言ったりする機会」について

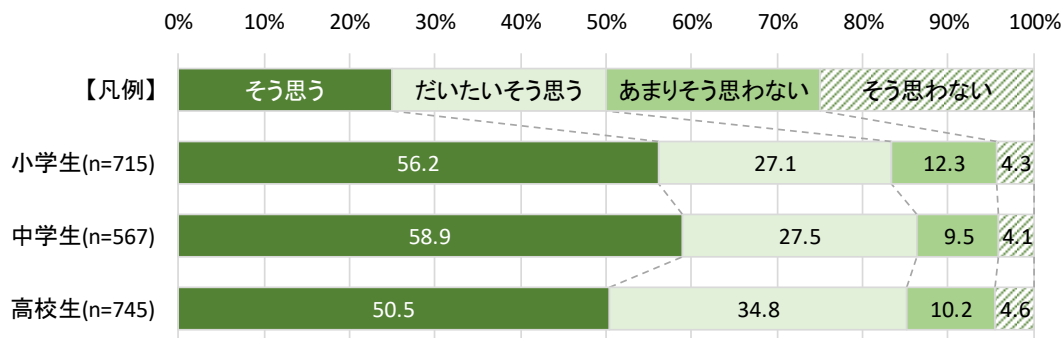
① 家庭で、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか(問 21)

- 平成 30 年度調査結果では、「そう思う」の割合が 54.8%となっており、過去の調査結果と比較すると微増傾向にある。
- 学年別に見ると、高校生で「そう思う」の割合が比較的低いが、学年による大きな差異は認められない。
- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「自分のことが好きか」に肯定的な回答をしている人ほど、「家庭で考えを聞いてもらっていると思うか」に対して「そう思う」の回答が多くなっている。

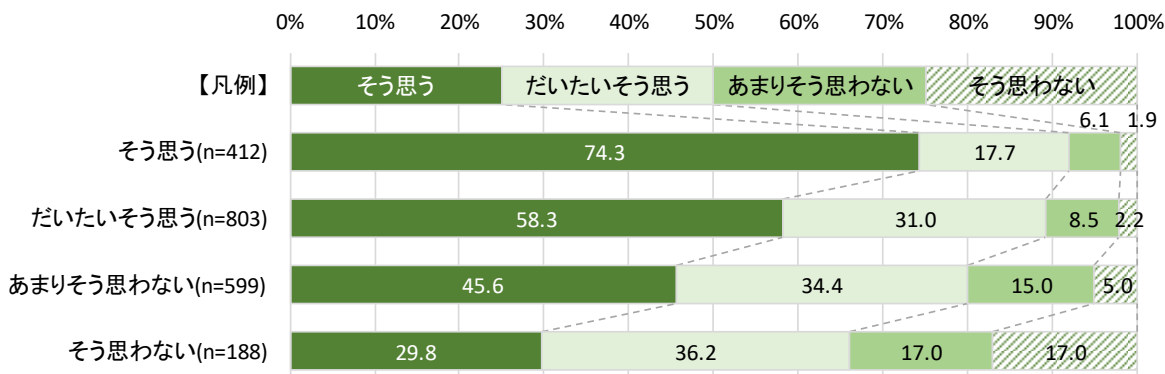
図表 49 家庭で考えを聞いてもらっていると思うか(経年比較)



図表 50 家庭で考えを聞いてもらっていると思うか(学年とのクロス集計)



図表 51 家庭で考えを聞いてもらっていると思うか(縦軸「自分のことが好きか」とのクロス集計)△

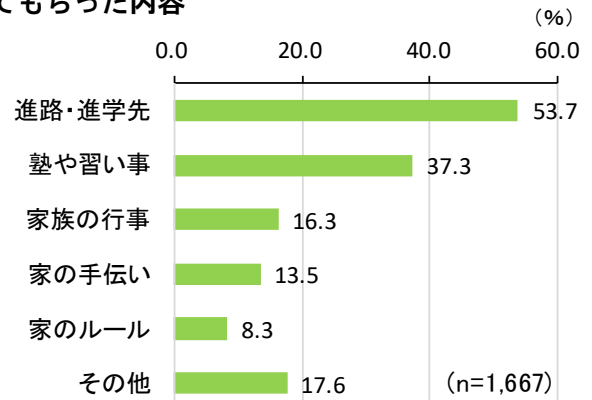


② 家庭で、聞いてもらった内容は何ですか【複数回答】(問 22)

- 「家庭で聞いてもらった内容」では、「進路・進学先」が最も多く回答者の 53.7%となっている。ついで、「塾や習い事」が多い。
- 学年別に見ると、小学生は「塾や習い事」、中学生・高校生は「進路・進学先」が最も多くなっている。「家のルール」「家の手伝い」については小学生が比較的多い。
- 性別別に見ると、性別で「その他」を回答している人を除いて、男女で大きな差は見られない。

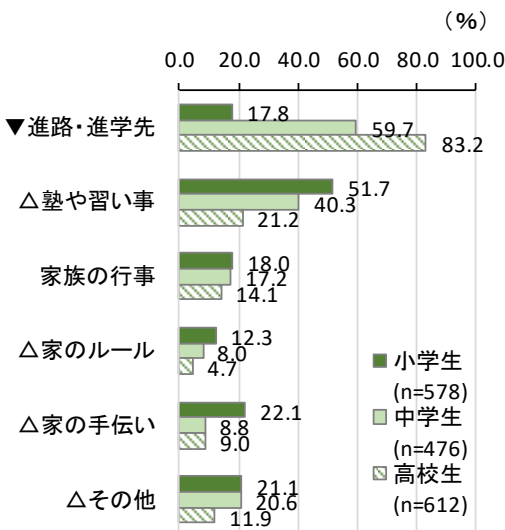
図表 52 家庭で聞いてもらった内容

	度数(人)	割合(%)
進路・進学先	896	53.7
塾や習い事	621	37.3
家族の行事	272	16.3
家の手伝い	225	13.5
家のルール	138	8.3
その他	294	17.6
回答者数	1,667	

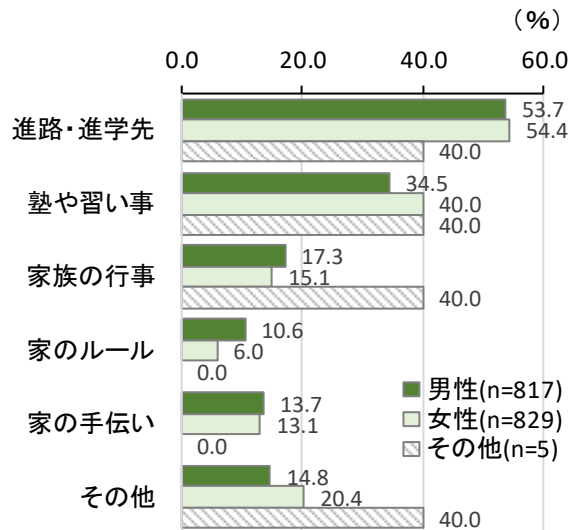


その他の内容		
学校であったこと	困っていること	恋愛について
友だちのこと	部活のこと	ゲームのこと
勉強、テストのこと	遊びに行く場所	楽しかったこと
部活、スポーツのこと	身体のことについて	離婚や引越しの話
		いじめのこと

図表 53 家庭で聞いてもらった内容 (学年とのクロス集計)



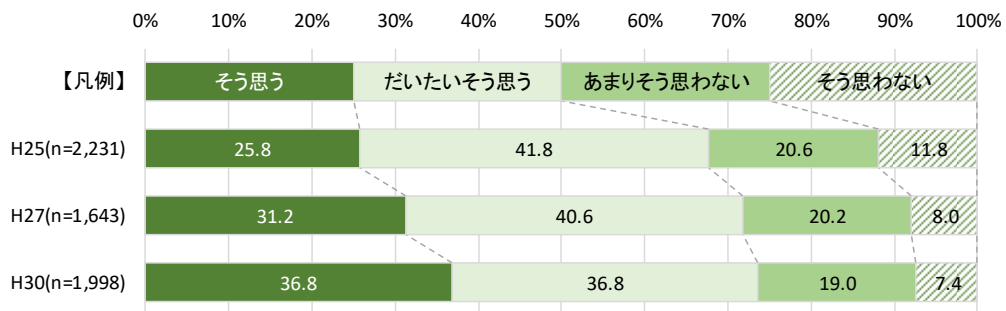
図表 54 家庭で聞いてもらった内容 (性別とのクロス集計)



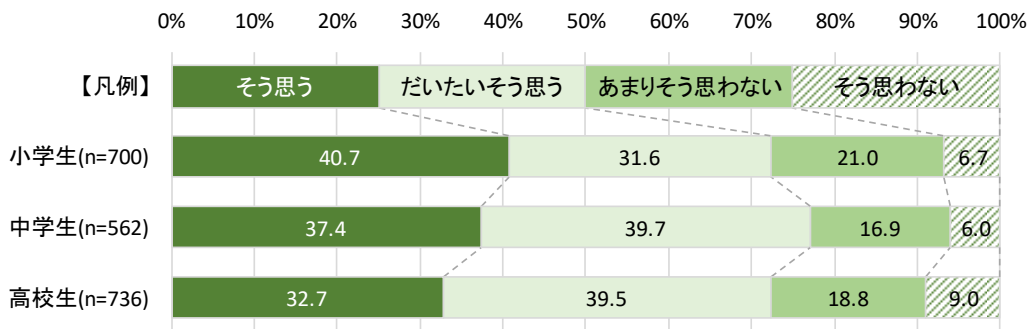
③ 学校で先生に、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか(問 23)

- 平成 30 年度調査結果では、「そう思う」の割合が 36.8%となっており、過去の調査結果と比較すると増加傾向にある。
- 学年別に見ると、「そう思う」の割合は「小学生」で最も大きく 40.7%であり、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。
- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「自分のことが好きか」に肯定的な回答をしている人ほど、「学校で先生に考えを聞いてもらっていると思うか」に対して「そう思う」の回答が多くなっている。

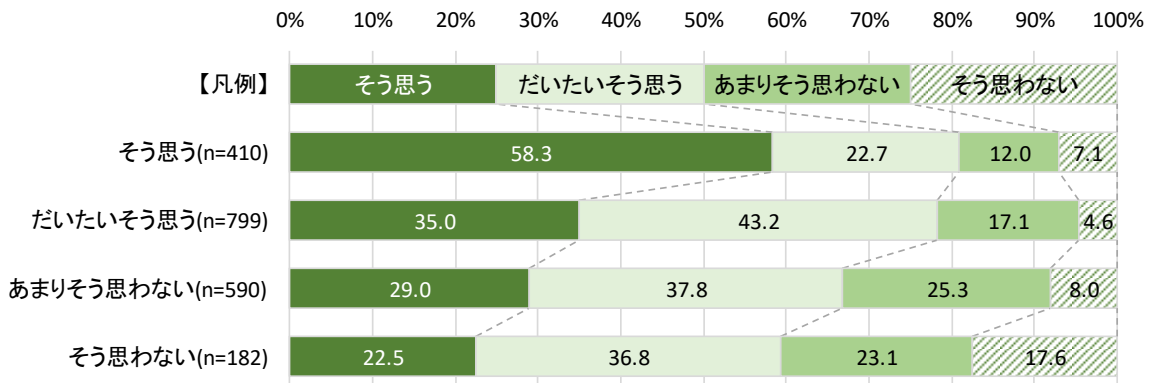
図表 55 学校で先生に考えを聞いてもらっていると思うか(経年比較)



図表 56 学校で先生に考えを聞いてもらっていると思うか(学年とのクロス集計)△



図表 57 学校で先生に考えを聞いてもらっていると思うか(縦軸「自分のことが好きか」とのクロス集計)△

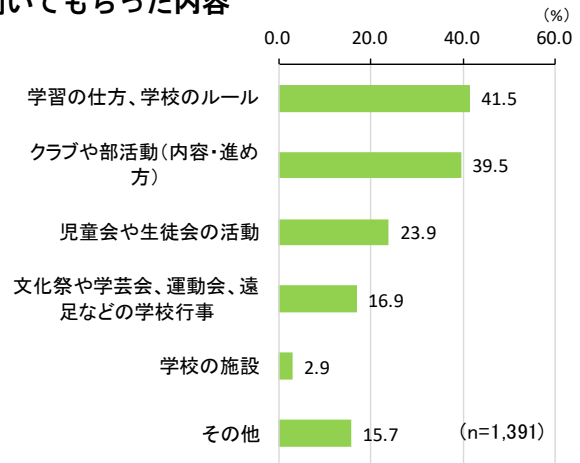


④ 学校で先生に聞いてもらった内容は何ですか【複数回答】(問 24)

- 「家庭で聞いてもらった内容」では、「学習の仕方、学校のルール」が最も多く回答者の 41.5% となっている。ついで、「クラブや部活動（内容・進め方）」が多い。
- 学年別に見ると、小学生は「学習の仕方、学校のルール」、中学生・高校生は「クラブや部活動（内容・進め方）」が最も多くなっている。
- 性別別に見ると、性別で「その他」を回答している人を除いて、男女で大きな差は見られない。

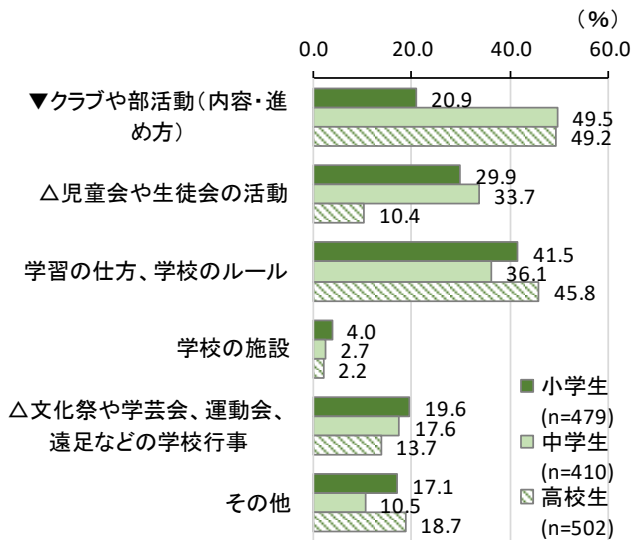
図表 58 学校で先生に聞いてもらった内容

	度数(人)	割合(%)
学習の仕方、学校のルール	577	41.5
クラブや部活動(内容・進め方)	550	39.5
児童会や生徒会の活動	333	23.9
文化祭や学芸会、運動会、遠足などの学校行事	235	16.9
学校の施設	41	2.9
その他	219	15.7
回答者数	1,391	

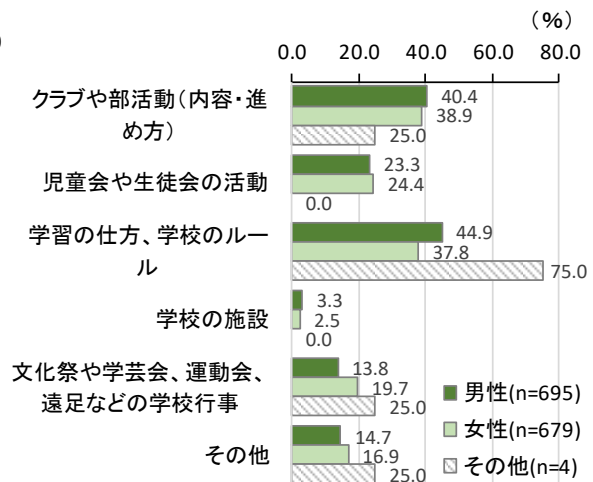


その他の内容	
友だちのこと	習い事について
習い事のこと	進路、進学先
家庭のこと	部活のこと
困っていること	進学先について
いじめについて	不登校について

図表 59 学校で聞いてもらった内容 (学年とのクロス集計)



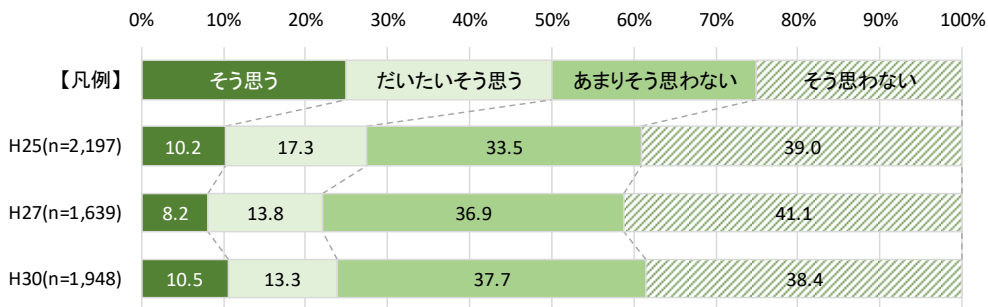
図表 60 学校で聞いてもらった内容 (性別とのクロス集計)



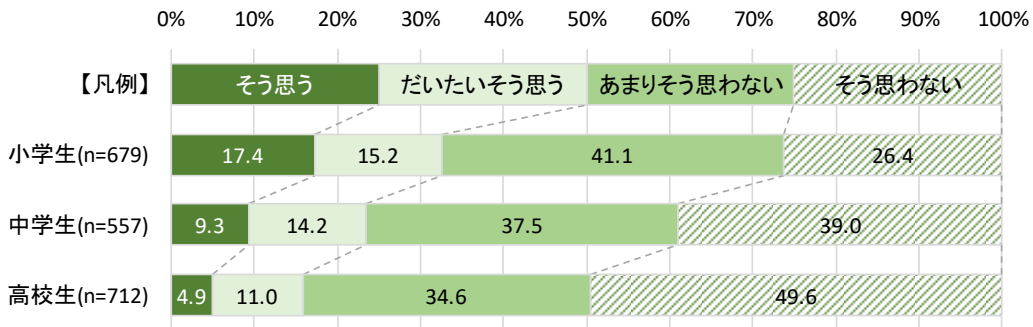
⑤ 地域で、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか(問 25)

- 平成 30 年度調査結果では、「そう思わない」の割合が 38.4%と最も大きくなっており、過去の調査結果と同様の傾向である。
- 学年別に見ると、「そう思う」の割合は「小学生」で最も大きく 17.4%であり、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。
- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「自分のことが好きか」に肯定的な回答をしている人ほど、「地域で考えを聞いてもらっていると思うか」に対して「そう思う」または「だいたいそう思う」の回答が多くなっている。

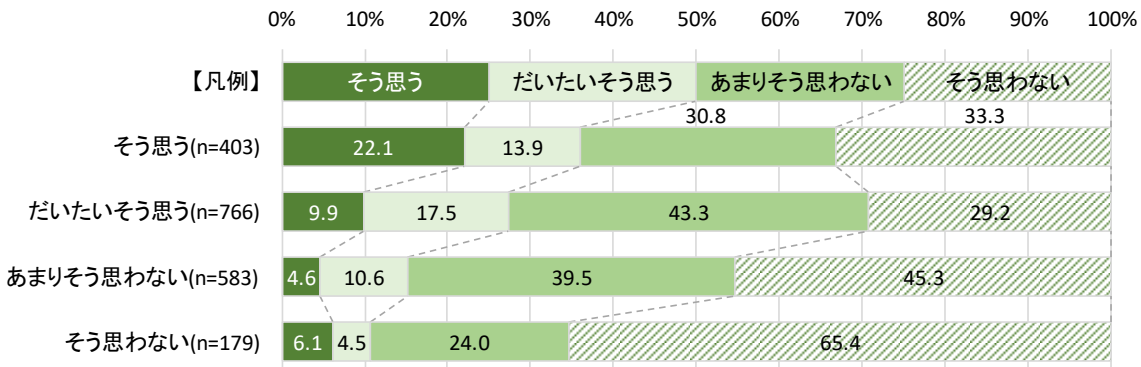
図表 61 地域で考えを聞いてもらっていると思うか(経年比較)



図表 62 地域で考えを聞いてもらっていると思うか(学年とのクロス集計)△



図表 63 地域で考えを聞いてもらっていると思うか(縦軸「自分のことが好きか」とのクロス集計)△

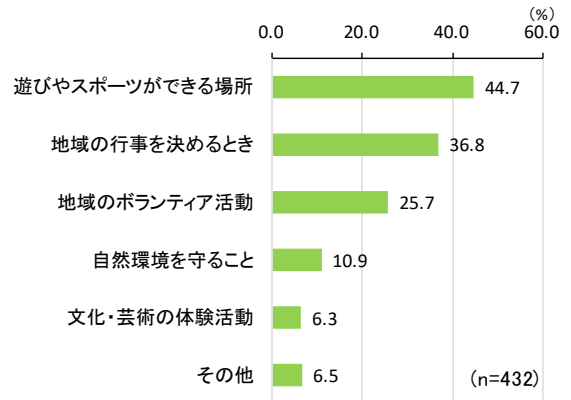


⑥ 地域で聞いてもらった内容は何ですか【複数回答】(問 26)

- 「地域で聞いてもらった内容」では、「遊びやスポーツができる場所」が最も多く回答者の 44.7% となっている。ついで、「地域の行事を決めるとき」が多い。
- 学年別に見ると、学年に関わらず「遊びやスポーツができる場所」が多くなっている。「地域の行事を決めるとき」は小学生が多く、「地域のボランティア活動」では中学生・高校生が多い。
- 性別別に見ると、性別で「その他」を回答している人を除いて、「遊びやスポーツが出来る場所」で男性が多くなっている。

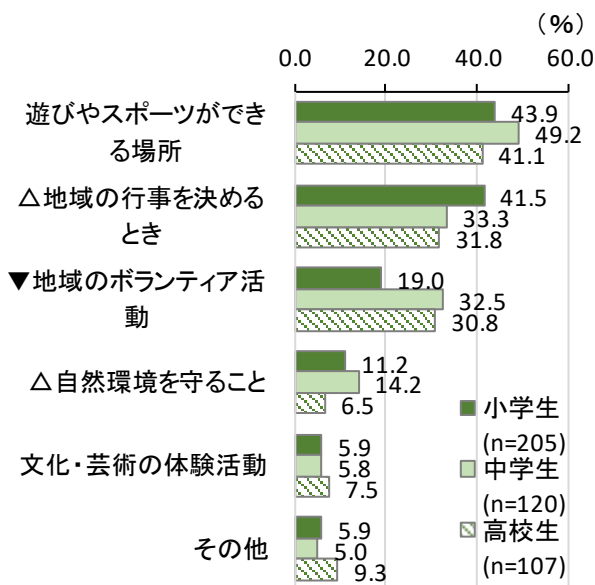
図表 64 地域で聞いてもらっている内容(複数回答)

	度数(人)	割合(%)
遊びやスポーツができる場所	193	44.7
地域の行事を決めるとき	159	36.8
地域のボランティア活動	111	25.7
自然環境を守ること	47	10.9
文化・芸術の体験活動	27	6.3
その他	28	6.5
回答者数	432	

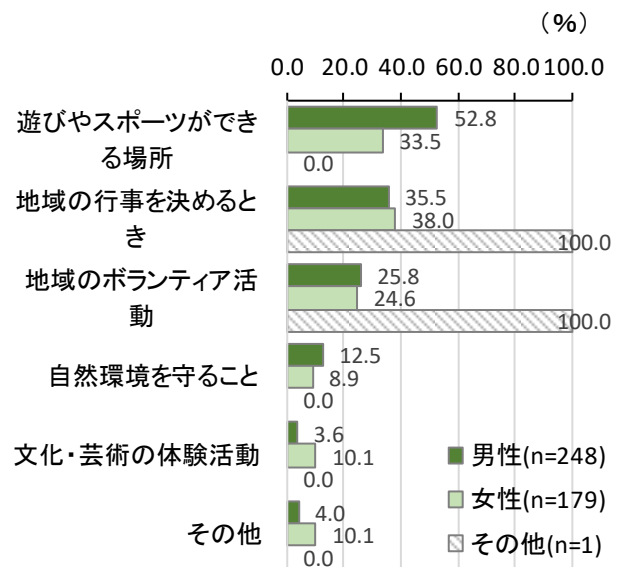


その他の内容	
学校の特別活動	家であったこと
クラブのこと	通学路での危ないところ
習い事について	

図表 65 地域で聞いてもらった内容 (学年とのクロス集計)



図表 66 地域で聞いてもらった内容 (性別とのクロス集計)

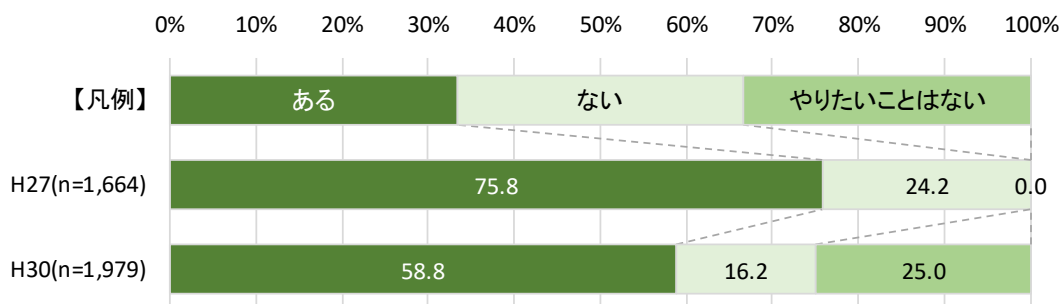


(7) あなたの生活のことについて

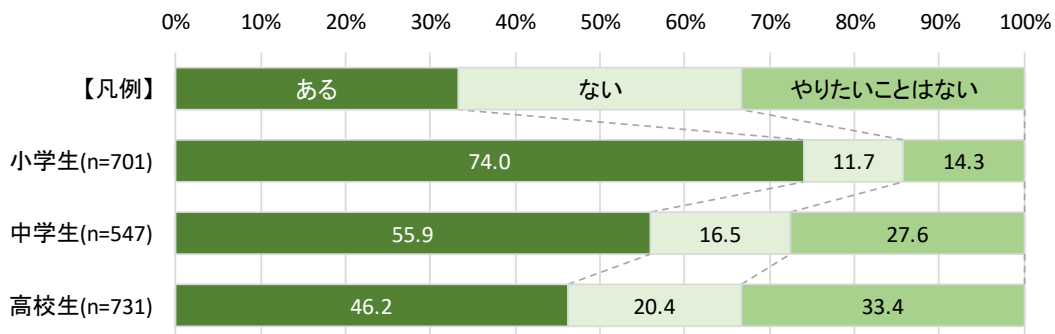
① 地域の中で、遊んだりスポーツをしたり、やりたいことができる場所がありますか(問 27)

- 平成 30 年度調査では、地域の中でやりたいことが「ある」と回答した割合は 58.8%で、平成 27 年度調査から 17.0 ポイント減少している。
- 学年別に見ると、「ある」の割合は小学生が最も高く 74.0%で、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。
- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「自分のことが好きか」に肯定的な回答をしている人ほど、「地域の中でやりたいことがあるか」に対して「ある」の回答が多くなっている。

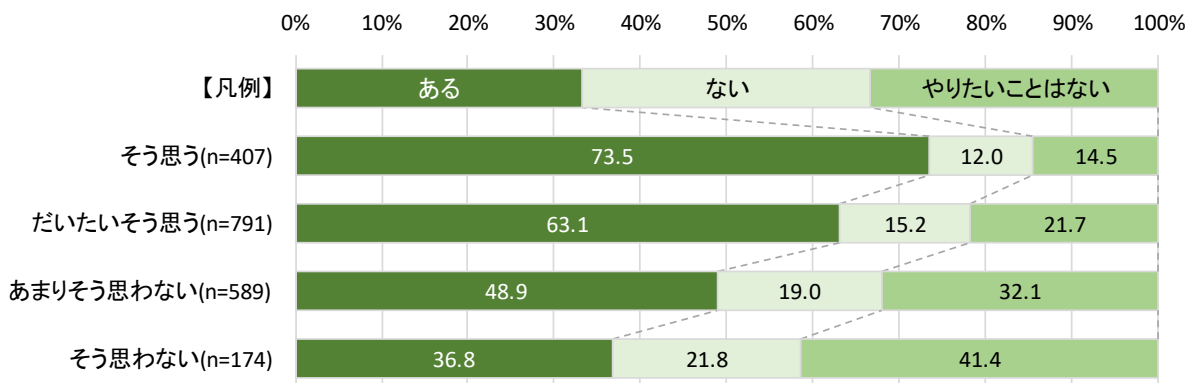
図表 67 地域の中でやりたいことが出来る場所があるか（経年比較）



図表 68 地域の中でやりたいことが出来る場所があるか（学年とのクロス集計）△



図表 69 地域の中でやりたいことが出来る場所があるか（「自分のことが好きか」とのクロス集計）△



② 地域の中で、やりたいことができる場所は、どこですか【自由記述】(問 28)

- 「地域の中でやりたいことができる場所」は学年や性別で大きな差はなく、「公園」「公民館」「スポーツ広場」「習いごと」「買い物施設」等が挙げられている。

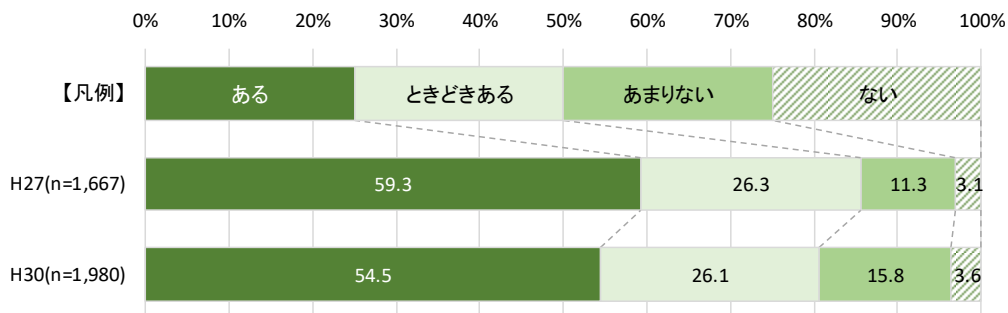
図表 70 地域の中でやりたいことができる場所はどこか

小学生		中学生		高校生	
男性	女性	男性	女性	男性	女性
ゲートボール場	公園	ゲートボール場	公民館	公園	公園
公園	公民館	運動公園	公園	スカイパーク	公民館
校庭	学校の校庭	公園	運動場	学校の校庭	体育館
公民館	神社	山、川	ショッピングモール	図書館	図書館
家の畑	グラウンド	学校のグラウンド	図書館	体育館、グラウンド	M ウイング
児童センター	図書館	駐車場	校庭、グラウンド	本郷小学校校庭	イオンモール
ゲームセンター	児童館	神社	駐車場	公民館	スカイパーク
スポーツ広場、運動公園	体育館	児童館	習い事	イオンモール	ライブハウス
習い事の教室	空き地	スカイパーク	スカイパーク	プール	習い事
駐車場、空き地	習い事	イオン	やまびこドーム	スタジオ	あがたの森
あがたの森		アルウィン	あがたの森	カラオケ、ゲームセンター	
スカイパーク				カードショップ	
				山や川	
				本屋	

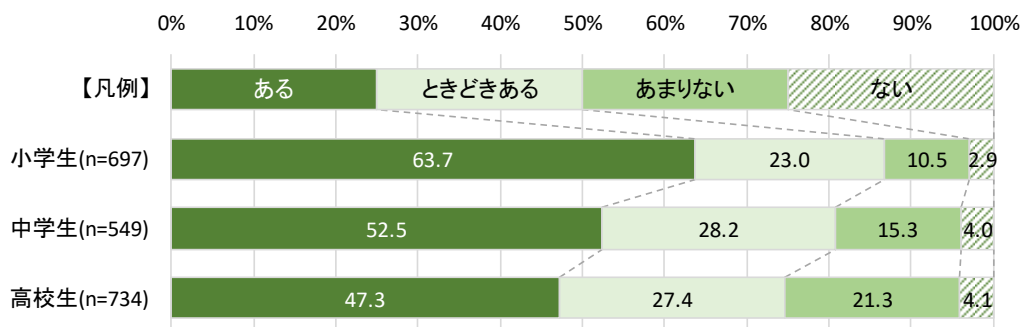
③ あなたには、遊んだり休んだり、自分の好きなことをする時間が十分にありますか(問 29)

- 平成 30 年度調査では、自分の好きな事をする時間が「ある」と回答した割合は 54.5%で、平成 27 年度調査から 4.8 ポイント減少している。
- 学年別に見ると、「ある」の割合は小学生が最も高く 63.7%で、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。
- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「自分のことが好きか」に肯定的な回答をしている人ほど、「自分の好きな事をする時間があるか」に対して「ある」の回答が多くなっている。

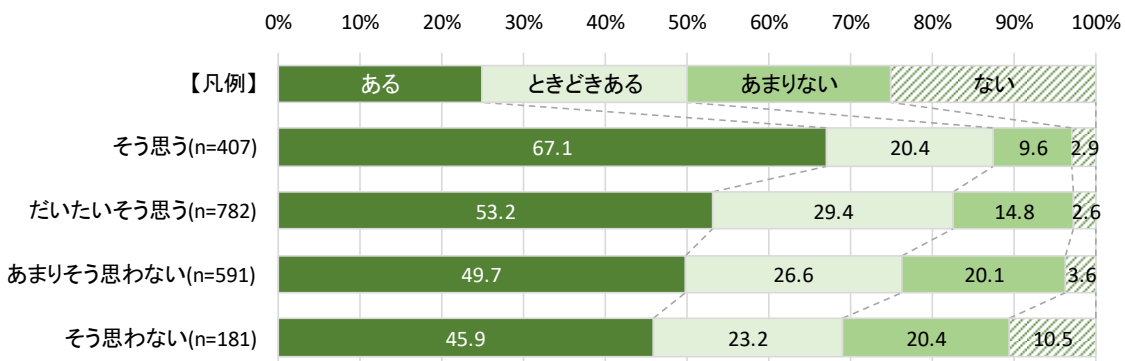
図表 71 自分の好きなことをする時間が十分にあるか(経年比較)



図表 72 自分の好きなことをする時間が十分にあるか(学年とのクロス集計) △



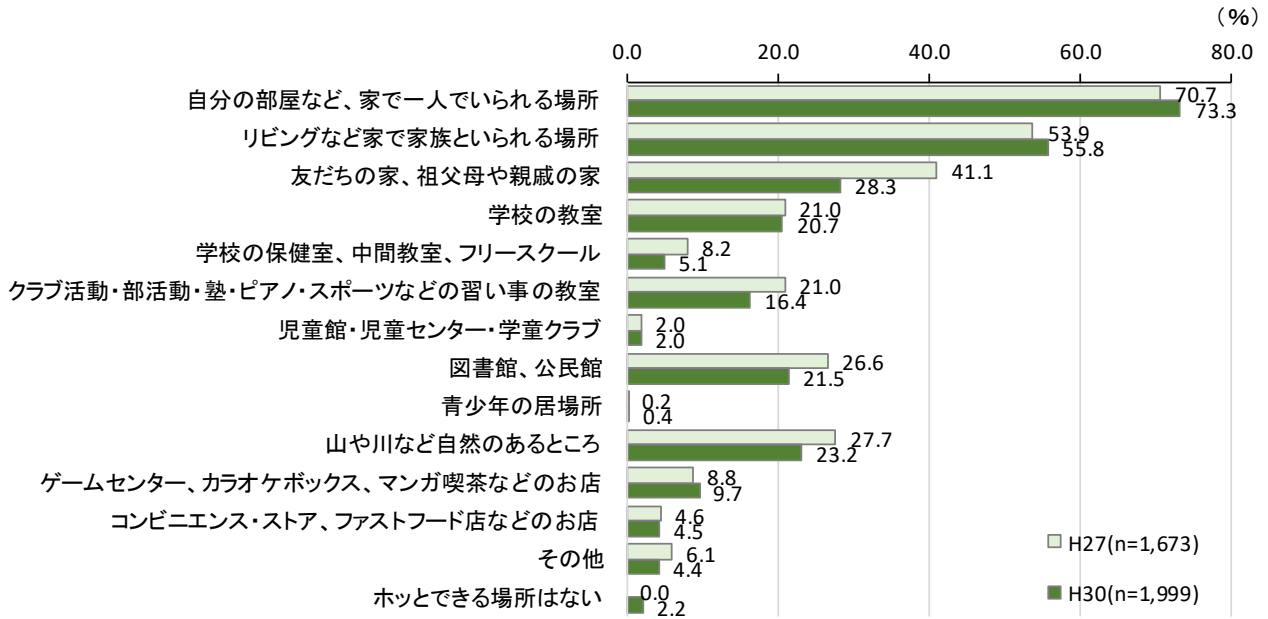
図表 73 自分の好きなことをする時間が十分にあるか(「自分のことが好きか」とのクロス集計) △



④ あなたにとって、ホッとできる場所はどこですか【複数回答】(問 30)

- 「ホッとできる場所」は平成 30 年度調査では平成 27 年度調査と同様、「自分の部屋など、家で一人でいられる場所」が最も多く、73.3%が回答している。ついで、「リビングなど家で家族といられる場所」が多くなっている。
- 平成 27 年度調査と比較すると、「友だちの家、祖父母や親戚の家」の回答が少なくなっている。

図表 74 ホッとできる場所はどこか（経年比較）

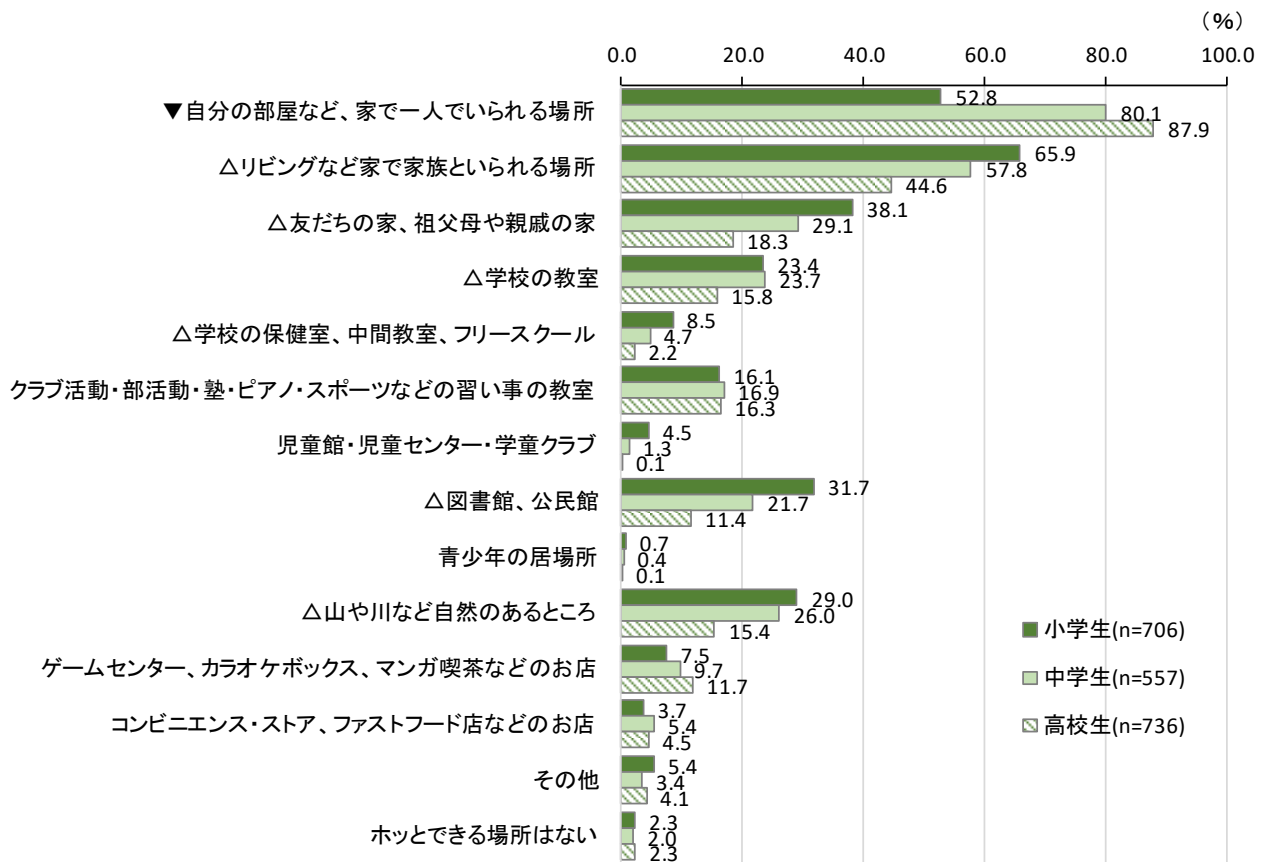


■その他の内容

小学生		中学生		高校生	
男性	女性	男性	女性	男性	女性
お風呂、布団の中	家のベッド	映画館	一人の時	お風呂	お風呂
狭い場所、暗い場所	友だちといる時	ふとんの上	ショッピングモール	屋外	駅
公園	本屋	一人になれる所	温泉等	プール	布団の中
仲のいい友だちといる時	プール	電車の中	布団の中	部室	トイレの個室
1人でいられる場所	くらくてしずかで、せまくて、ひとりであたたかい所	友だちとフードコートで勉強すること	外で1人で歩いているとき		一人でいられるところ
遊んでいるとき	お風呂	家の外に1人でいる時	友だちのそば		模型店
おもちゃ屋さん	動物園	トイレ			部室
ホテル	和室				バンドのスタジオ
	スタバ				
	秘密基地				
	楽器庫				
	野球の練習場				
	本屋				

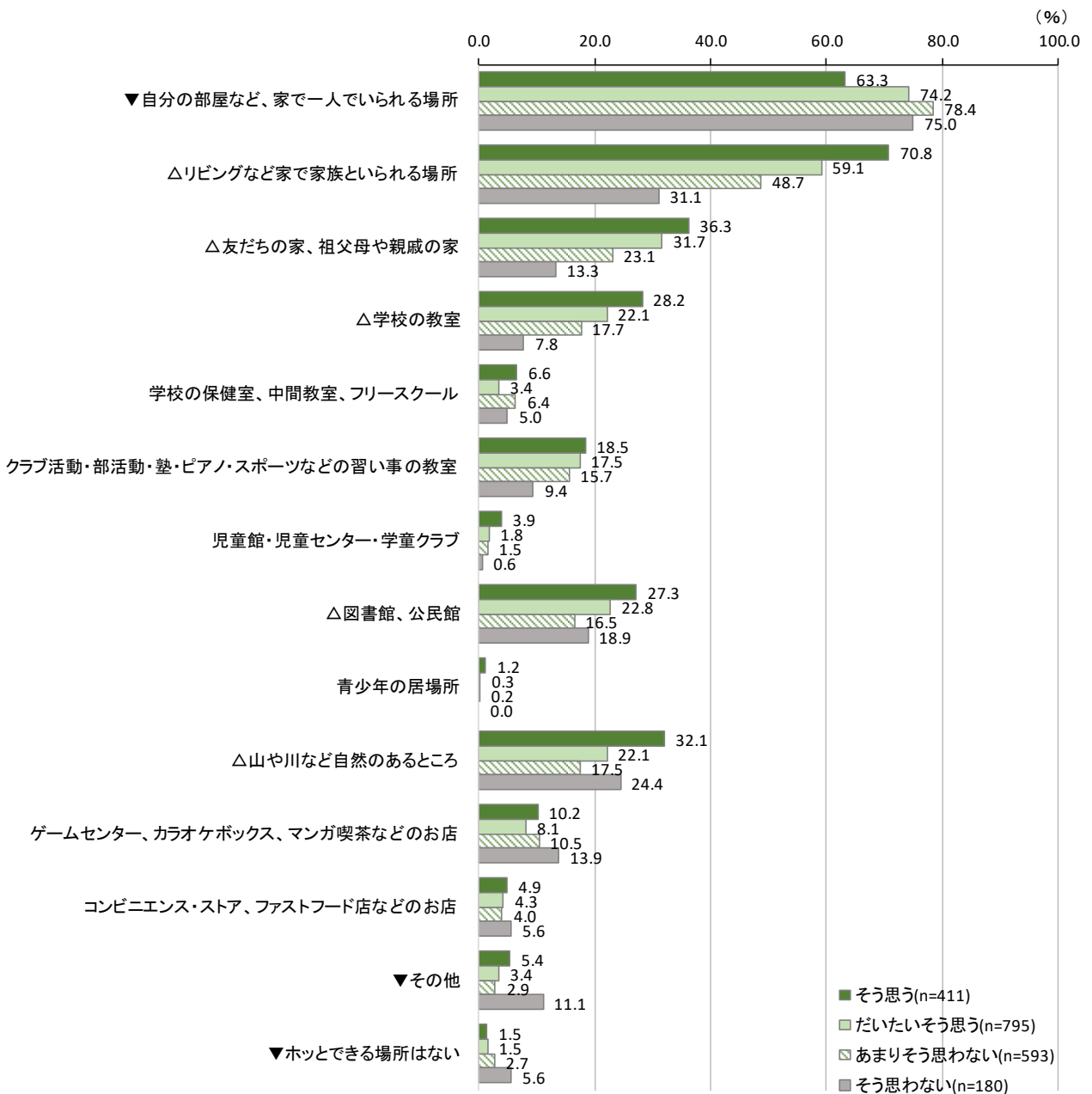
- 学年別に見ると、小学生では「リビングなど家で家族といられる場所」が最も多く、中学生・高校生では、「自分の部屋など、家で一人でいられる場所」が最も多くなっている。
- 学年が低いほど回答が多い傾向にあるのは、「リビングなど家で家族といられる場所」「友だちの家、祖父母や親戚の家」「学校の教室」「学校の保健室、中間教室、フリースクール」「図書館、公民館」「山や川など自然のあるところ」の項目となっている。
- 学年が高いほど回答が多い傾向にあるのは、「自分の部屋など、家で一人でいられる場所」となっている。

図表 75 ホットできる場所はどこか（学年とのクロス集計）



- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「そう思う」と回答した人は「リビングなど家で家族といられる場所」が最も多く、それ以外の回答（「だいたいそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」）では、「自分の部屋など、家で一人でいられる場所」が最も多くなっている。
- 「自分のことが好きか」の回答が肯定的な人に多い傾向にあるのは、「リビングなど家で家族といられる場所」「友だちの家、祖父母や親戚の家」「学校の教室」などの項目となっている。
- 「自分のことが好きか」の回答が否定的な人に多い傾向にあるのは、「自分の部屋など、家で一人でいられる場所」「ホッとできる場所はない」となっている。

図表 76 ホッとできる場所はどこか（「自分のことが好きか」とのクロス集計）

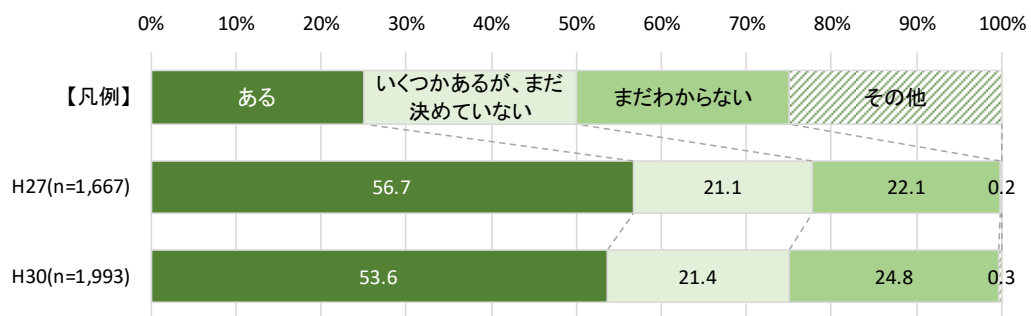


(8) あなたの将来の仕事について

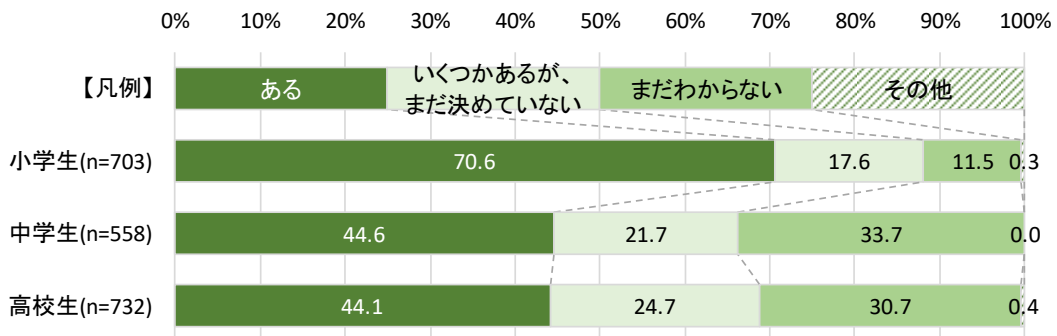
① あなたは、将来、つきたい仕事はありますか(問 31)

- 平成 30 年度調査では、将来つきたい仕事がある「ある」と回答した割合は 53.6%で、平成 27 年度調査から 3.1 ポイント微減している。
- 学年別に見ると、「ある」の割合は小学生が最も高く 70.6%で、中学生・高校生では 45%程度となっている。
- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「自分のことが好きか」に肯定的な回答をしている人ほど、「将来つきたい仕事があるか」に対して「ある」または「いくつかあるが、まだ決めていない」の回答が多くなっている。

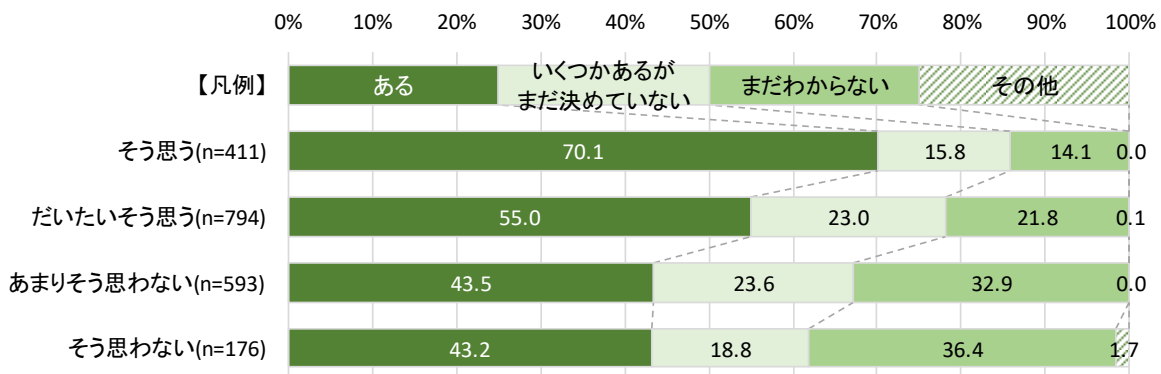
図表 77 将来つきたい仕事はあるか（経年比較）



図表 78 将来つきたい仕事はあるか（学年とのクロス集計）△



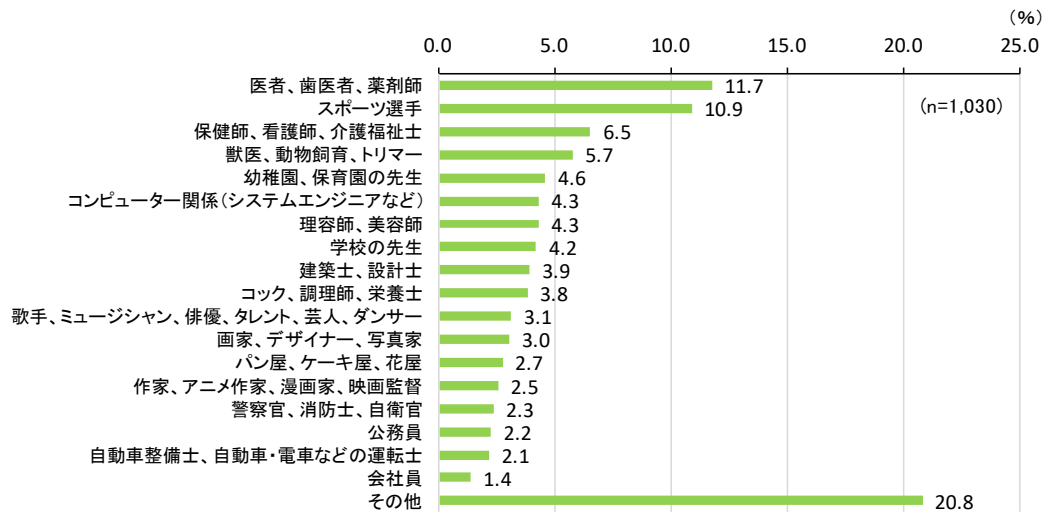
図表 79 将来つきたい仕事はあるか（「自分のことが好きか」とのクロス集計）△



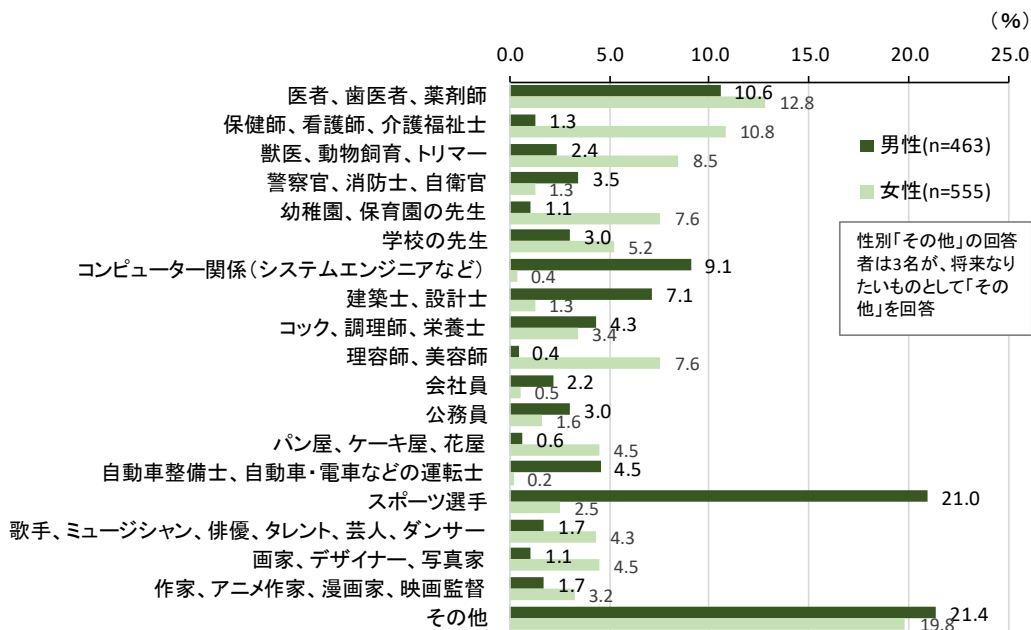
② 今、一番なりたいと思っている仕事(問 32)

- 「今、一番なりたいと思っている仕事」は選択肢に含まれない「その他」の項目が最も多くなっており、なりたい職業が多様化している状況が伺える。
- 「その他」の次に多いのは「医者、歯医者、薬剤師」で、ついで「スポーツ選手」が多くなっている。」
- 性別別に見ると、男女で差が見られる。男性は「スポーツ選手」が最も多く、ついで、「医者、歯医者、薬剤師」「コンピューター関係(システムエンジニアなど)」「建築士、設計士」等が多い。女性は「医者、歯医者、薬剤師」が最も多く、ついで「保健師、看護師、介護福祉士」「獣医、動物飼育、トリマー」「幼稚園、保育園の先生」等が多い。

図表 80 今、一番なりたいと思っている仕事



図表 81 今、一番なりたいと思っている仕事(性別とのクロス集計)



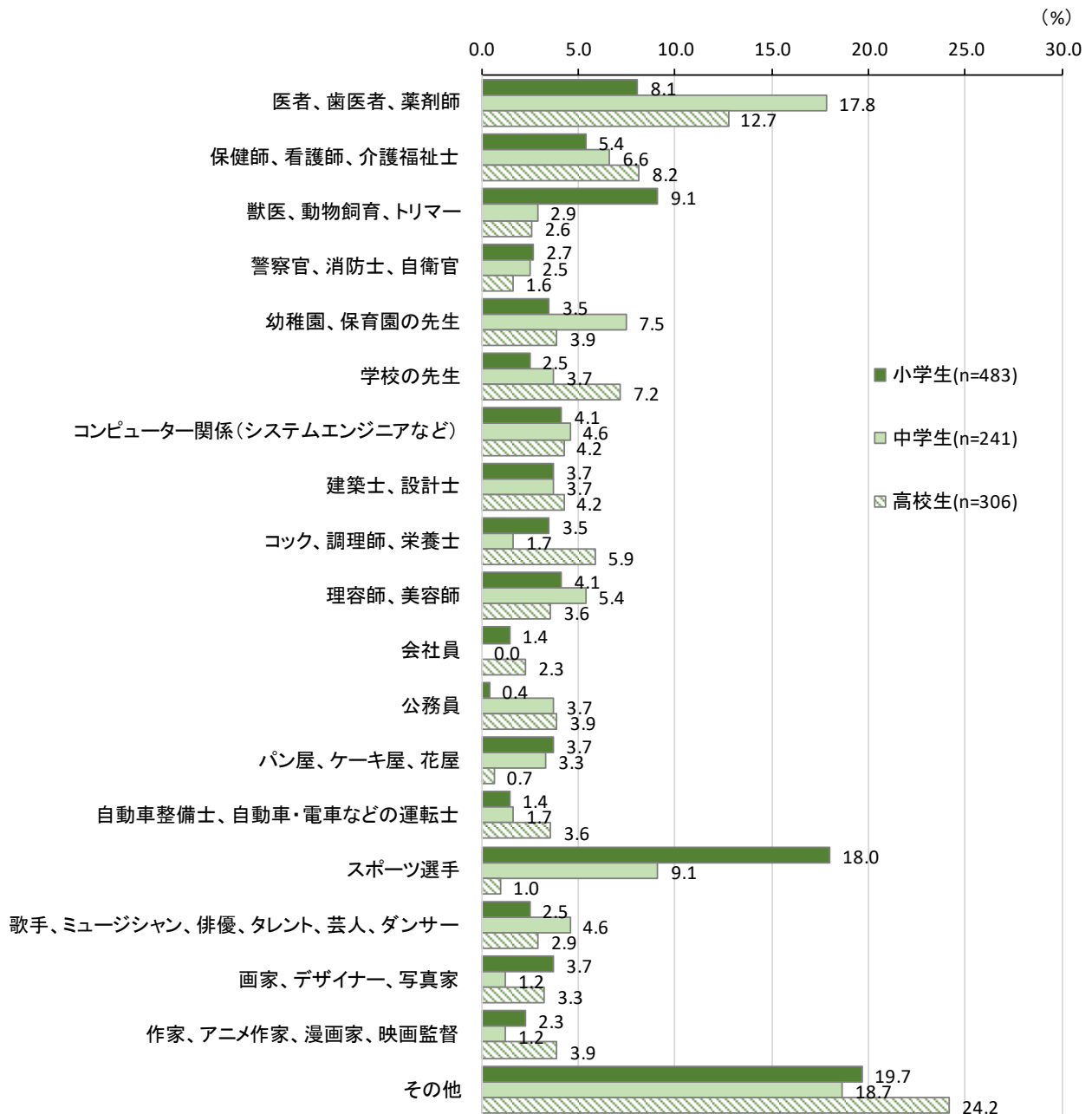
■その他の内容

小学生		中学生		高校生	
男性	女性	男性	女性	男性	女性
発明家	イラストレーター	考古学者・物理学者	動物看護師	柔道整復師	アパレル
農業	アパレル	大学教授・研究者	声優	鍼灸師	ウェディングプランナー
生物学者・科学者	助産師	プロゲーマー	ウェディングプランナー	救急救命士	国連スタッフ
ゲームクリエイター	客室乗務員	山岳ガイド・パークレンジャー	国連スタッフ	ゲームクリエイター	会計士
イラストレーター	農業	ゲームクリエイター	スタイリスト	大学教授・研究者	税理士
レゴクリエイター	ゲームクリエイター	ベンチャー企業	職人さん	ジャーナリスト	放射線技師
航空整備士	ならいごとの先生	農業	弁護士、検事	製薬会社	管制官
YouTuber	テレビスタッフ	NASA で働く	作曲、編曲家	弁護士、検事	学芸員
旅館のオーナー	アナウンサー	声優	タカラジェンヌ	繊維関係の職業	水泳のコーチ
水族館スタッフ	動物保護	YouTuber	校閲	レコーディングエンジニア	ホテルマン
パイロット	歯科衛生士		助産師	ウェディングプランナー	歯科技工士
義肢装具士	ディズニーキャスト		雑誌を作る人	銀行員	照明スタッフ
ピアニスト	検査技師		言語聴覚士	社会福祉士	法関係
科学者	内閣総理大臣		ディズニーキャスト	電気工事士	ホテルマン
ゲームクリエイター	カウンセラー		企画運営	内閣総理大臣	国際関係
裁判官	本屋		編集者	塾講師	イラストレーター
お坊さん	水族館スタッフ		企画運営	農林漁業	声優
漁師	司書		翻訳	ホテルマン	心理カウンセラー
壁はり	サービス業		動物保護	バリスタ	アニメーター
大工	犬の調教師		和裁	スーパーの店員	日本語教師
自動車のメカニック	書道家		ネイリスト	お店の店員	臨床心理士
解体業	司書		司法関係	製造業	外交官
弁護士、検事	文房具を作る人		図書館司書	ホテルの清掃	メディア関係の企画、広報
プロゲーマー	キャンディー屋さん			就労移行支援	作業療法士
YouTuber	YouTuber				編集者
プロ野球の監督	モデル				客室乗務員
	通訳				国際関係
					客室乗務員
					動物看護師
					医療事務

中学生 (その他の性別)
イラストレーター

- 学年別に「今、一番なりたいと思っている仕事」を見ると、どの学年でも「その他」の項目が最も大きくなっている。将来の職業選択が多様化している状況が伺える。
- 「その他」を除くと、小学生では「スポーツ選手」が最も多く、中学生・高校生では「医者、歯医者、薬剤師」が最も多くなっている。

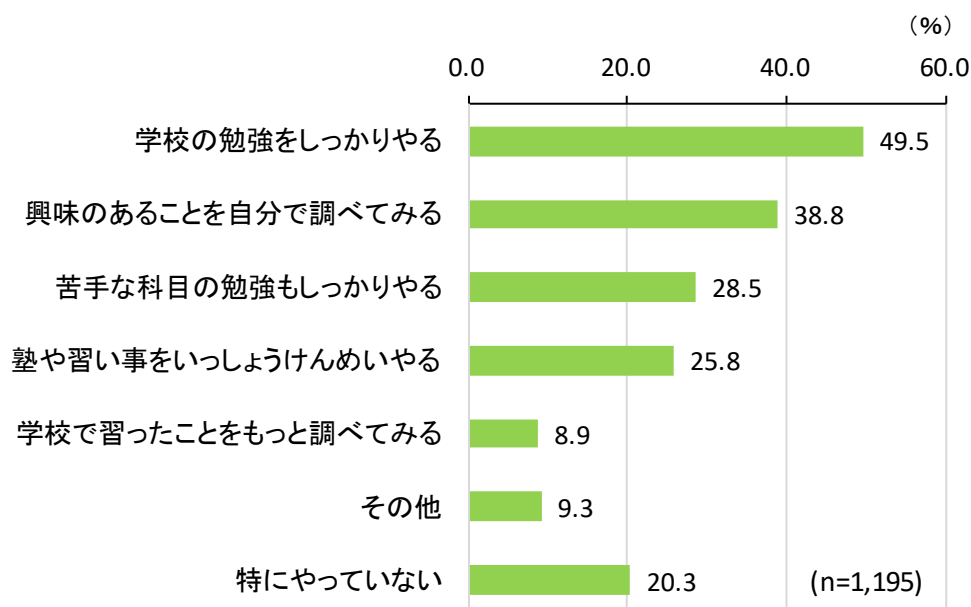
図表 82 今、一番なりたいと思っている仕事(学年とのクロス集計)



③ 今、一番なりたいと思っている仕事につくためにやっていることはありますか【複数回答】(問 33)

- 「今、一番なりたいと思っている仕事につくためにやっていること」は、「学校の勉強をしっかりとやる」が最も多く 49.5%となっている。ついで、「興味のあることを自分で調べてみる」が多い。

図表 83 今、一番なりたいと思っている仕事につくためにやっていること

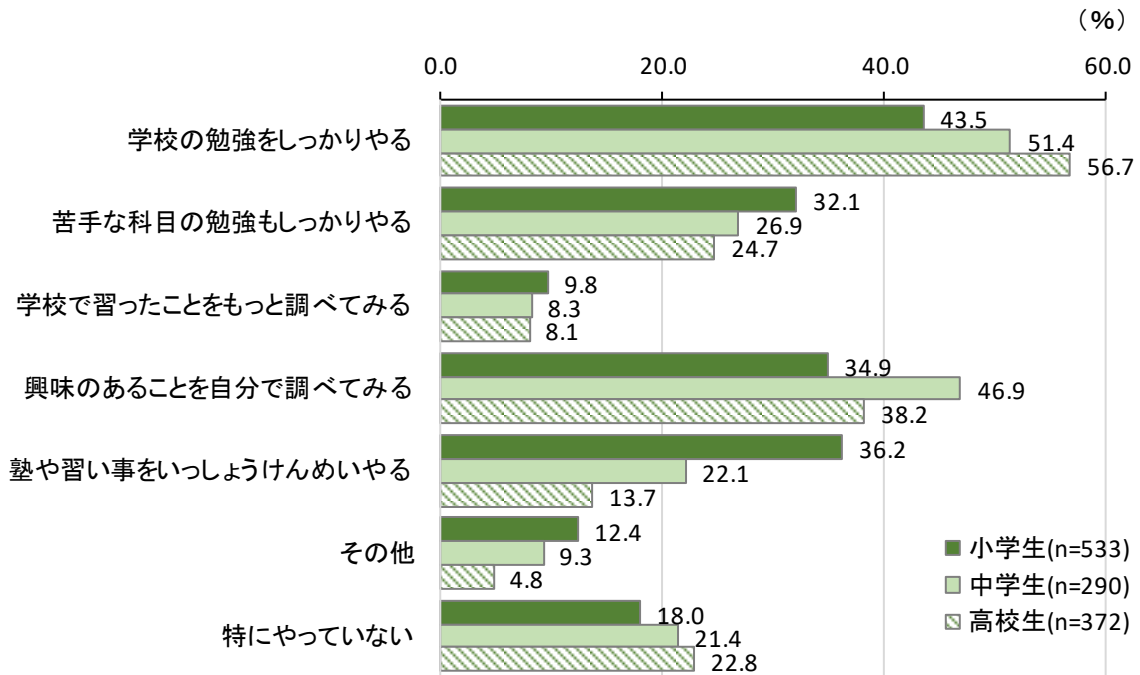


■その他の内容（抜粋）

小学生		中学生		高校生	
男性	女性	男性	女性	男性	女性
筋トレ	体力をつけている	自主練習	イメージトレーニング	留学	学校で習う以外の語学勉強
自分でものを作る	ペットの世話	機械の分解、解体	自分から積極的に話しかける	絵の練習	先輩に相談する
自主練習	裁縫	山登り	それになれるような高校や大学への進学	学校の先生の悪いところといいところをしっかりと見ている	自主練習
画力を高める	自主練習	プログラミング	髪の毛のアレンジ	ニュースを見る	部活に一生懸命取り組む
ユーチューバーを見習う	友だちの相談を受ける	父の職場に行く	毎日歌っている	ビルの清掃	漫画投稿
大会に出る	絵をたくさん描く		進路を考える	働くための勉強	料理をする
動物の写真を撮る	小さい子に接する		部活		
犬にご飯をあげる	服のデザインを考える				
たくさん辞書を使う	ケーキを作る				
	小説を書く				

- 学年別に見ると、どの学年でも「学校の勉強をしっかりとやる」が最も多くなっている。
- 学年が低い方が回答の多い傾向にある項目は「苦手な科目の勉強もしっかりやる」「塾や習い事をいっしょうけんめいやる」であり、学年の高い方が回答の多い傾向にある項目は、「学校の勉強をしっかりとやる」「特にやっていない」となっている。

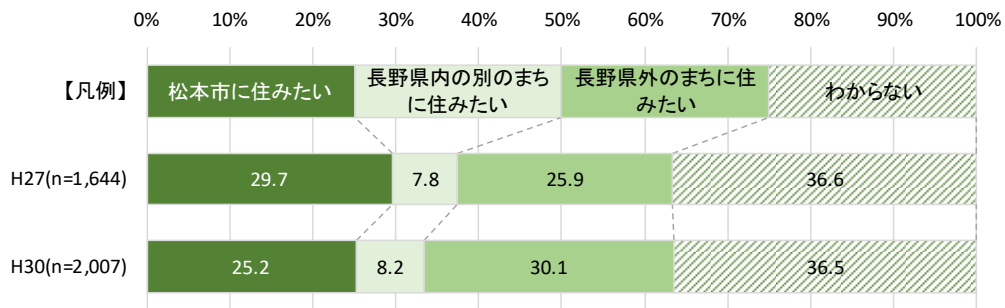
図表 84 今、一番なりたいと思っている仕事につくためにやっていること(学年とのクロス集計)



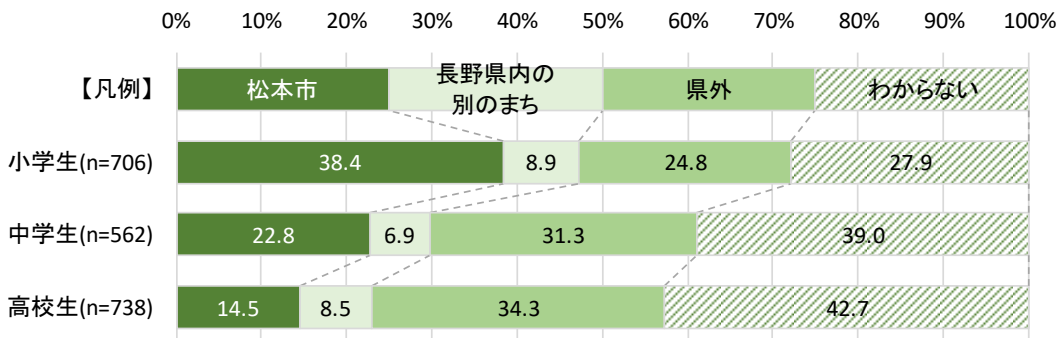
④ おとなになって住みたいまちはどこですか(問 34)

- 平成 30 年度調査では、おとなになっても「松本市」に住みたいと回答した割合は 25.2%で、平成 27 年度調査から 4.5 ポイント減少している。
- 学年別に見ると、「松本市」の割合は小学生が最も高く 38.4%で、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。
- 「自分のことが好きか」の回答別に見ると、「自分のことが好きか」に肯定的な回答をしている人ほど、「おとなになって住みたいまちはどこか」に対して「松本市」とする回答が多くなっている。

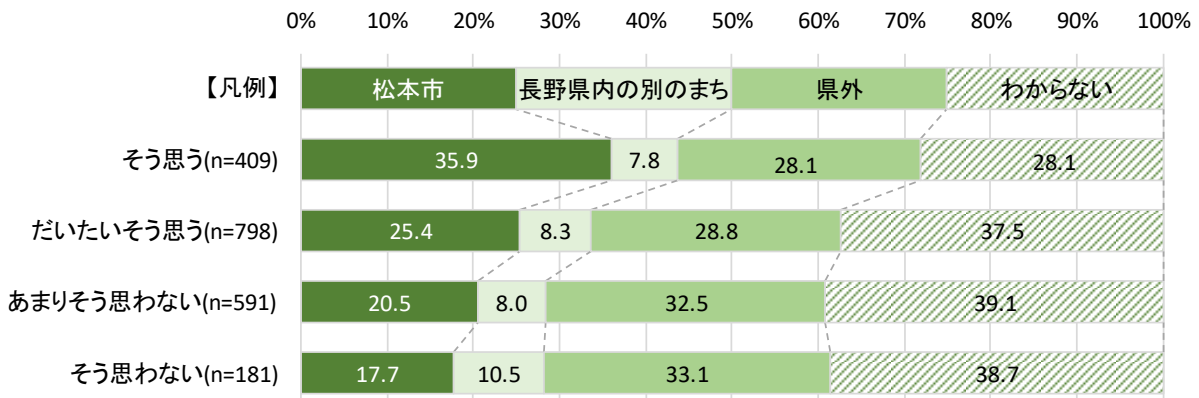
図表 85 おとなになって住みたいまちはどこか(経年比較)



図表 86 おとなになって住みたいまちはどこか(学年とのクロス集計)△



図表 87 おとなになって住みたいまちはどこか(「自分のことが好きか」とのクロス集計)△



⑤ 「おとなになって住みたいまちはどこか」の回答の理由【自由記述】

- 「松本市に住みたい」と回答した人の理由として、「ふるさとだから」「松本市自体が好きだから」「親、友だちがいるから」が挙げられている。
- 松本市以外に住みたい理由として、「別のところに住んでみたい」「やりたいことがある」「都会に住んでみたい」等が挙げられている。

図表 88 「おとなになって住みたいまちはどこか」の回答の理由

松本市に住みたい
ふるさとだから、親しみがあり、落ち着くから
松本市自体が好き、便利、文化財がある
自然が豊かだから、災害がなくて安心
親がいるから
友だちがいるから
周りの人がいい人が多いから
他がわからない、他にいきたくないから
長野県内の別のまちに住みたい
長野県がふるさとだから、長野県がよいから
別のところに住んでみたい
他の市町村でやりたいことがあるから
自然が豊か、静かな場所
親から離れすぎないから
友だちの近くに住みたいから
県外に住みたい
別のところに住んでみたい
他でやりたいことがある、大学がある、将来の夢を実現するため
松本ではできる仕事が少ないから
もっと都会で、にぎやかなところで住みたいから
もっと田舎にいきたい
人生をやり直したいから
わからない
将来のことはまだ分からないから
進路が決まっていないから
まだ子どもだから

⑥ あなたが、松本市やおとなに「やってほしいこと」や「こんなことができたらいいな」ということ【自由記述】(問 35)

- 松本市や大人にやってほしいこととしては、「子どもの権利に関すること」や「自然環境の保全」「公園や図書館等の整備」「学校設備や教育内容の改善」「地域との関わり」「安全・生活環境・交通」についての意見が挙げられた。
- 子どもの権利に関することとしては、「いじめをなくすこと」「子どもの話をきくこと」「相談できる場所の確保」等が挙げられた。

図表 89 松本市やおとなに「やってほしいこと」や「こんなことができたらいいな」ということ
抜粋(小学生)

子どもの権利に関すること(37)
いじめのないようにしてほしい。
子どもの事もしっかり考えて、大切にしてほしい。大人、子ども関係なく意見が言える場所をもっと作ってほしい。
「こころの鈴」の相談員が学校にきて1人1人話し合いたい。学校を休みたいと思ったときに相談したい。
ストレスを発散したり、思いをうちあげられるような市になるといいです。
ママは、自分の意見だけ言って僕の話は聞かない、というのをやめてほしい。
お母さんと1日でもいいから2人でいっしょにいたい。もっと話したい。
親が傷つく言葉を言ってるのが嫌だから言葉を優しくしてほしい。
学校のアンケートで先生の事を書きたくても先生が見るので書けないから校長先生や教頭先生が見てほしい。
もう少し親がやさしくしてほしい。怖くてやりたくなくなる。
「こころの鈴」に電話しづらい人もいると思うので紙などに「安心して相談できます」など書いたほうがいいと思う。
もっと大人が優しくしてほしい。嫌なことがあって聞いてくれるとき話をできる場所があってほしい。
小学生だって長野県民だから長野県の県知事の選挙に投票したい。
友だちではないけどクラスの人がいやなことをしてくるから親にちゃんとしてほしい。
自然環境の保全(32)
松本市の自然をもっと豊かにしてほしい。
松本市は自然を守る市であってほしい。
高速道路とかをたくさん作らないでもらいたいです。松本市は自然豊かな町なので壊さないでほしい。
僕は入山辺に住んでいて、松が枯れたら土砂崩れで死ぬかもしれないのでマツクイムシの駆除剤散布をやってほしいです。
ポイ捨てを絶対禁止にして生き物たちの住みやすい町にしてほしい。
子どもも山や川、自然を守るために山や川のお掃除などをしたいです。もっと大人と子どもと一緒に参加できるようにしてもらいたいです。私は山や川が大好きです。
公園等遊べる環境の整備(63)
もう少し公園などの遊べる場所を増やしてほしい。
おもいきり遊べて、いろんな遊具をたのしめる「みんなの公園」を作ってほしい。
もっとアトラクションがある遊園地のようなものがほしい。
公園のフェンスを高くして、自由にサッカーをしてあそびたい。
公共のグラウンドをもっと増やしてほしい。
雨が降った時に遊べる所が近くに少ないからほしい。
放課後や土曜日・日曜日に時間はあるけど、近くにスポーツのできるところや遊ぶところがないから、もしできるのであればそのようなところを作ってほしい。
水族館や動物園を作ってほしい。
図書館を増やしてほしい。
学校設備・教育内容等の改善(76)
学校にもクーラーをつけてほしい。
市長といっしょにご飯を食べたい。
1学校に1つプールをつくってほしい。
図書館をもっと充実させてほしい。自由に勉強できるスペースを作ってほしい。
春休み、夏休み、冬休みをたくさん増やしてほしいです。
授業をノートじゃなくてタブレットで受けられるようにしてほしい。黒板じゃなくてホワイトボードにしてほしい。

サッカーをやりたいので校庭を芝生にしてほしい(人工芝でも可)。
学校にエレベーターを作ってほしい。
教科書などをなくして電子式にしてほしい。
他の学校の子どもや地域の人との交流の機会を増やしてほしい。
無料や安く使える塾を作ってほしい。
市内の図書館の本を増やしてほしいです。
仕事体験をやってみたい。看護師になりたいので病院での仕事をやりたい。
スウェーデンなど、60代以上、18歳以下の人は物が半がく、または無料のようにしてほしい。社会見学をふやしてほしい。長い休み時間を10分ふやしてほしい。国道を大きくしてほしい。子どもにやさしくしてほしい。
プログラミング教室をやしてほしい。
授業を午前中のみにしてほしい。学校改革として生徒の自主性を尊重するように教師の指導法を検討してほしい。その一つとして宿題があると自由な時間が削られてしまうから宿題をなくしてほしい。
病気の時とか親が本を借りてきてもいい様にしてほしい。今は自分の図書カードで本人しか借りられない。
夏休みなどを長くしてほしい。
高校や大学ではどのような勉強をして、何が楽しいか楽に聞ける会を開いてほしい。
手芸や料理の講座、松本の文化の体験・工作体験の教室を開いてほしい。
地域との関わり (34)
もっと行事を多くしてほしい。ミニ運動会ができればいい。
もっと地区行事を増やしてほしい。
おとなと、サッカーやスポーツをみんなでやしてほしい。
大人と子どもの行事を長野県や松本市で多くする。
ハロウィンなどの行事があるとき、地域の人々とハロウィン会などの会をやり、もっと仲良くなりたい。
野球教室をたくさんやしてほしい。
高齢者が安心していろいろなことができるものや場所。赤ちゃん～おじいさんおばあさんまでの世代の人たちが思いやって活動できる場所。
地域との協力を深め、これからもゴミを捨てないきれいな町にしたいと思っています。
安全・交通・生活環境 (45)
電車の数をふやしてほしい。
こまっていたら助けてもらえる。悪い人がいなくなるようにして、安心して過ごしたいです。
学校に行くときに、不審者など子どもを襲う人がいるので嫌です。
松本市に住んでいる人がみんな安心して暮らせるようになってほしい。
土、日に防災訓練があればいいと思う。
交通ルールが悪い大人が多い。
子どもが安心して帰るように授業時間を早くし帰り道にガードマン、警官を立たせる。家で一人にさせない。一人で帰らない。
通学路は狭くて一人になることが多いから大人に立っていてもらいたい。
市内でみんなで遊べるレクリエーション、市内でたくさんの人とふれあえる場所。
交通量が多い交差点のまだ信号がついていないところに信号をつけてほしいです。歩道をもっと整備してほしいです。
中山線を復活させてほしい。中山にお店がほしい。
附属小のスクールバスがほしい。
イオンモールの渋滞をなくしてほしい。
交通などのルールをしっかり守ってほしい。(自転車など)
学校に自転車で登校ができるようにしてほしい。
外のごみ箱を作ってほしい。
タバコを捨てないでほしい。
ゴミ拾いなどの行事をたくさん増やして松本市をきれいにしてほしい。
私は松本のゴミを0にしたい(おちたりしてる)。
たばこは自分だけでなく歩いている人などにも被害を与えてしまうから、タバコを吸っていいところを決めてほしい。ゴミをしっかりとゴミ捨て場に捨ててほしい。犬の散歩の時ウンチをしっかりとってほしい。
学区外にも自由に行けるようにしてほしい。

図表 90 松本市やおとなに「やってほしいこと」や「こんなことができたらいいな」ということ
抜粋(中学生)

子どもの権利に関すること (28)
いじめのないように企画やポスターをつくってほしいです。
学校の古すぎる施設をなおすというような要望を中学生から言えるような、中学生の意見を取り入れてくれる市であるようにしてほしい。なんらかの形で中学生の意見を言える窓口があったら便利だと思う。
長時間固い床に座らせないでほしい。子どもの意見をもっと取り入れてほしい。
いじめ等で学校に来られない人がいなくなるような学校をつくってほしい。
昔の価値観にしばられず、子どもの考えを聞いてほしい。もっと今の世の中を知ってほしい。
中学生の行動範囲をもっと広げてほしい。行事の自由度を上げてほしい。
中学校から起こりうる可能性の高い暴行やいじめについての対策をもっと徹底的にしたほうが良いと思う。
身近に話ができる人がいるといい。(明るく話してくれる人)
これから育つ子ども達が世間体を気にせず生きられるようにしてほしい。障害者と健常者が共存できるような学校の種類を増やして。
誰にも邪魔されない空間がほしい。何も言わせてくれないくせに、だましていると怒るのはやめてほしい。
生徒会とかもって生徒だけでやるようにしたい。(先生がいちいち口を出して決めないでほしい。)
子どもを守る安心、安全の家を増やしてほしい。居場所のない子が行くような、子どもが誰でも行く事の出来る場所をつくってほしい。
家族と一緒にいたくない人のための建物に住みたい。相談できるようにラインを作してほしい。
観光・環境 (7)
松本城の堀の再建など、観光にもっと力を入れてほしい。
自然いっぱい公園があったらいいなと思う。そうすれば嫌なこととかを忘れられると思うから。
自然環境のこことについて、市民の意見も取り入れてほしい。
公園・図書館等の施設の整備 (37)
図書館の本をもっと充実してほしい。
みんなで遊べるスペースみたいなのがほしい。
市役所などに気軽に使える自習スペースがほしい。
遊び場、また図書館など市民の憩いの場になる場所がほしい。
広い和室を自由に使いたい。子どもでも使えるような和室がほしい。
松本に住んでいる人が自由に使える PC 室。
大きな公園がほしい。落ち着いて勉強ができる場所がほしい。
無料で、いつでも誰でも使えるテニスコートをつくってほしい。
サッカーゴールがある公園がほしい。
学校以外の場所でもスポーツがしたい。
コンサートや劇団をホールで見たい。
もっと市の体育館を借りやすくしてほしい。
もっと子どもだけで集まれる場所。
松本市内の小中学校と公立高校にエアコンをつけてほしい。
学校設備・教育内容の改善 (64)
早急な学校へのクーラー設置。
ブロック塀をなくしてほしい。パソコンなどの機械にもっとふれておくべきだから、タブレット学習をしたい。
学校の耐震を強化してほしい。
学校にソーラーパネルを設置。
学校の施設をきれいにしてほしい。
教室にエアコンをつけてほしい。
宿題をなくしてほしい。
学校のテストをバラバラにやってほしい。
かばんをリュックにしてほしい。冬はもう少しあたたかい格好をさせてほしい。
学校の先生の「意識の差」をなくしてほしい。
子どもの働き方改革を授業に取り入れてほしい。
教師の質が悪い。教え方が上手ではなくみんな塾に行かないといけなくなっている。教師はもう少し自分の授業に責任をもってください。

部活動の時間を増やしてほしい。
週1回か月1回のペースで個別授業をしてほしい。
職場体験でやりたい職をできるようにする。
外国人との交流の場をもっとつってほしい。
部活動という形ではなく、生徒と保護者だけのスポーツができる活動。
自由に生きて、自分の好きな事をするためには、遠い所へ行く必要もあるし、国を越える必要があるので、お金がすごくかかります。お金の使い方、お金の稼ぎ方について、まず大人達が勉強し、それを僕達、子ども達に教えてくれればいいなと思います。
冬は女子は制服じゃなくてもよくしてほしい。
中学生、高校生が海外に学びに行くことへのハードルをもう少し下げてほしい。
休日の部活も、土日どちらもやるのではなく、どっちかだけにしてほしい。休む時間や勉強する時間があまりとれないです。勉強と部活が両立できるように考えてほしい。部活の大会がテスト前の直前の土日によくあるので、テスト勉強ができない。土日どちらかは、部活をなしにしてほしい。他に学校以外の体育館を平日に使わないでほしい。部活以外で強くなりたくはない。そして家族の時間が失われる。
顧問には子どもの事を考えて行動や発言してほしい。もっと部活動にきまりを作って守ってほしい。
議会の傍聴などをもっと身近なものにしてほしい。また、行われたことを、色々な手段で発信してほしい。
学校の教育の中で、LGBTQ などについて、もっと知ってもらえるようにしてほしいです。無知ゆえの心無い言葉が聞こえることがあります。傷つく人がいると思います。いるんです。私の通う学校だけでなく、国や世界中でそういう活動が広がればいいなと思います。ただ教えるだけでなく、当事者の方を学校におまねきしてもよいかと思います。おねがいします。
宿題の他にも進学先、就職先の事を踏まえてパンフレットやインターネットでどうい所か一緒に見ること。学校でも模試みたいなテストを宿題として出してほしい。もっと楽しいことをしたい。
地域との関わり (29)
旧安曇村地域などの活性化になる行事。
年齢関係なくかかわれる行事。
地域全員が全員あいさつするようにしてほしい。
運動が好きだから運動のできる行事が楽しそう。
料理を学べる教室(気軽に参加できる)。
ボランティア活動を多くしてほしい。
祭りなどのイベントを、もっと積極的に行ってほしい。子育てパスポートの使い道を増やしてほしい。
他学年と交流してみたい。他校と交流してみたい。
松本ぼんぼん以外にも市の行事をつってほしい。
対象の学年の子が集まって勉強できる場所を作り、ボランティアの人を集めて勉強会を開いてほしい。
山雅の選手との交流。バスケやスポーツなどの交流の場。
市全体での大きなイベント。マラソンとかの運動じゃないもの。
松本市に限らずですが、動物の殺処分をゼロにする。ペット業界で動物が悪質な目にあわないように、ペットを飼う仕組み、ペットになる動物を育て販売する仕組みを1から考え直して、改善してほしいと思っています。
教育、農業に人材をもっと使ってほしい。又、農林業を行う人間を誘い、高齢過疎地域に活気を出してほしい。
安全・交通・生活環境 (35)
冬の日没時間は早いのに、家が遠くて歩きの人は暗くなってしまうから、早く帰らせてほしい。街灯を増やしてほしい。
道路の拡張・交通渋滞の回避。
夜とかによく走っているうさいバイクの取り締まりを行ってほしい。
自転車に乗っていると転ぶので、道路のデコボコを少なくしてほしいです。
横断歩道を渡ろうとする人がいたら、しっかり止まってほしい。
道で死角のある所にカーブミラーを付けてもらいたい。街灯などをもっと設置してほしい。
大人の人には「ポイ捨て」をやめてほしいので、やめることができるように工夫してほしいです。
松本市の中心街以外の場所にも100円バスをつってほしい。
もっと公共の交通手段を充実させてほしい。バスの本数を増やしたり。
もう少し近くに便利な交通機関ができてほしい。
自転車用道路をつってほしい。
冬の通学路の雪かきをしてほしい。

図表 91 松本市やおとなに「やってほしいこと」や「こんなことができたらいいな」ということ
抜粋(高校生)

子どもの権利に関すること (14)
先生の介入なしで「学校の実態アンケート」のようなものをしてほしい。
11 時以降未成年が出歩いちゃいけないルールをやめてほしい(単独キャンプができない)。
もっと子どものことを考えてほしい。
真実を話せる場がほしい。
学校の先生の対応や言葉遣いがひどいので直してほしい。
親ならちゃんと自分のことを見てから色々言ってほしい。なんにも見てないのに色々縛ってくるのはやめてほしい。
一人になりたい時は一人にさせてほしい。
相談ができる場所がたくさんあるといい。
親から離れたい。
障害者でも受け入れる仕事とクラブをたくさん作ってほしい。
同じ悩みを持つ人同士が集まれる場所や同じ趣味を持つ人が集まる広場がほしい。
毎日不安などで押しつぶされそうなのをわかって責めないでほしい。安心できる居場所を少し増やしてほしい。
自習室・図書館・体育館等の整備 (29)
8 時ごろまで使える自習室・フリースペースの増設(M ウィングの図書室的な)。
休憩する場所を松本駅前に設けてほしい。
楽器を吹ける場所を学校以外にも作っていただけるとありがたいです。
自由に運動できる場所がたくさんほしい。(体育館等気軽に借りられる)
野外音楽フェスができるような大きな運動公園を作ってほしいです。モリコロパークみたいな。
スポーツができる施設がほしい。図書館がほしい。
図書館以外のお金がかからない自習できるところを作してほしい(音楽が流れていて話もできて飲食OK)。
バスケットコートをもっと作ってほしい(コンクリートの所が波田や空港あたりまで行かないとない)。
障がい者でもスポーツのできる所を作してほしい。
教育施設の充実。
学校設備・教育内容等の整備 (40)
松本市内すべての高校にもエアコンを設置してください。
公立高校のトイレ改修。
学校が始まるのを遅くしてほしい。
私立高校授業料を軽減してほしい。
私立の授業料を半額にするなどの補助をつくってください。
児童手当を確実に子どものために使えるようにしてほしい。
長期休暇(夏休みなど)をもう少し長くして、短期留学などが可能になるようにしてほしい。
「県外の大学に行くけど必ず県内に戻る人」向けの奨学金をもっと出してほしい。
美術系の専門学校が少ない。
就職したときのこととか、進路・進学についてもっと情報がほしい。
国際交流を盛んにしてほしい。留学の姉妹都市、観光客などが増えたらうれしいです。
もっと高校でも親子レクなどで親と子どもの仲を深められたりするといいかなと思います。
長野県高校生会議をつくってほしい。
部活終了時間についてもう少し遠距離通学の生徒のことも考えてほしい。
工業の勉強ができる場所。
学校の行事で演劇鑑賞がもう 1 回ぐらいあっても良い。
職場体験実習の機会をもっとほしいです。
地域との関わり (12)
浅間温泉の松明祭りを盛り上げる努力をしてほしい。
学校の近隣住民から多くの苦情が来ることがなくなるあたたかい街作り。
高校生が参加できるボランティアの機会を増やしてほしいです。できれば児童養護施設や家庭に複雑な事情を抱え、心を閉ざしてしまった人々、又は行く場所がなくて困っている人々などに関わるものが良いです。
学校と地域との関わりを増やした方が良い。地域の方とコミュニケーションを取る事で生徒も地域の方もお互いに大切に思う気持ちができると思う。(小、中、高校)
他の高校との交流の機会を増やしてほしい。

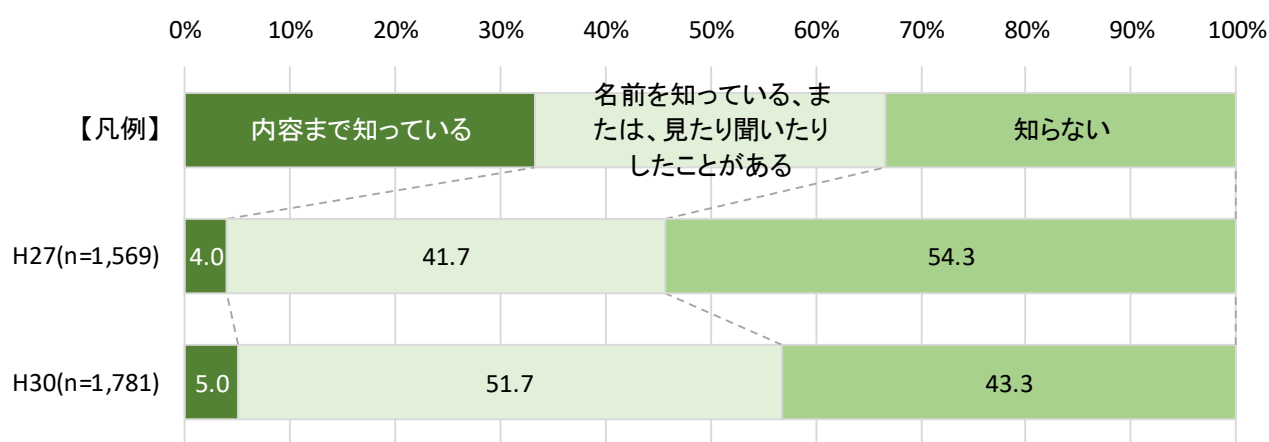
地元のスポーツクラブへの経済的支援の強化。
地域でバレーボール等ができるスポーツ大会があるといい。
午前中でも盛り上がるお祭りなどを作ってほしい。夜にやると帰りが怖いので午前中がいいです。
安全・生活環境・交通（72）
曲がり角が多いのに、ミラーなどがついていなくて、ぶつかりそうになるから、ミラーなどを付けてほしい。
通学中で自転車を使っているのですが、電柱にぶつかりそうで怖いので、電柱を地下にうめてほしいです。
運転手に交通ルールを守らせてほしい。外灯をつけてほしい。
自転車に乗って松本駅前付近に行くとき、駅前以外に自転車をとめることができる場所が少なくて、不便を感じます。
自転車のレーン・歩道をもっと整備してほしい。
雪の日の歩道の整備をしてほしい。
街中にゴミ箱を設置してほしい。
タバコのポイ捨てをやめてほしい。
バス路線、時刻の見直しをして使い易くしてほしい。
大糸線の電車の本数を増やしてほしい。
自転車を止められる施設、スペースがもっとあったら良いと思います。
バス代がもう少し安いといいなと思う。
松本から東京、名古屋までの電車等の交通機関を良くしてほしい。
車の渋滞が起きない様にしてほしい。

4. 保護者用アンケート調査結果

(1) 「松本市子どもの権利に関する条例」について（問1、問2、問3、問4）

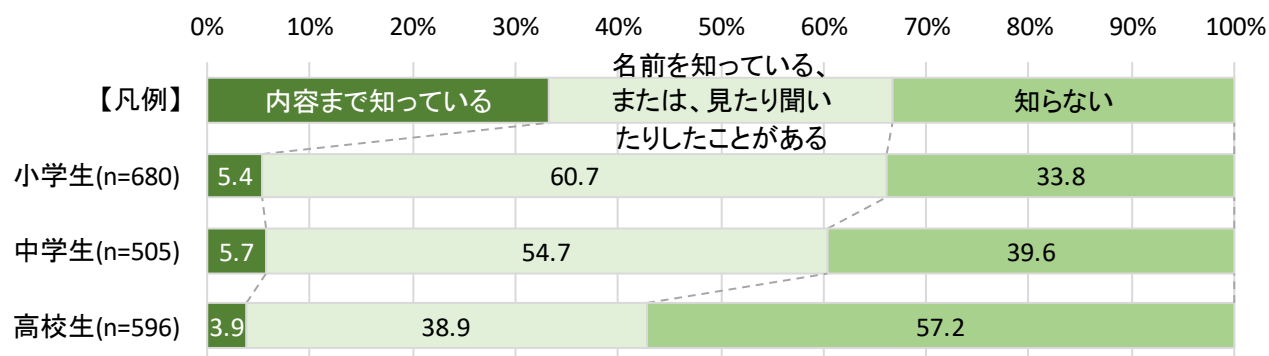
- 平成30年度調査では、「内容まで知っている」または「名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある」と回答した割合は56.7%で、平成27年度調査から11.0ポイント増加している。
- 子どもの学年別に見ると、「内容まで知っている」または「名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある」の割合は小学生の保護者で最も高く66.1%で、学年が上がるにつれて減少する傾向にある。

図表 92 「松本市子どもの権利に関する条例」を知っているか（経年比較）



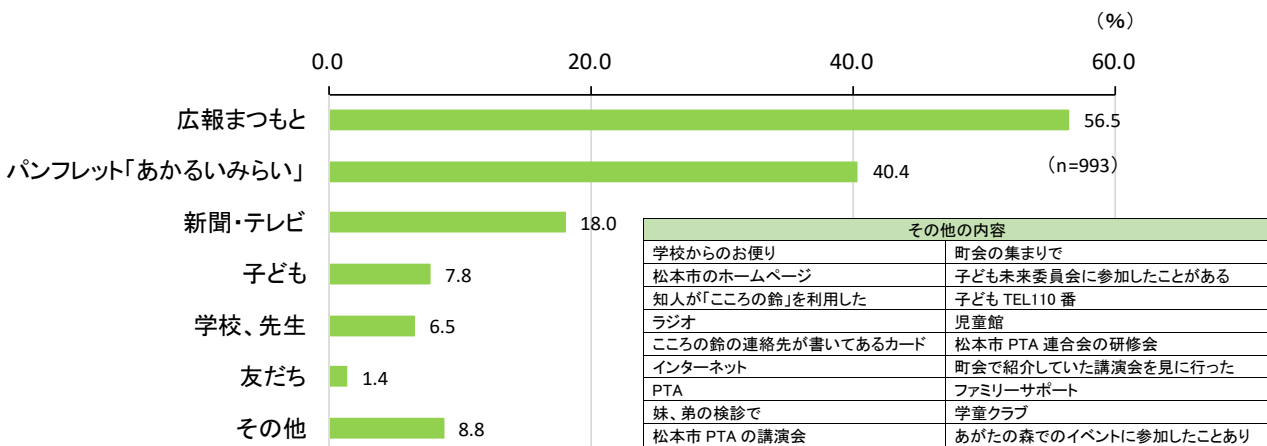
※「名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある」の選択肢は、H27は「名前だけ知っている」だった

図表 93 「松本市子どもの権利に関する条例」を知っているか（子どもの学年とのクロス集計）△

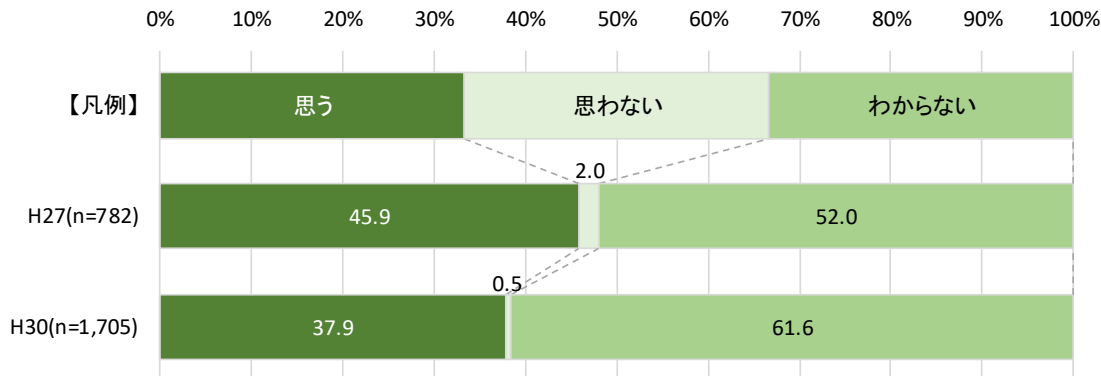


- 保護者が「松本市子どもの権利に関する条例」を知った方法は「広報まつもと」が最も多く、ついで「パンフレット『あかるいみらい』」が多くなっている。
- 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと「思う」とする回答は37.9%で、平成27年度調査から8.0ポイント減少した。一方で、「わからない」とする回答は9.6ポイント増加している。
- 子どもの学年別に見ると、小学生の保護者ほど良かったと「思う」の回答が多くなっている。

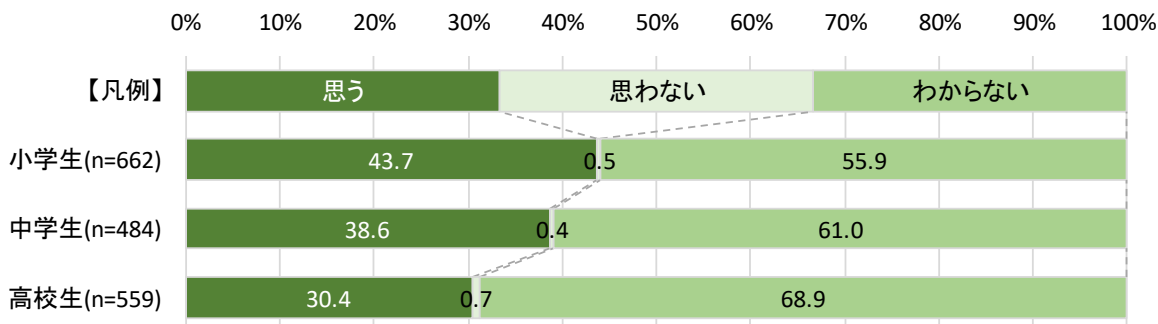
図表 94 「松本市子どもの権利に関する条例」をどのような方法で知ったか【複数回答】



図表 95 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思うか



図表 96 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思うか（子どもとのクロス集計）△



- 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思う理由として、「明確な基準ができること」「子どもの意見をしっかりと聞くきっかけになること」などが挙げられている。
- 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思わない理由として、「条例だけでは何も変わらない」「貧困等の問題も絡むため関係機関等の連携が必要」などが挙げられている。

図表 97 「『松本市子どもの権利に関する条例』ができて良かった」と思う理由【自由記述】(抜粋)

一般的に弱い立場にある子どもが守られるから。子どもは大事に育てた方がよいから。
条例として明確な指摘になるものがあるのは、よい事だと思う。
親に相談できないことを相談できる場所が無料であると安心する。
基準となるものが文章で表現されて、子ども自身もおかしいと気が付けるきっかけになると思う。
子どもたちは、学校にいる時間がとても長いと思います。先生方から言われたことが、全て正しいというわけではないようです。この条例があることで、一人の人間として子どもが守られていると思っています。
「こころの鈴」や市教育委員会等公的機関に相談した仲間が出て、外部の目が入ったことで、開かれた競技団体、クラブに変わってきていると実感しています。この件に関して「こころの鈴」の方々が非常に丁寧な対応してくれたと聞いています。
子どもにやさしいまちになれば、高齢者、生活弱者の方にもやさしい町になると考えています。必然的に住みやすい町となるのではないのでしょうか。
高学年になると子ども自身の意志がしっかりとしてくるを感じています。子ども自身の意志をもっとしっかりとまずは聞き入れて、その上で間違えていることは指導していくことが大人が未来のある子どもたちにしてあげることだと思います。
息子が小学二年生のとき、こころの鈴のカードを大量にポケットに入れて下校してきました。その頃息子は友人からのいじめに悩んでいました。何かあったらここへ電話相談すると自らいついたのを覚えています。実際に電話したことはないですが、彼の中では大切な場所のひとつだったと思います。
子どもは弱い立場にいて親(うちの場合は父親)が一人の人間として扱わないときがある。当たり散らしたり、怒鳴ったりする。それが当たり前と思っている主人に私もいろいろ言うてみるが変わらない。市の条例ができたことで今は変化はないが、主人がいつか自分がしていることはいけなことだと気付くときが来るのではと希望を持てるようになった。
地域として子どもを守り、子どもの成長を支援してくれる姿勢にありがたいと感じたから。家庭内、学校内だけでは、不十分な面もあるので、市としてそういった環境づくりを行ってもらおうと家庭内でも補いやすい。
学校、家、どこにも居場所がないと感じてしまう子の相談できる数少ない場だと思う。
外国から来られた子どもも条例に基づいて、いろんな形で守ってもらえるから。
息子の中学校では、子どもの権利について、どう考えているのだろうか、と心配になる話を聞きます。親はそんなとき、子どもの権利パンフレットを見て、慰められるような気分になり、家庭内ではしっかり子どもを見て守っていこうと気持ちを持つことができました。
自分は子どもの頃、周りの人に言えない悩みがあったので、こういうものがあつたら、きっと相談していた。
家庭環境が良くないケースが多々あり、ある意味子どもが自分の親の被害者になっているのではないかと感じる子がいるので、そういう子どもたちが自分の気持ちを親以外で打ち明けられる場所ができるかも知れないから。
子ども達の相談ができる窓口で、一人で悩んで苦しまなくてもよいのかな?と思った。でも実際、子どもが勇気を出して相談できるかは少し疑問ですが。保護者も相談できるところも良いと思う。
条例にするとその内容に大人子どもも少なからず触れる機会があるので、意識するし、実現しやすい環境になる。子どもを大切にすることは、世の中をよくすることにもつながるので、とても良い条例だと思います。私たちの住んでいる松本市に、この条例があることは、誇りだと思います。この条例に関しての発信も盛んにされているので、松本市のがんばりを大いに評価したいと思います。全国にももっと広がってほしいです。
「子どもの権利」を日々の子育ての中で、考えたことはありませんでした。核家族なので、家庭でしつけないといけない。なので上の子は厳しめに、私も力が入りすぎていたかなと反省したのは、下の子が言うことを聞かない子だったからです。上の子の成長と下の子の存在で、個性がいろいろでそれを大切にしなければいけないと。そして「子どもの権利」を知ってから、さらに子どもの考えを尊重することを第一に考え、そのためにどうするかを親子で話すようになりました。

図表 98 「『松本市子どもの権利に関する条例』ができて良かった」と思わない理由【自由記述】(抜粋)

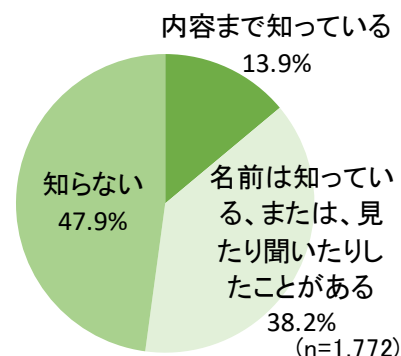
「いのちと健康が守られ」とありますが、親にそれなりの収入がないと食事面、生活面、進学など人並みにできないと思います。本当にすべての子ども達に約束ができるでしょうか。
相談しても聞いてくれるだけで、解決の導きにはならないのではないかと。
条例ができて何も変わっていないと感じる。
知られていなかったら意味がないから。
条例ができることが大切なわけではなく、各専門機関がどれだけ子どものためにうまく連携するかが大切と思う。

(2) 子どもの権利相談室「こころの鈴」について（問5、問6）

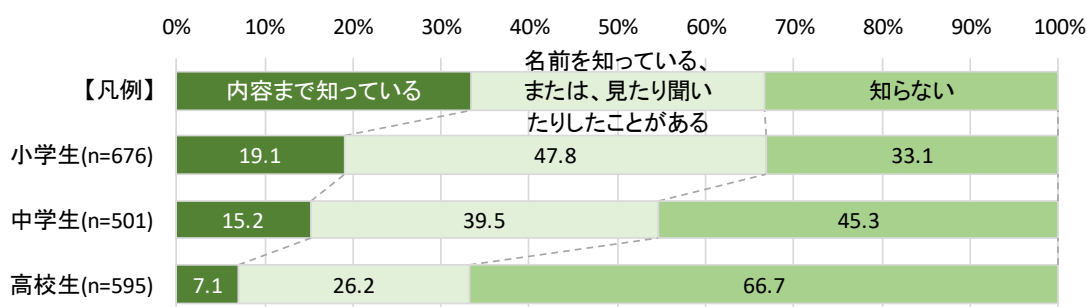
- 「こころの鈴」を「内容まで知っている」という回答は13.9%に留まっている一方で、「知らない」という回答は47.9%となっている。
- 子どもの学年別に見ると、学年が上がるほど「知らない」という回答が多くなっている。
- 「こころの鈴」を知った方法としては、「チラシ・パンフレット・カード」が最も多く、ついで「学校、先生」が多くなっている。

図表 99 「こころの鈴」を知っているか

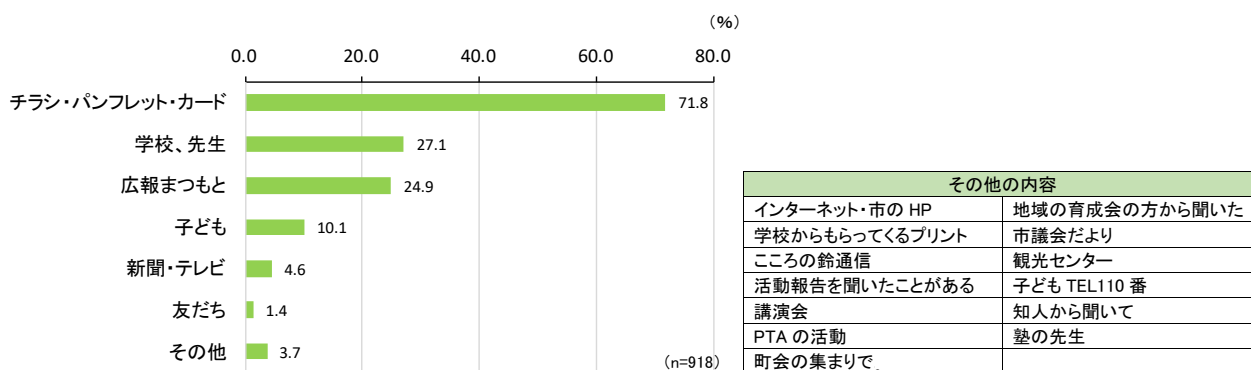
	度数(人)	割合(%)
内容まで知っている	247	13.9
名前は知っている、または、 見たり聞いたりしたことがある	677	38.2
知らない	848	47.9
合計	1,772	100.0



図表 100 「こころの鈴」を知っているか（子どもの学年とのクロス）△



図表 101 「こころの鈴」をどのような方法で知りましたか【複数回答】

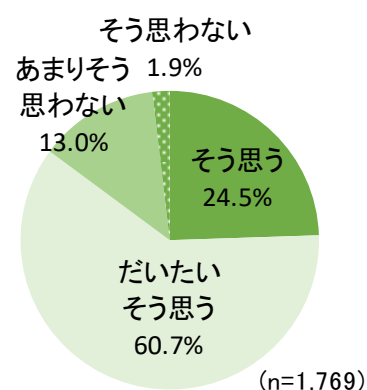


(3) お子さんの自己評価について（問7、問8、問9）

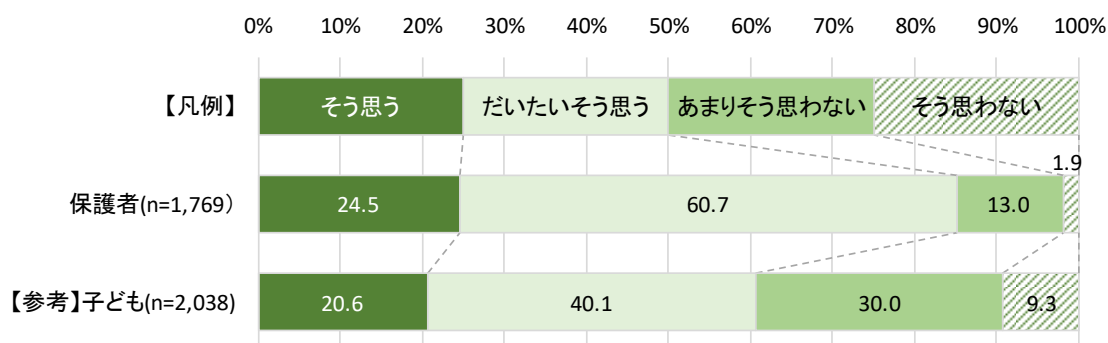
- 「お子さんは『自分のことが好き』と思っていると思うか」という問に対して、「そう思う」または「だいたいそう思う」と回答した保護者は85.2%となっている。
- 「お子さんは『自分には良い所がある』と思っていると思うか」という問に対して、「そう思う」または「だいたいそう思う」と回答した保護者は89.3%となっている。
- 「お子さんは『周りの人から大切にされている』と思っていると思うか」という問に対して、「そう思う」または「だいたいそう思う」と回答した保護者は93.8%となっている。
- 子ども用アンケートの対応する設問と比較すると、どの設問においても、保護者の方が肯定的な回答が多くなっている。

図表 102 お子さんは、「自分のことが好き」と思っていると思うか

	度数(人)	割合(%)
そう思う	433	24.5
だいたいそう思う	1,073	60.7
あまりそう思わない	230	13.0
そう思わない	33	1.9
合計	1,769	100.0

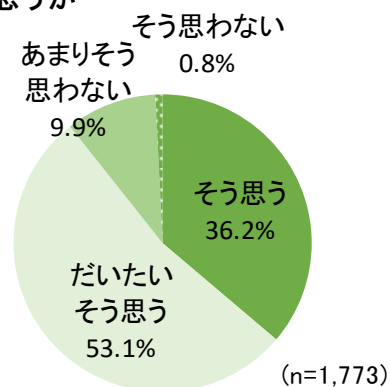


(参考) 子ども用アンケート「自分のことが好きか」との比較

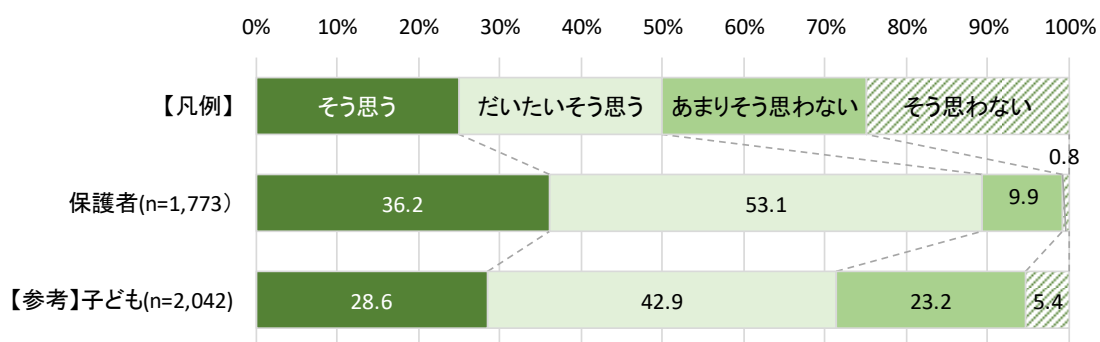


図表 103 お子さんは、「自分には良いところがある」と思っていると思うか

	度数(人)	割合(%)
そう思う	642	36.2
だいたいそう思う	942	53.1
あまりそう思わない	175	9.9
そう思わない	14	0.8
合計	1,773	100.0



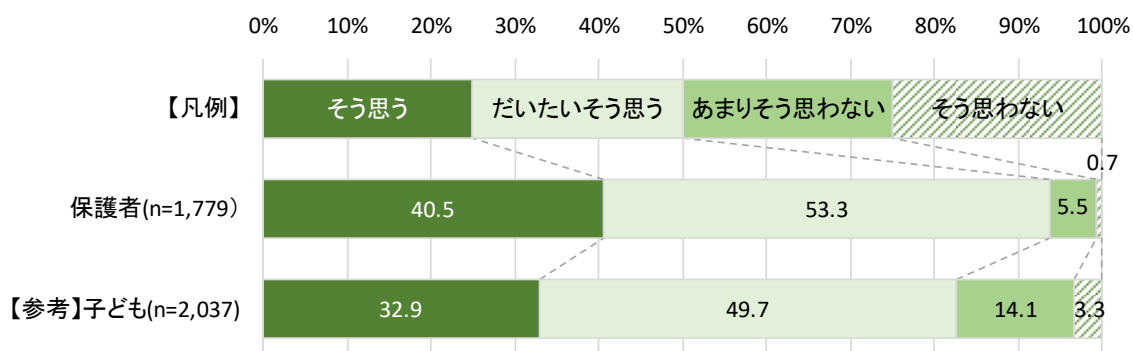
(参考) 子ども用アンケート「自分には良いところがあるか」との比較



図表 104 お子さんは、「まわりの人から大切にされている」と思っていると思うか



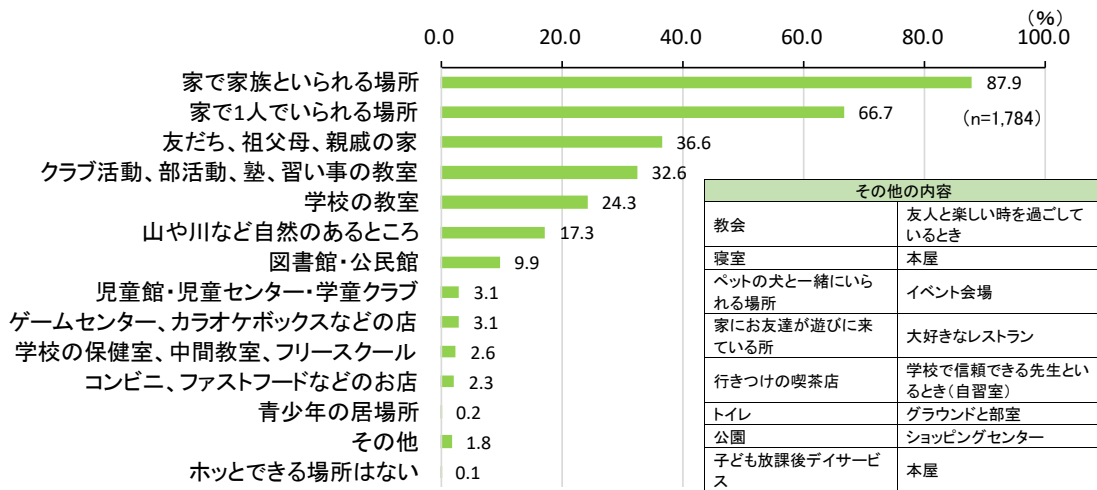
(参考) 子ども用アンケート「まわりの人から大切にされているか」との比較



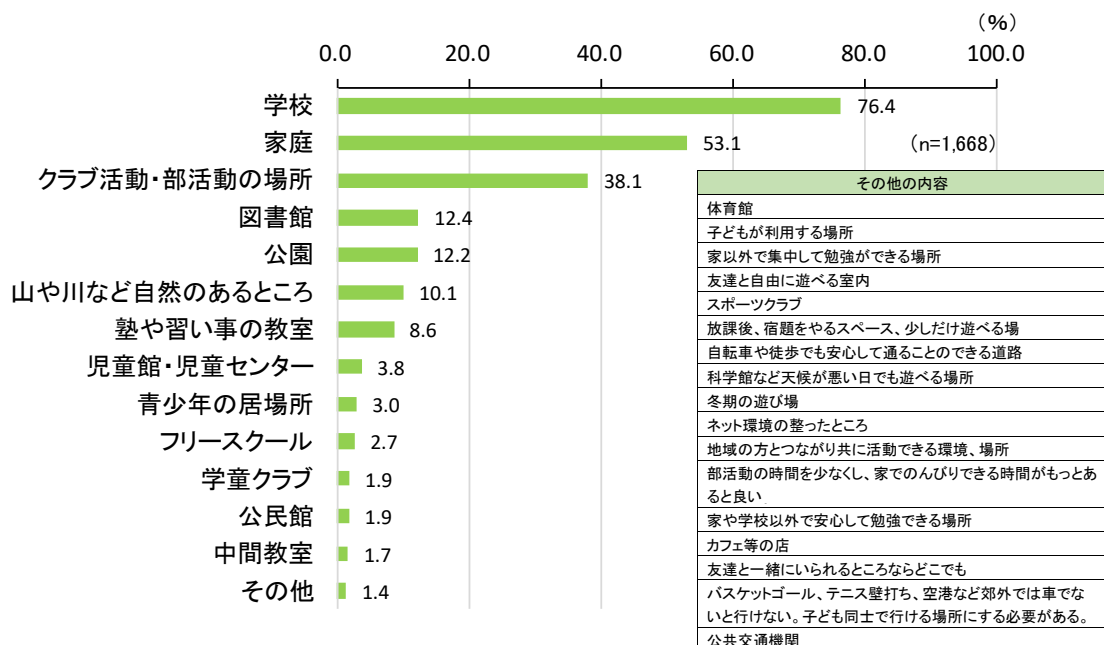
(4) お子さんにとって必要なことや場所について（問 10、問 11、問 12）

- お子さんのホッとできる場所として、「家で家族といられる場所」が最も多く回答されている。ついで、「家で一人でいられる場所」が多い。
- お子さんにとって充実すると良い場所として、「学校」が最も多く回答されている。ついで、「家庭」「クラブ活動・部活動の場所」となっている。

図表 105 お子さんがホッとできる場所はどこだと思うか【複数回答】

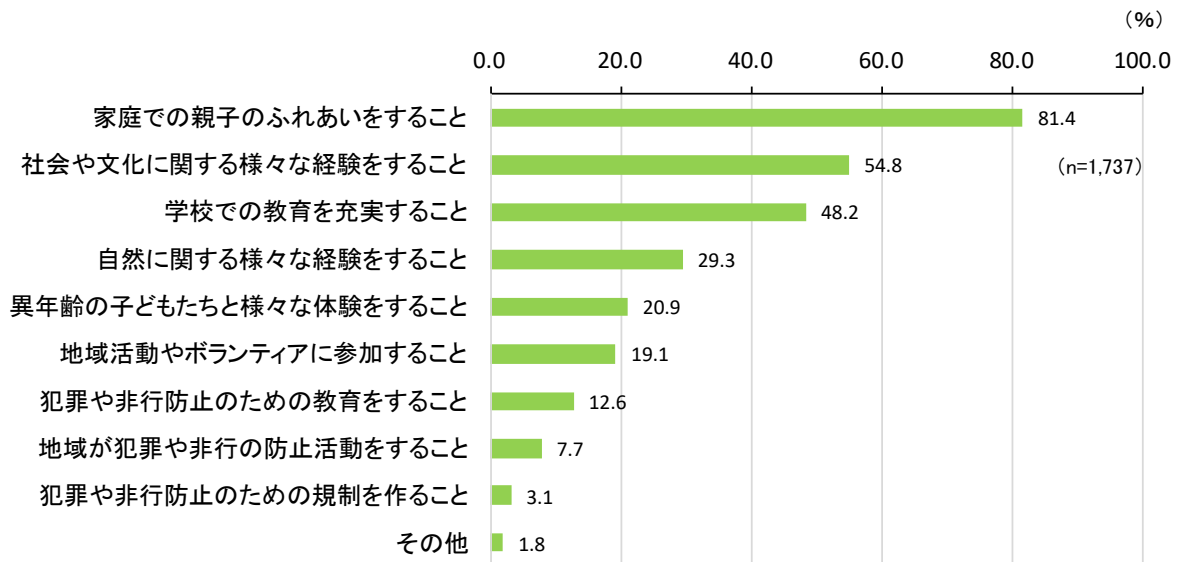


図表 106 お子さんにとってどんな場所が充実すると良いと思うか【複数回答】



- お子さんすこやかに育つために必要なこととして、「家庭での親子のふれあいをすること」が最も多く回答されており、ついで「社会や文化に関する様々な経験をする事」「学校での教育を充実すること」が多くなっている。

図表 107 お子さんがすこやかに育つためにどんなことが必要だと思うか【複数回答】



その他の内容
スポーツをすること、体を思いっきり動かす事
大人の都合で振りまわさないこと自己決定できる権利が守られること
手本となる大人の教育、大人のストレスケア、夫婦が仲良くいること
いじめ、モラルの教育、小学校から心の仕組みについて学ぶこと
「大事にされているんだ」と言う自覚があること
大人がきちんと子どもを見てあげること、過干渉をせずに
多様な子どもに対応した授業や活動ができること
夢や希望を持った魅力的な大人の存在、関わり
自分の興味の持てる事柄、場所を見つけること
会社の理解(子育て中の援助、休みを取りやすくする)を深める
自営業の人でも支援を受けられる社会作り
学校での学習方法の充実、個別、少人数などの対応
福祉サービスの充実

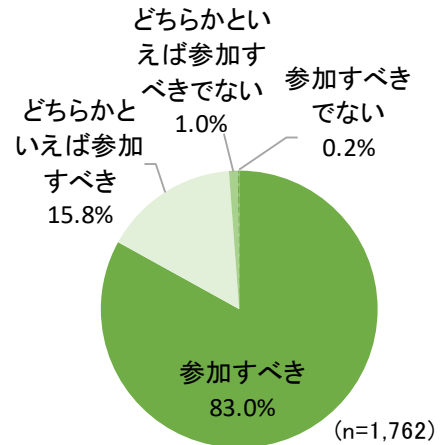
(5) お子さんが自分の意見を言ったりすることについて (問 13)

- お子さんが自分の意見を言うことに関して、「家庭で大事な物事やルールを決めるときに意見を言うこと」「学校の行事や部活動の企画運営に参加すること」「学校の決まりごとに意見を言うこと」「地域の行事の企画運営に参加すること」は「参加すべき」または「どちらかといえば参加すべき」が9割以上を占めている。

図表 108 次の事柄にお子さんが意見を言ったりすることについてどのように思うか

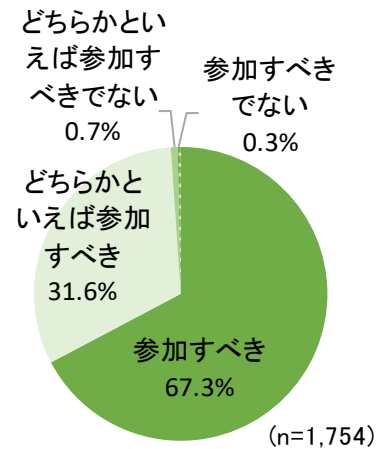
①家庭で大事な物事やルールを決めるときに意見を言うこと

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	1,463	83.0
どちらかといえば参加すべき	278	15.8
どちらかといえば参加すべきでない	18	1.0
参加すべきでない	3	0.2
合計	1,762	100.0



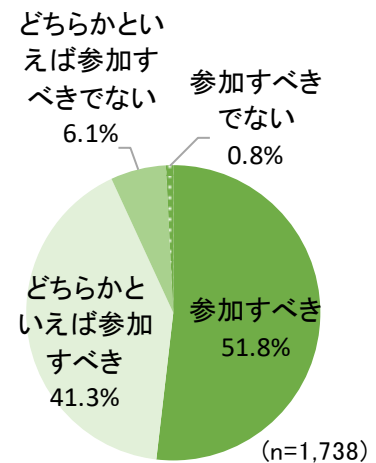
②学校の行事や部活動の企画運営に参加すること

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	1,180	67.3
どちらかといえば参加すべき	555	31.6
どちらかといえば参加すべきでない	13	0.7
参加すべきでない	6	0.3
合計	1,754	100.0



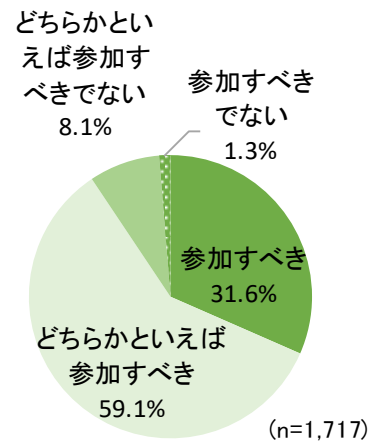
③学校の決まりごとに意見を言うこと

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	901	51.8
どちらかといえば参加すべき	717	41.3
どちらかといえば参加すべきでない	106	6.1
参加すべきでない	14	0.8
合計	1,738	100.0



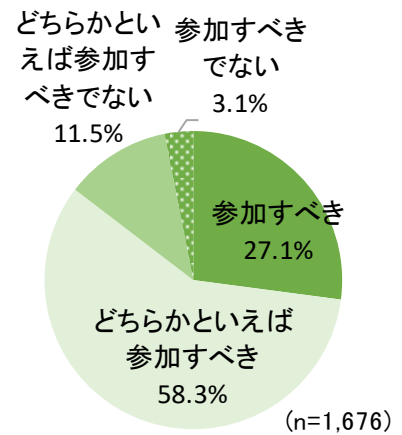
④地域の行事の企画運営に参加すること

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	542	31.6
どちらかといえば参加すべき	1,014	59.1
どちらかといえば参加すべきでない	139	8.1
参加すべきでない	22	1.3
合計	1,717	100.0



⑤松本市政に意見を言うこと

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	454	27.1
どちらかといえば参加すべき	977	58.3
どちらかといえば参加すべきでない	193	11.5
参加すべきでない	52	3.1
合計	1,676	100.0



(6) 子どもの権利を実現するために必要な取組み【自由記述】(問 14)

- 子どもの権利を実現するために必要な取組みとして、「子ども・大人双方に対して『子どもの権利』についてより一層周知をすること」、「子どものやりたいことができるような環境を整備すること」、「学校教育において平等に学ぶ権利を確保しながら多様性を認めあう教育をすること」、「子どもが相談できる場所を確保すること」などが挙げられた。

図表 109 子どもの権利を実現するために必要な取組み【自由記述】(抜粋)

子どもの権利の周知(49)
子どもはどうしても社会的に、弱い立場に立たされるため、子ども達自身にも、「自分達には人権がある」という教育が必要。
いのちと健康はどうしたら大切にできるかを親子ともに学習できる場所や時間をつくれる取組みがあったらと思います。
こころの鈴については、学校からのお便りで読みやすいので、取組みを知っているが、条例については、長文なのでなかなか読む機会もなく、条例の周知の仕方でもう少し読みやすいものがあれば良いかなと思います。
このようなアンケートをすることで、子どもの権利について無意識で理解している現実から、意識できる気がする。
みんなに条例を知ってもらい、役割をそれぞれがしっかり果たす。
子どもの権利という言葉を使える場所がもっとあればいいと思います。
この言葉はまだ子どもたちには難しいようで、今回のアンケートも意味が分からず回答に困っていました。もう少し、子どもたちが身近に感じられるように、かみ砕いた表現をしてもらえたらよいと思います。
他の地域ではどのような活動があるのかを知ること。全国ではどうか。
保護者に対する周知、啓発等(52)
親や大人がめんどくさがらずに、子ども達の活動に参加すること。地域の活動など。
大人に対しても(これから大人になる)子どもに対しても、他人の権利について理解してもらおうような活動をする必要がある。
大人達の意識を変えること。
大人の働き方などにもっと余裕が生まれるような工夫できるといいと思う。
大人の感情のコントロール(子どもの話をよく聞いて怒らないようにする)の方法を教える。
早期から、親が集まる場所で何度もくり返し意識できる機会があるといいと思います。
父親の学校行事、地区行事の参加(母親の気持ちを理解したり、子どもとのふれあい)又、父親が子どもの権利を知るための講座の参加。(父親だけの参観する日をつくる)母親が育児相談を気軽にできる場所の提供。子ども(又は親も)が友だちを作れる場所の提供。(体験教室、バザーや学芸会などの学校行事、公園を増やす。)
子どもに関わる大人の人権意識の向上や啓発活動。子ども一人の人間として対応。妊娠中から意識できるような講話等。
共働きで子どもの事ばかり考えるわけにいかず、子どもがなやんでいても気付かなかつたりする。もう少し親の時間がほしい。
一般の松本市民に広く知らせられる方法で少しずつ伝わっていくといいと思います。
働いている親が多いので、保育園を増やしたり、子どもを預けるところが増えたりしている気がします。働く親(母親)を増やさないためにどうするかをもっと考えたほうが良いと思います。子どもは親と過ごす時間が大切だと思います。
子どもを育てる親の生活を安定させること。貧困の連鎖、暴力の連鎖を断つこと。行政や民間の援助や支援があることを周知させること。教育に関する費用の公費負担。
大人用子どもの権利学習パンフレットなどで4つの権利の具体的例を挙げながら、広く周知する。子育てしていると目に留まることも多いですが、そうでないとあまり条例に関心を持つ人も少ないのではないかと思います。
子どもの自己肯定感、自主性を高める取組み、やりたいことを出来る環境の整備(222)
いついかなる場でも、子どもが自己の内面を否定することなく、自由に感じたことを表現できるような空気・空間を作り出していく努力を続けていくことが、必要だと思う。
自分が必要とされていると思える体験ができるといいと思います。
子どもたちだけで何かを作ったりキャンプ?などの体験できる行事があればと思います。
広く世の中を見ていく上で、子ども自身が興味を持って参加できるような取組みがあればと思う。親としては、安全な環境で様々な体験ができるようになってもらいたい。
自らの言葉で自由に意見を表せる場所づくりを多く体験できるようにしてほしい。
子どもが自由に遊べる場として、公園をたくさん作ってほしい。今住んでいる地区には、歩いてすぐに行ける所に公園がない。
子どもがバドミントンをやっているが、中学校ではバドミントン部がある中学がこの地域では1校しかないので中学になったら、部活動しか出られない大会などの出場が出来なくなる。
先生たちの仕事の大変さが増えている中、行事が減少し、子ども達の体験する機会が減少。先生の仕事をバックアップしたり、シブバー、支援員(アルバイト)補充するしくみをつくり子ども達の体験する権利を守る。

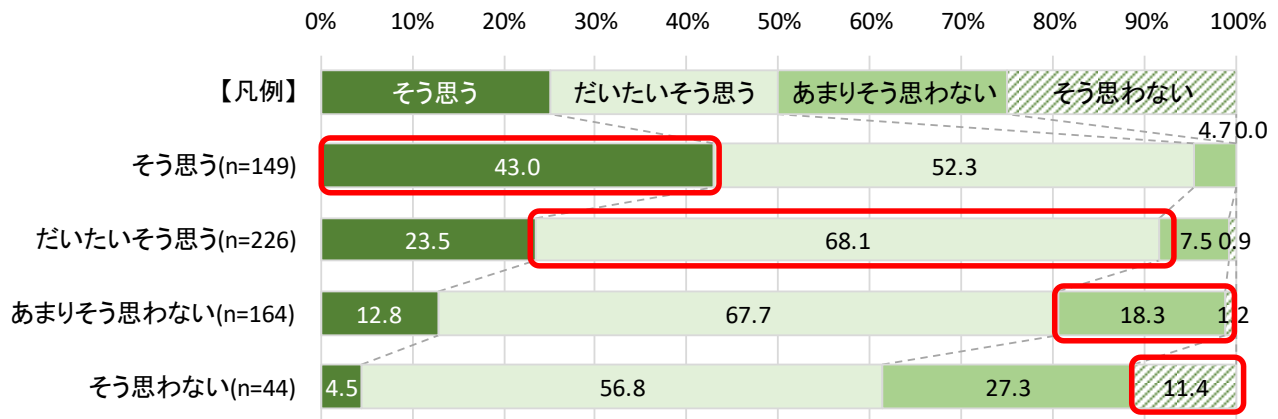
市役所、支所等、身近な行政を子ども達に学校行事で見学して見てほしい。(数年前は県庁見学があったが、なくなりました。)行政が身近なものであることがわからないと、実際子ども達が意見を出しにくいと思う。
学校での授業も1コマでも各々が自ら学ぶ目標や内容を決定して実行していくなど、受け身ではなく能動的な学校生活を営めるような取り組みが必要だと思います。
PTA や地域の行事などもう一度見直し、必要ないものは解体させる。子どもは本当は嫌で、参加したくないものは無理にさせたくない。「良い子」のふりをしているいじめっ子の中には、親が原因の家庭が多く見られるので、親の考えが変わらないと、権利を奪われる子どもは減らないと思います。
子どもは学ぶ権利があると思う。ただ教わるだけでなく、大人が好きなこと、得意なことを、楽しいよ、興味を持ってほしいなという気持ちで子どもたちに伝えてくれる人から学ばせたい。地域の工場に見学させてもらえて、とてもありがたい。高校や大学なども子どものうちから見る機会や、授業が受けられたら、もっと子どもの世界が広がると思う。
子どもの学習意欲、興味を高める博物館や施設の無償化。
習い事していると親の勝手とも思える理由で、習わせてもらえない子どもをよく見かける。そういった子もなにかしらやりがいを見つけれられるものがあると良いと思う。
学校教育の充実、改善、障がいのある子どもなどの居場所の確保(96)
学校は子ども的人数も多く活気もありますが、学校では先生の日も行き届きづらく、寂しい思いをしたり辛い思いをする子もいると思います。大人のボランティアをもう少し充実させた方がよいと思います。
学校の授業について。これが権利ということになるのかよくわからないけれど、子どものクラスは37名いてクラス全体がとても騒がしい。まじめな子はうさくても我慢し続けるしかなく、次第にやる気がなくなっていく。教育をきちんと受ける権利があると思う。できるなら先生、市、一緒になって「手のかかる子」を別の特別クラスにしてほしい。
平等に教育の機会を与えるために、塾や通信教育などなくても良いように、教員を増やすのは無理ですか？先生ひとりではフォローできないと思います。エアコンの設置など、学校の環境の改善も急務だと思います。
通学区の変更等(規則の見直し等)実際に学校生活を送ることもたちの意見をまったく聞くことなく、限られた大人の意見に偏って決定していくべきではないと思います。地域の関わりや行事も大事とは思いますが、それ以前に子どもたち自身の心の安定があるべきではないでしょうか。高学年もしくは5、6年生には意見を求められる機会を設けるべきだと思います。
様々な障がいや病気を学び、お互いの特性が理解できるような場を提供してほしい。
差別、偏見にとらわれず、多様性を尊重するためのイベントや啓発活動が必要だと思う。
子どもの教育の充実。少人数クラス・支援の必要な子、家庭への配慮・多様性を認める道徳観の形成 特に道徳については、今後、教科になることを踏まえ、同一の価値観が形成されないよう、いろいろな価値観、考え方があり、一人一人違って、みんなが認められ、大切にされるべきであることをしっかり、伝えていってほしいと思います。
不登校や障がい児などの子どもへの支援はもちろんの事。軽度の発達障がい(障がい認定に至らない子も含む)や情緒不安定な子どもの学校や地域などでの支援や放課後や休日の子どもの居場所作り。
様々な障がいや病気を学び、お互いの特性が理解できるような場を提供してほしい。
不登校の子どもの居場所づくり。フリースクールなど松本市は少ないと思う。
小学校では個別に勉強を教えてもらえるが、中学に行くと個別教室はなく、勉強の面の障害を感じていて、全部一緒にやらなければならない。
子どもたちが教育を受ける権利について。今、集団の中では過ごせない子が増えていると思います。そのようなお子さんは、集団に入ることが苦しく、不登校になりがちです。特別支援学級の1つにそのような集団の苦手な子が通えるような場所ができると良いのでは。
障がいを持っている子どもたちの学びの場を柔軟に考えてほしい。支援学級の状況がわからないが、個々が学びやすい環境になると良いと思う。学ぶ権利もあるのだから。
相談できる場所の確保(39)
学校や家に言えなかったり、自分の意見があれば書いたり、つたえられるアンケートや、意見表など、子ども達の中で何かの問題に対して考え、思いを文にしたり、自分なりの気持ちが出せたら、いいと思う。
子どもが相談できる場所があることは子ども自身もわかっているようですが、気軽に相談できる場所という風に思っていないようです。「家族や友だちに相談できないようなことも話せるから、もし何かあったら一人で悩まず相談してみたら良いかも」と伝えてありますが実際にはむずかしいかと…。
実際に話を聞ける場所をもうけるなど(学校へ行くなど)大切だと思う。
働いていて留守しがちな家庭の子どもが安心して気軽に行けたり相談できる場所をたくさんつくること。
いろんな大人の方々と行動を共にしたり話をできる場が増えたらと思います。保健室のような体調の悪いとき、優しく話を聞いてくれたり休ませてくれる場を例えば学校の図書室のような、そこに行くだけで先生と話すところ(今がそうになっています)が増えたらと思います。
小中学校の保健室登校の子どもや不登校の子の悩みを聞いてあげられる人、子の不安感を少しでも取り除いてあげられる人が親以外にも必要だと思う。どんな親も子育ての悩みを多かれ少なかれ抱えている。ママ友だちに聞いてもらえる人はよいが、そうでない人が気軽に外向ける場所もあったらいいと思う。

5. 親子ペア分析

(1) 「自分のことが好きか」に関する親子の認識のずれ

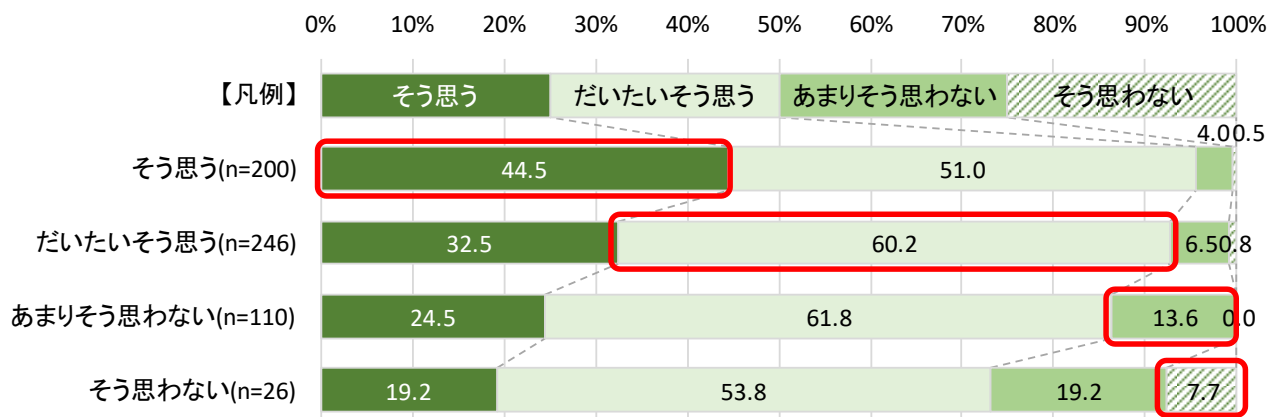
- 親子セットで回収ができた調査票で、同様の設問についてクロス集計を行うことで、親子の認識のずれについて分析を行った。
- 子どもの自己肯定感に関する設問では、子どもの自己肯定感が高い親子の方が認識が一致している割合が高い傾向にある。「自分のことが好きか」では、「そう思う」の項目では43.0%が、「だいたいそう思う」の項目では68.1%が一致している。一方で、自己肯定感が低い子どもの親子では、子どもの自己肯定感を親が過大に評価している傾向がある。

図表 110 縦軸【こども】自分のことが好きか
×横軸【保護者】お子さんは「自分のことが好き」と思っていると思うか



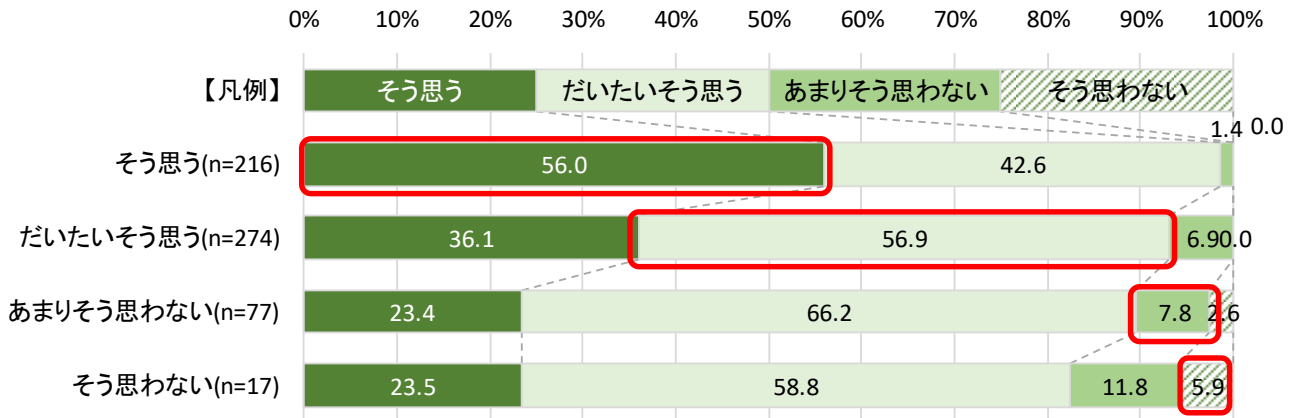
※枠：親子で一致している項目の割合

図表 111 縦軸【こども】自分には良い所があると思うか
×横軸【保護者】お子さんは「自分には良い所がある」と思っていると思うか



※枠：親子で一致している項目の割合

図表 112 縦軸【子ども】周りの人に大切にされていると思うか
 ×横軸【保護者】お子さんは「周りの人に大切にされている」と思っていると思うか

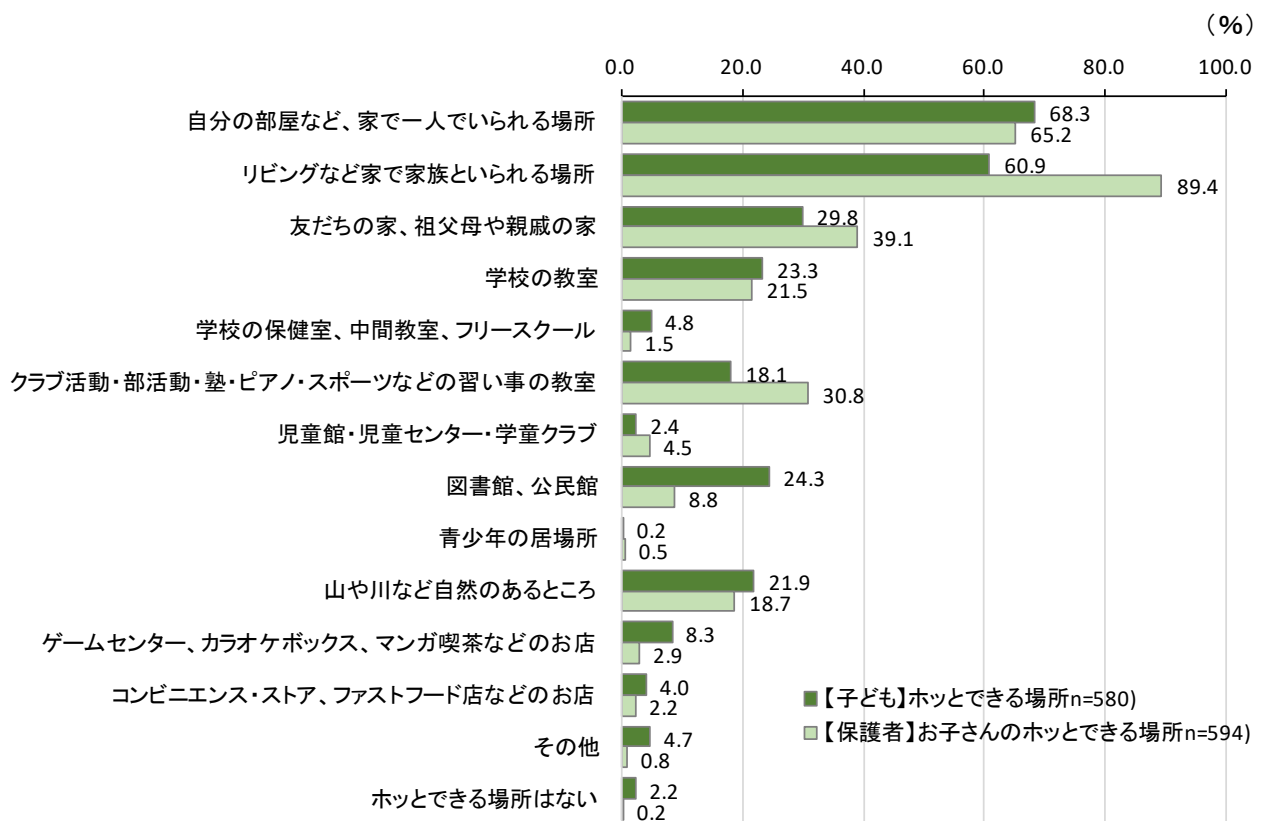


※枠：親子で一致している項目の割合

(2) 「ホッとできる場所の認識」のずれ

- ホットとできる場所について、親子の認識の差を見ると、保護者が思うほど「家族といられる場所」や「友だちの家、祖父母や親戚の家」「部活動やクラブ活動の場」が子どもにとってホットとできる場所とはなっていないという認識のずれが見られる。特に「リビングなど家で家族といられる場所」は親子の間で28.5ポイントの差がある。

図表 113 子どものホットとできる場所



6. 資料編

- (1) 子ども用アンケート調査票
- (2) 子ども用アンケート調査結果
- (3) 保護者用アンケート調査票
- (4) 保護者用アンケート調査結果

松本市子どもの権利に関するアンケート調査への

ご協力をお願い

松本市は、どの子もいのちと健康が守られ、社会の一員として成長できるように「松本市子どもの権利に関する条例」（条例とは、松本市の子どもの権利を実現するための約束です。）を作りました。

そこで、みなさんが日ごろ感じていることをお聞きし、みなさんの思いや願いを大切にしたい「子どもにやさしいまちづくり」を進めたいと考えています。

みなさんのご意見が、松本市の取り組みに反映されますので、調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

みなさんのアンケートから実施している主な取り組み

- ① 子どもの権利相談室「こころの鈴」を設置しました。
- ② 子どもの権利を知ってもらうためのポスターを作り、パンフレットを改訂しました。
- ③ 青少年の居場所を増やしました。

なお、回答については、一人ひとりの貴重な意見として、大切に扱い、他に漏らすことはありませんので、ご安心ください。

平成30年11月

松本市・松本市教育委員会

回答方法

- 1 鉛筆か黒ボールペンを使用してください。
- 2 調査票や封筒にあなたの名前を書く必要はありません。（秘密は守られます。）
- 3 答えは、あてはまる番号を○でかこんでください。（答えたくないところは、書かなくて良いです。）
- 4 答えの○の数は、問題ごとにちがいます。
（例：「あてはまるものに3つまで○をつけてください」）
- 5 「その他（ ）」を選んだときは、カッコの中に、具体的な内容を書いてください。
- 6 学校や家など、回答しやすい場所で書いてください。
- 7 書き終わったら、調査票を封筒に入れ、封をして、平成30年12月20日（木）までに担任の先生に提出してください。なお、先生が中身を見ることはありません。

【問い合わせ先】

この調査について、わからないことや困ったことなどがありましたら、以下の連絡先にお問い合わせください。保護者の方からでも良いです。

松本市 こども部 こども育成課 育成担当 内山、小林
〒390-8620 松本市丸の内3-7 電話：0263-34-3291 FAX：0263-34-3309
Mail：kodomo-i@city.matsumoto.lg.jp

調査票(回答用紙)

1 最初に「あなた自身のこと」についてお聞きします。

問1 あなたの性別を教えてください。

- 1 男性 2 女性 3 その他



問2 あなたの学年を教えてください。

- 1 小学校5年生 2 中学校2年生 3 高校1年生 4 高校2年生

問3 あなたの住んでいるところを教えてください。

- 1 松本市 2 松本市以外

2 「あなたの気持ち」についてお聞きします。

問4 あなたは、自分のことが好きですか。

- 1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

問5 あなたは、自分には良いところがあると思いますか。

- 1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

問6 あなたは、まわりの人から大切にされていると思いますか。

- 1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

問7 あなたが、「今打ちこんでいること」や「やりがいを感じていること」は何ですか。
あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「ない」場合は、16に○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|---------------------------|
| 1 学校の勉強 | 2 学校のクラブ活動・部活動 |
| 3 学校の児童会・生徒会活動 | 4 学校の運動会・体育大会などの運動行事 |
| 5 学校の発表会・文化祭などの文化行事 | 6 地域のスポーツ活動(サッカー・野球・剣道など) |
| 7 おけいこ・習いごと(水泳・ピアノなどの楽器・習字・絵画・バレエなど) | |
| 8 塾の勉強 | 9 ボランティア活動 |
| 10 地域の子ども会活動 | 11 読書 |
| 12 友だちとの遊びや活動 | 13 パソコンやスマホ、インターネットなど |
| 14 一人でするゲーム | 15 家の手伝い |
| 16 今打ちこんでいること、やりがいを感じていることはない | |
| 17 その他() | |

4 悩んでいること、困っていることについてお聞きします。

問 13 あなたは、これまでおとなから次のようなことをされて「いやな思い」をしたことがありましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

※「ない」場合は、10に○を、「答えたくない」場合は11に○をつけてください。

- 1 親（保護者）から、たたかれる、なぐられる
- 2 親（保護者）から、心を傷つけられる言葉を言われる
- 3 親（保護者）から、自分をほったらかしにされる
- 4 学校や施設（児童館・児童センターなど）の先生や職員から、たたかれる、なぐられる
- 5 学校や施設（児童館・児童センターなど）の先生や職員から、心を傷つけられる言葉を言われる
- 6 塾や習いごとの先生、スポーツクラブの監督・コーチなどから、たたかれる、なぐられる
- 7 塾や習いごとの先生、スポーツクラブの監督・コーチなどから、心を傷つけられる言葉を言われる
- 8 知らないおとなに、声をかけられる、追いかけるられる
- 9 その他（)
- 10 ない
- 11 答えたくない

問 14 あなたは、これまで友だちや先輩から次のようなことをされて「いやな思い」をしたことがありましたか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

※「ない」場合は、7に○を、「答えたくない」場合は8に○をつけてください。

- 1 友だちや先輩などから、無視される
- 2 友だちや先輩などから、暴力をふるわれる
- 3 友だちや先輩などから、心を傷つけられる言葉を言われる
- 4 友だちや先輩などから、物やお金をとられる
- 5 友だちや先輩などから、はずかしいことをむりやりさせられる
- 6 その他（)
- 7 ない
- 8 答えたくない

5 困っていること、つらいことの相談についてお聞きします。

問 15 困ったとき、つらいとき、だれに相談しますか。

あてはまるものに3つまで○をつけてください。

「だれにも相談しない」場合は、13に○をしてください。

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1 親 | 2 兄弟姉妹 |
| 3 祖父母 | 4 友だち |
| 5 担任の先生 | 6 保健室の先生 |
| 7 クラブ・部活動の先生 | 8 スクールカウンセラー、相談学級の先生 |
| 9 塾、習いごとの先生 | 10 スポーツ団体などクラブチームの監督・コーチ |
| 11 子どもの権利相談室「こころの鈴」の相談員 | |
| 12 その他（) | 13 だれにも相談しない |

問 16 あなたは、「こころの鈴」を知っていますか。

※松本市には、子どもの困ったこと、つらいことなどの相談を受けて、子どもの気持ちを大切に
にして助言や支援を行う、子どもの権利相談室「こころの鈴」があります。

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 1 内容まで知っている | 2 名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある |
| 3 知らない | |

問 17 「こころの鈴」をどのような方法で知りましたか。

あてはまるものに3つまで○をつけてください。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 学校の授業、先生の話 | 2 チラシ、パンフレット、カード |
| 3 広報まつもと | 4 新聞・テレビ |
| 5 家族 | 6 友だち |
| 7 その他 () | |

問 18 あなたは、困ったこと、つらいことを子どもの権利相談室「こころの鈴」に相談したいと思いますか。

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

問 19 「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思いますか。

- | | | | |
|----------|-----------|-------------------|----------|
| 1 無料の電話で | 2 メールで | 3 SNS (LINE など) で | 4 直接相談室で |
| 5 ファクスで | 6 その他 () | | |

問 20 「こころの鈴」に相談するときに利用したい曜日、時間帯を教えてください。

※現在は、月～木曜日、土曜日は午後1時～午後6時、金曜日は午後1時～午後8時

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1 今の曜日と時間でよい | 2 日曜日に相談したい |
| 3 違う時間に相談したい (具体的に |) |

6 「あなたの意見を言ったりする機会」についてお聞きします。

問 21 家庭で、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 そう思う | 2 だいたいそう思う |
| 3 あまりそう思わない | 4 そう思わない |

問 22 問 21 で、1、2に○をつけた人にお聞きします。

聞いてもらった内容は何ですか。

あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- | | | | |
|----------|-----------|---------|---------|
| 1 進路・進学先 | 2 塾や習いごと | 3 家族の行事 | 4 家のルール |
| 5 家の手伝い | 6 その他 () | | |



問 23 学校で先生に、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 そう思う | 2 だいたいそう思う |
| 3 あまりそう思わない | 4 そう思わない |

問 24 問 23 で、1、2 に○をつけた人にお聞きします。

聞いてもらった内容は何か。

あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1 クラブや部活動（内容・進め方） | 2 児童会や生徒会の活動 |
| 3 学習の仕方、学校のルール | 4 学校の施設 |
| 5 文化祭や学芸会、運動会、遠足などの学校行事 | |
| 6 その他（ | ） |

問 25 地域で、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 そう思う | 2 だいたいそう思う |
| 3 あまりそう思わない | 4 そう思わない |

問 26 問 25 で、1、2 に○をつけた人にお聞きします。

聞いてもらった内容は何か。

あてはまるものに2つまで○をつけてください。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 遊びやスポーツができる場所 | 2 地域の行事を決めるとき |
| 3 地域のボランティア活動 | 4 自然環境を守ること |
| 5 文化・芸術の体験活動 | |
| 6 その他（ | ） |

7 あなたの生活のことでお聞きします。

問 27 地域の中で、遊んだりスポーツをしたり、やりたいことができる場所がありますか。

- | | | |
|------|------|-------------|
| 1 ある | 2 ない | 3 やりたいことはない |
|------|------|-------------|

問 28 地域の中で、やりたいことができる場所は、どこですか？ 自由に書いてください。

()

問 29 あなたには、遊んだり休んだり、自分の好きなことをする時間が十分にありますか。

- | | | | |
|------|----------|---------|------|
| 1 ある | 2 ときどきある | 3 あまりない | 4 ない |
|------|----------|---------|------|

問 30 あなたにとって、ホッとできる場所はどこですか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「ホッとできる場所はない」場合は、14 に○をしてください。

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1 自分の部屋など、家で一人でいられる場所 | 3 友だちの家、 <small>そふぼ</small> 祖父母や <small>しんせき</small> 親戚の家 |
| 2 リビングなど家で家族といられる場所 | 5 学校の <small>ほけんしつ</small> 保健室、中間教室、フリースクール |
| 4 学校の教室 | 8 図書館、公民館 |
| 6 クラブ活動・部活動・塾・ピアノ・スポーツなどの習い事の教室 | |
| 7 児童館・児童センター・学童クラブ | 10 山や川など自然のあるところ |
| 9 青少年の居場所 | |
| 11 ゲームセンター、カラオケボックス、マンガ喫茶などのお店 | |
| 12 コンビニエンス・ストア、ファストフードなどのお店 | |
| 13 その他 () | |
| 14 ホッとできる場所はない | |

8 あなたの将来の仕事についてお聞きします。

問 31 あなたは、将来、つきたい仕事はありますか。

- | | |
|-----------|--------------------|
| 1 ある | 2 いくつかあるが、まだ決めていない |
| 3 まだわからない | 4 その他 () |



問 32 問 31 で、1 に○をつけた人がお答えください。

今、一番なりたいと思っている仕事に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1 医者、 <small>しかい</small> 歯科医、 <small>やくざいし</small> 薬剤師 | 2 <small>ほけんし</small> 保健師、 <small>かんごし</small> 看護師、 <small>かいごふくし</small> 介護福祉士 |
| 3 <small>じゅうい</small> 獣医、 <small>どうぶつしよく</small> 動物飼育、トリマー | 4 <small>けいさつかん</small> 警察官、 <small>しょうぼうし</small> 消防士、 <small>じえいかん</small> 自衛官 |
| 5 <small>ようちえん</small> 幼稚園、 <small>ほいくえん</small> 保育園の先生 | 6 学校の先生 |
| 7 コンピュータ関係 (システムエンジニアなど) | |
| 8 <small>けんちくし</small> 建築士、 <small>せっけいし</small> 設計士 | 9 <small>こック</small> コック、 <small>ちょうりし</small> 調理師、 <small>えいようし</small> 栄養士 |
| 10 <small>りようし</small> 理容師、 <small>びようし</small> 美容師 | 11 会社員 |
| 12 <small>こうむいん</small> 公務員 | 13 パン屋、ケーキ屋、花屋 |
| 14 <small>せいびし</small> 自動車整備士、自動車・電車などの運転士 | 15 スポーツ選手 |
| 16 歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、芸人、ダンサー | |
| 17 画家、デザイナー、写真家 | 18 作家、アニメ作家、 <small>まんがが</small> 漫画家、 <small>かんとく</small> 映画監督 |
| 19 その他 () | |

問 33 そのために、やっていることはありますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1 学校の勉強をしっかりとやる | 2 苦手な科目の勉強もしっかりやる |
| 3 学校で習ったことをもっと調べてみる | 4 <small>きょうみ</small> 興味のあることを自分で調べてみる |
| 5 <small>じゆく</small> 塾や習い事をいっしょうけんめいやる | |
| 6 その他 () | |
| 7 特にやっていない | |

問 34 おとなになって住みたいまちはどこですか。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 松本市に住みたい | 2 長野県内の別のまちに住みたい |
| 3 長野県外のまちに住みたい | 4 わからない |

それは、どうしてですか？

[]

9 最後にお聞きします。

問 35 あなたが、松本市やおとなに「やってほしいこと」や「こんなことができたらいいな」ということがあったら、自由に書いてください。

[]

ご協力ありがとうございました。

(2) 子ども用アンケート調査結果

問1 あなたの性別を教えてください。

	度数(人)	割合(%)
男性	1,037	50.8
女性	998	48.9
その他	7	0.3
合計	2,042	100.0

問2 あなたの学年を教えてください。

	度数(人)	割合(%)
小学校5年生	731	35.1
中学校2年生	583	28.0
高校1年生	374	18.0
高校2年生	392	18.8
合計	2,080	100.0

問3 あなたの住んでいるところを教えてください。

	度数(人)	割合(%)
松本市	1,665	81.3
松本市以外	384	18.7
合計	2,049	100.0

問4 あなたは、自分のことが好きですか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
そう思う	409	350	420	17.8	21.0	20.6
だいたいそう思う	867	686	817	37.7	41.2	40.1
あまりそう思わない	730	463	612	31.7	27.8	30.0
そう思わない	294	168	189	12.8	10.1	9.3
合計	2,300	1,667	2,038	100	100	100

・学年とのクロス集計

		自分のことが好きか				
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	合計
小学生	度数(人)	242	308	131	36	717
	割合(%)	33.8	43.0	18.3	5.0	100.0
中学生	度数(人)	94	213	198	68	573
	割合(%)	16.4	37.2	34.6	11.9	100.0
高校生	度数(人)	84	296	283	85	748
	割合(%)	11.2	39.6	37.8	11.4	100.0
合計	度数(人)	420	817	612	189	2,038
	割合(%)	20.6	40.1	30.0	9.3	100.0

問5 あなたは、自分には良いところがあると思いますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
そう思う	470	415	583	20.4	24.8	28.6
だいたいそう思う	996	745	875	43.3	44.5	42.9
あまりそう思わない	676	424	473	29.4	25.3	23.2
そう思わない	159	90	111	6.9	5.4	5.4
合計	2,301	1,674	2,042	100	100	100

・学年とのクロス集計

		自分には良いところがあると思うか				
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	合計
小学生	度数(人)	312	280	102	26	720
	割合(%)	43.3	38.9	14.2	3.6	100.0
中学生	度数(人)	145	247	147	35	574
	割合(%)	25.3	43.0	25.6	6.1	100.0
高校生	度数(人)	126	348	224	50	748
	割合(%)	16.8	46.5	29.9	6.7	100.0
合計	度数(人)	583	875	473	111	2,042
	割合(%)	28.6	42.9	23.2	5.4	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		自分には良いところがあると思うか				
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	合計
そう思う	度数(人)	338	73	5	3	419
	割合(%)	80.7	17.4	1.2	0.7	100.0
だいたい そう思う	度数(人)	199	534	77	6	816
	割合(%)	24.4	65.4	9.4	0.7	100.0
あまりそう 思わない	度数(人)	42	241	312	16	611
	割合(%)	6.9	39.4	51.1	2.6	100.0
そう 思わない	度数(人)	2	25	76	86	189
	割合(%)	1.1	13.2	40.2	45.5	100.0
合計	度数(人)	581	873	470	111	2,035
	割合(%)	28.6	42.9	23.1	5.5	100.0

問6 あなたは、まわりの人から大切にされていると思いますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
そう思う	593	530	670	25.9	31.7	32.9
だいたいそう思う	1,195	852	1,012	52.1	51.0	49.7
あまりそう思わない	411	236	288	17.9	14.1	14.1
そう思わない	94	53	67	4.1	3.2	3.3
合計	2,293	1,671	2,037	100	100	100

・学年とのクロス集計

		まわりの人から大切にされていると思うか				
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	合計
小学生	度数(人)	298	315	83	23	719
	割合(%)	41.4	43.8	11.5	3.2	100.0
中学生	度数(人)	198	261	94	22	575
	割合(%)	34.4	45.4	16.3	3.8	100.0
高校生	度数(人)	174	436	111	22	743
	割合(%)	23.4	58.7	14.9	3.0	100.0
合計	度数(人)	670	1,012	288	67	2,037
	割合(%)	32.9	49.7	14.1	3.3	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		まわりの人から大切にされていると思うか				
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	合計
そう思う	度数(人)	296	107	15	2	420
	割合(%)	70.5	25.5	3.6	0.5	100.0
だいたいそ う思う	度数(人)	255	492	59	9	815
	割合(%)	31.3	60.4	7.2	1.1	100.0
あまりそ う思わ ない	度数(人)	97	349	153	10	609
	割合(%)	15.9	57.3	25.1	1.6	100.0
そ う 思 わ な い	度数(人)	19	61	59	46	185
	割合(%)	10.3	33.0	31.9	24.9	100.0
合計	度数(人)	667	1,009	286	67	2,029
	割合(%)	32.9	49.7	14.1	3.3	100.0

問7 あなたが、「今打ちこんでいること」や「やりがいを感じていること」は何ですか。【複数回答】

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
学校の勉強	652	595	714	28.4	35.6	36.4
学校のクラブ活動・部活動	834	618	801	36.3	37.0	40.8
学校の児童会・生徒会活動	361	319	198	15.7	19.1	10.1
学校の運動会・体育大会などの運動行事	151	141	102	6.6	8.4	5.2
学校の発表会・文化祭などの文化行事	105	108	70	4.6	6.5	3.6
地域のスポーツ活動(サッカー・野球・剣道など)	244	207	188	10.6	12.4	9.6
おけいこ・習い事(水泳・ピアノなどの楽器・習字・絵画・バレエなど)	460	339	426	20.0	20.3	21.7
塾の勉強	140	127	161	6.1	7.6	8.2
ボランティア活動	22	16	14	1.0	1.0	0.7
地域の子ども会活動	32	27	13	1.4	1.6	0.7
読書	457	327	409	19.9	19.6	20.8
友達との遊びや活動	704	489	539	30.6	29.3	27.5
パソコンやスマホ、インターネットなど	417	273	431	18.1	16.3	22.0
一人でするゲーム	474	352	394	20.6	21.1	20.1
家の手伝い	202	138	157	8.8	8.3	8.0
今打ちこんでいること、やりがいを感じることはない	116	82	111	5.0	4.9	5.7
その他	199	0	107	8.7	0.0	5.5
回答者数	2,298	1,670	1,962			

・学年とのクロス集計

	小学生		中学生		高校生	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
学校の勉強	237	34.0	204	38.2	273	37.4
学校のクラブ活動・部活動	135	19.3	295	55.2	371	50.8
学校の児童会・生徒会活動	95	13.6	59	11.0	44	6.0
学校の運動会・体育大会などの運動行事	54	7.7	26	4.9	22	3.0
学校の発表会・文化祭などの文化行事	23	3.3	18	3.4	29	4.0
地域のスポーツ活動(サッカー・野球・剣道など)	138	19.8	39	7.3	11	1.5
おけいこ・習い事(水泳・ピアノなどの楽器・習字・絵画・バレエなど)	285	40.8	78	14.6	63	8.6
塾の勉強	79	11.3	53	9.9	29	4.0
ボランティア活動	6	0.9	3	0.6	5	0.7
地域の子ども会活動	10	1.4	2	0.4	1	0.1
読書	177	25.4	130	24.3	102	14.0
友達との遊びや活動	228	32.7	128	24.0	183	25.1
パソコンやスマホ、インターネットなど	97	13.9	116	21.7	218	29.9
一人でするゲーム	114	16.3	105	19.7	175	24.0
家の手伝い	87	12.5	34	6.4	36	4.9
今打ちこんでいること、やりがいを感じることはない	32	4.6	25	4.7	54	7.4
その他	23	3.3	26	4.9	58	7.9
回答者数	698		534		730	

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

	そう思う		だいたい そう思う		あまり そう思わない		そう思わない	
	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)
学校の勉強	195	48.6	289	36.8	191	32.8	35	19.3
学校のクラブ活動・部活動	133	33.2	335	42.7	280	48.1	45	24.9
学校の児童会・生徒会活動	55	13.7	86	11.0	51	8.8	6	3.3
学校の運動会・体育大会などの運動行事	26	6.5	53	6.8	18	3.1	5	2.8
学校の発表会・文化祭などの文化行事	17	4.2	31	3.9	19	3.3	3	1.7
地域のスポーツ活動(サッカー・野球・剣道など)	68	17.0	78	9.9	36	6.2	6	3.3
おけいこ・習い事(水泳・ピアノなどの楽器・習字・絵画・バレエなど)	119	29.7	181	23.1	93	16.0	30	16.6
塾の勉強	40	10.0	69	8.8	37	6.4	14	7.7
ボランティア活動	4	1.0	7	0.9	2	0.3	1	0.6
地域の子ども会活動	5	1.2	4	0.5	2	0.3	2	1.1
読書	76	19.0	178	22.7	110	18.9	41	22.7
友達との遊びや活動	132	32.9	220	28.0	149	25.6	36	19.9
パソコンやスマホ、インターネットなど	58	14.5	137	17.5	169	29.0	62	34.3
一人でするゲーム	77	19.2	128	16.3	135	23.2	52	28.7
家の手伝い	39	9.7	64	8.2	35	6.0	19	10.5
今打ち込んでいること、やりがいを感じることはない	11	2.7	37	4.7	34	5.8	29	16.0
その他	14	3.5	47	6.0	31	5.3	14	7.7
回答者	401		785		582		181	

問8 あなたは、「うまくいくか分からないこと」にも取り組めますか。

	度数(人)	割合(%)
そう思う	470	23.1
だいたいそう思う	1,028	50.4
あまりそう思わない	458	22.5
そう思わない	82	4.0
合計	2,038	100.0

・学年とのクロス集計

		うまくいくか分からないことにも取り組めるか				
		そう思う	だいたい そう思う	あまり そう思わない	そう思わない	合計
小学生	度数(人)	230	351	106	28	715
	割合(%)	32.2	49.1	14.8	3.9	100.0
中学生	度数(人)	129	282	139	25	575
	割合(%)	22.4	49.0	24.2	4.3	100.0
高校生	度数(人)	111	395	213	29	748
	割合(%)	14.8	52.8	28.5	3.9	100.0
合計	度数(人)	470	1,028	458	82	2,038
	割合(%)	23.1	50.4	22.5	4.0	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		上手くいくか分からないことにも取り組めるか				
		そう思う	だいたい そう 思う	あまり そう 思 わ ない	そう 思 わ ない	合計
そう思う	度数(人)	185	183	35	14	417
	割合(%)	44.4	43.9	8.4	3.4	100.0
だいたい そう思う	度数(人)	173	481	147	11	812
	割合(%)	21.3	59.2	18.1	1.4	100.0
あまり そう 思 わ ない	度数(人)	82	301	198	28	609
	割合(%)	13.5	49.4	32.5	4.6	100.0
そう 思 わ ない	度数(人)	27	57	74	29	187
	割合(%)	14.4	30.5	39.6	15.5	100.0
合計	度数(人)	467	1,022	454	82	2,025
	割合(%)	23.1	50.5	22.4	4.0	100.0

問9 松本市は、「松本市子どもの権利に関する条例」(条例とは、松本市の子どもの権利を実現するための約束です。)を作りました。あなたは、この条例を知っていますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
内容まで知っている	545	48	183	23.7	2.9	9.0
名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある	470	346	987	20.4	20.7	48.4
知らない	1,289	1,276	869	55.9	76.4	42.6
合計	2,304	1,670	2,039	100.0	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

性別		条例を知っているか			
		内容まで知っている	名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある	知らない	合計
小学生	度数(人)	123	379	212	714
	割合(%)	17.2	53.1	29.7	100.0
中学生	度数(人)	53	331	191	575
	割合(%)	9.2	57.6	33.2	100.0
高校生	度数(人)	7	277	466	750
	割合(%)	0.9	36.9	62.1	100.0
合計	度数(人)	183	987	869	2,039
	割合(%)	9.0	48.4	42.6	100.0

問 10 「松本市子どもの権利に関する条例」をどのような方法で知りましたか。【複数回答】

	小学生		中学生		高校生		合計	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
学校の授業、先生の話	359	71.9	258	69.2	132	48.7	749	65.5
小・中学生用学習パンフレット「あかるいみらい」	122	24.4	90	24.1	27	10.0	239	20.9
広報まつもと	48	9.6	39	10.5	50	18.5	137	12.0
新聞・テレビ	57	11.4	69	18.5	108	39.9	234	20.5
家族	39	7.8	19	5.1	16	5.9	74	6.5
友だち	24	4.8	15	4.0	9	3.3	48	4.2
その他	48	9.6	35	9.4	12	4.4	95	8.3
回答者数	499		373		271		1,143	

問 11 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思いますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
思う	343	136	397	33.0	33.1	20.2
思わない	25	12	45	2.4	2.9	2.3
わからない	671	263	1,524	64.6	64.0	77.5
合計	1,039	411	1,966	100.0	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

		条例ができて良かったと思うか			
		思う	思わない	わからない	合計
小学生	度数(人)	216	10	458	684
	割合(%)	31.6	1.5	67.0	100.0
中学生	度数(人)	111	18	432	561
	割合(%)	19.8	3.2	77.0	100.0
高校生	度数(人)	70	17	634	721
	割合(%)	9.7	2.4	87.9	100.0
合計	度数(人)	397	45	1,524	1,966
	割合(%)	20.2	2.3	77.5	100.0

問 13 あなたは、これまでおとなから次のようなことをされて「いやな思い」をしたことがありますか。

【複数回答】

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
親(保護者)から、たたかれる、なぐられる	188	88	136	9.2	6.1	6.8
親(保護者)から、心を傷つけられる言葉を言われる	279	134	188	13.6	9.3	9.4
親(保護者)から、自分をほったらかしにされる	71	34	39	3.5	2.4	1.9
学校や施設(児童館・児童センターなど)の先生や職員から、たたかれる、なぐられる	45	23	17	2.2	1.6	0.8
学校や施設(児童館・児童センターなど)の先生や職員から、心を傷つけられる言葉を言われる	199	88	127	9.7	6.1	6.3
塾や習い事の先生、スポーツクラブの監督・コーチなどから、たたかれる、なぐられる	20	11	13	1.0	0.8	0.6
塾や習い事の先生、スポーツクラブの監督・コーチなどから、心を傷つけられる言葉を言われる	75	41	80	3.7	2.9	4.0
知らないおとなに、声をかけられる、追いかける	86	49	59	4.2	3.4	2.9
その他	80	55	28	3.9	3.8	1.4
ない	1,455	1,115	1,473	71.1	77.6	73.5
答えたくない	—	—	103	—	—	5.1
回答者数	2,046	1,436	2,003			

※H25, H27 は「答えたくない」の選択肢なし

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

	そう思う		だいたい そう思う		あまり そう思わない		そう思わない	
	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)
親(保護者)から、たたかれる、なぐられる	19	4.6	49	6.2	45	7.6	21	11.5
親(保護者)から、心を傷つけられる言葉を言われる	21	5.1	61	7.7	69	11.7	34	18.6
親(保護者)から、自分をほったらかしにされる	5	1.2	10	1.3	15	2.5	8	4.4
学校や施設(児童館・児童センターなど)の先生や職員から、たたかれる、なぐられる	1	0.2	8	1.0	3	0.5	5	2.7
学校や施設(児童館・児童センターなど)の先生や職員から、心を傷つけられる言葉を言われる	20	4.9	46	5.8	43	7.3	16	8.7
塾や習い事の先生、スポーツクラブの監督・コーチなどから、たたかれる、なぐられる	3	0.7	4	0.5	4	0.7	2	1.1
塾や習い事の先生、スポーツクラブの監督・コーチなどから、心を傷つけられる言葉を言われる	19	4.6	29	3.7	25	4.2	7	3.8
知らないおとなに、声をかけられる、追いかける	9	2.2	17	2.1	24	4.1	7	3.8
その他	2	0.5	10	1.3	10	1.7	5	2.7
ない	333	80.8	621	78.4	401	68.1	98	53.6
答えたくない	14	3.4	25	3.2	39	6.6	24	13.1
回答者	412		792		589		183	

※H25H27は「答えたくない」の選択肢なし

問14 あなたは、これまで友だちや先輩から次のようなことをされて「いやな思い」をしたことがありますか。【複数回答】

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
友達や先輩などから、無視される	331	137	168	16.2	9.7	8.5
友達や先輩などから、暴力をふるわれる	132	71	71	6.5	5.0	3.6
友達や先輩などから、心を傷つけられる言葉を言われる	449	223	267	22.0	15.8	13.5
友達や先輩などから、物やお金を取られる	101	44	39	5.0	3.1	2.0
友達や先輩などから、はずかしいことを無理やりさせられる	94	33	51	4.6	2.3	2.6
その他	45	20	25	2.2	1.4	1.3
ない	1,367	1,093	1,457	67.0	77.5	73.7
答えたくない	—	—	97	—	—	4.9
回答者数	2,040	1,411	1,978			

※H25H27は「答えたくない」の選択肢なし

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

	そう思う		だいたい そう思う		あまり そう思わない		そう思わない	
	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)
友だちや先輩などから、無視される	23	5.7	57	7.3	63	10.8	23	12.7
友だちや先輩などから、暴力をふるわれる	21	5.2	24	3.1	17	2.9	7	3.9
友だちや先輩などから、心を傷つけられる言葉を 言われる	46	11.4	81	10.3	94	16.1	42	23.2
友だちや先輩などから、物やお金をとられる	4	1.0	14	1.8	12	2.1	8	4.4
友だちや先輩などから、はずかしいことをむりや りさせられる	12	3.0	21	2.7	12	2.1	5	2.8
その他	5	1.2	8	1.0	8	1.4	3	1.7
ない	313	77.5	610	77.8	415	71.2	102	56.4
答えたくない	16	4.0	23	2.9	32	5.5	25	13.8
回答者	404		784		583		181	

問15 困ったとき、つらいとき、だれに相談しますか。【複数回答】

	度数(人)	割合(%)
親	1,217	61.6
兄弟姉妹	283	14.3
祖父母	164	8.3
友だち	1,124	56.9
担任の先生	377	19.1
保健室の先生	52	2.6
クラブ・部活動の先生	30	1.5
スクールカウンセラー・相談学級の先生	21	1.1
塾、習い事の先生	34	1.7
スポーツ団体などのクラブチームの監督・コーチ	9	0.5
子どもの権利相談室「こころの鈴」の相談員	17	0.9
その他	30	1.5
だれにも相談しない	346	17.5
回答者数	1,976	

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

	そう思う		だいたい そう思う		あまり そう思わない		そう思わない	
	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)
親	307	76.8	519	66.0	318	54.5	60	33.3
兄弟姉妹	75	18.8	113	14.4	72	12.3	20	11.1
祖父母	54	13.5	61	7.8	38	6.5	9	5.0
友だち	230	57.5	477	60.7	338	58.0	66	36.7
担任の先生	111	27.8	150	19.1	92	15.8	17	9.4
保健室の先生	12	3.0	14	1.8	23	3.9	3	1.7
クラブ・部活動の先生	3	0.8	16	2.0	9	1.5	1	0.6
スクールカウンセラー・相談 学級の先生	2	0.5	7	0.9	8	1.4	3	1.7
塾、習い事の先生	8	2.0	13	1.7	11	1.9	2	1.1
スポーツ団体などのクラブ チームの監督・コーチ	3	0.8	4	0.5	2	0.3	0	0.0
子どもの権利相談室「ここ ろの鈴」の相談員	8	2.0	3	0.4	3	0.5	3	1.7
その他	6	1.5	4	0.5	9	1.5	11	6.1
だれにも相談しない	39	9.8	117	14.9	113	19.4	71	39.4
回答者	400		786		583		180	

問 16 あなたは、「こころの鈴」を知っていますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
内容まで知っている	437	262	355	19.1	15.7	17.4
名前を知っている、または、見 たり聞いたりしたことがある	—	—	968	—	—	47.4
知らない	1,854	1,406	721	80.9	84.3	35.3
合計	2,291	1,668	2,044	100.0	100.0	100.0

※H25, H27は「名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある」の選択肢なし

・学年とのクロス集計

		「こころの鈴」を知っているか			
		内容まで知っ ている	名前を知っている、ま たは、見たり聞いたり したことがある	知らない	合計
小学生	度数(人)	217	402	102	721
	割合(%)	30.1	55.8	14.1	100.0
中学生	度数(人)	95	338	138	571
	割合(%)	16.6	59.2	24.2	100.0
高校生	度数(人)	43	227	481	751
	割合(%)	5.7	30.2	64.0	100.0
合計	度数(人)	355	967	721	2,043
	割合(%)	17.4	47.3	35.3	100.0

問17 「こころの鈴」をどのような方法で知りましたか。【複数回答】

	度数(人)	割合(%)
学校の授業、先生の話	567	43.6
チラシ、パンフレット、カード	867	66.7
広報まつもと	136	10.5
新聞・テレビ	105	8.1
家族	47	3.6
友だち	41	3.2
その他	30	2.3
回答者数	1,300	

・学年とのクロス集計

	小学生		中学生		高校生	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
学校の授業、先生の話	321	52.4	161	37.9	85	32.6
チラシ、パンフレット、カード	400	65.3	307	72.2	160	61.3
広報まつもと	53	8.6	50	11.8	33	12.6
新聞・テレビ	31	5.1	41	9.6	33	12.6
家族	30	4.9	11	2.6	5	1.9
友だち	24	3.9	11	2.6	6	2.3
その他	22	3.6	4	0.9	4	1.5
回答者数	613		425		261	

問18 あなたは、困ったこと、つらいことを子どもの権利相談室「こころの鈴」に相談したいと思いますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
思う	218	121	319	9.6	7.3	15.9
思わない	1,148	689	643	50.6	41.7	32.0
わからない	904	844	1,046	39.8	51.0	52.1
合計	2,270	1,654	2,008	100.0	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

		「こころの鈴」に相談したいと思うか			
		思う	思わない	分からない	合計
小学生	度数(人)	170	225	315	710
	割合(%)	23.9	31.7	44.4	100.0
中学生	度数(人)	79	199	283	561
	割合(%)	14.1	35.5	50.4	100.0
高校生	度数(人)	70	219	447	736
	割合(%)	9.5	29.8	60.7	100.0
合計	度数(人)	319	643	1,045	2,007
	割合(%)	15.9	32.0	52.1	100.0

・「相談先の数」とのクロス集計

		「こころの鈴」に相談したいと思うか			
		思う	思わない	分からない	合計
誰にも 相談しない	度数(人)	24	140	180	344
	割合(%)	7.0	40.7	52.3	100.0
1つ	度数(人)	65	174	262	501
	割合(%)	13.0	34.7	52.3	100.0
2つ	度数(人)	79	152	272	503
	割合(%)	15.7	30.2	54.1	100.0
3つ	度数(人)	146	155	289	590
	割合(%)	24.7	26.3	49.0	100.0
合計	度数(人)	314	621	1,003	1,938
	割合(%)	16.2	32.0	51.8	100.0

・「悩みを誰に相談するか」とのクロス集計

	「こころの鈴」に相談したいと思うか					
	思う		思わない		分からない	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
親	228	72.6	344	55.4	616	61.4
兄弟姉妹	56	17.8	86	13.8	135	13.5
祖父母	33	10.5	46	7.4	77	7.7
友だち	182	58.0	336	54.1	586	58.4
担任の先生	105	33.4	87	14.0	175	17.4
保健室の先生	12	3.8	15	2.4	25	2.5
クラブ・部活動の先生	11	3.5	9	1.4	10	1.0
スクールカウンセラー・相談 学級の先生	10	3.2	1	0.2	10	1.0
塾、習い事の先生	5	1.6	9	1.4	16	1.6
スポーツ団体などのクラブ チームの監督・コーチ	2	0.6	2	0.3	5	0.5
子どもの権利相談室「ここ ろの鈴」の相談員	15	4.8	0	0.0	2	0.2
その他	2	0.6	8	1.3	16	1.6
だれにも相談しない	24	7.6	140	22.5	180	17.9
回答者	314		621		1,003	

・『こころの鈴』を知っているかとのクロス集計

		「こころの鈴」に相談したいと思うか			
		思う	思わない	分からない	合計
内容まで知っている	度数(人)	108	102	144	354
	割合(%)	30.5	28.8	40.7	100.0
名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある	度数(人)	156	349	460	965
	割合(%)	16.2	36.2	47.7	100.0
知らない	度数(人)	54	192	440	686
	割合(%)	7.9	28.0	64.1	100.0
合計	度数(人)	318	643	1,044	2,005
	割合(%)	15.9	32.1	52.1	100.0

問 19 「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思いますか。

	度数(人)	割合(%)
無料の電話で	704	49.0
メールで	139	9.7
SNSで	351	24.4
直接相談室で	202	14.1
ファックスで	12	0.8
その他	28	1.9
合計	1,436	100.0

・学年とのクロス集計

		「こころの鈴」にどんな方法で相談したいか						合計
		無料の電話で	メールで	SNSで	直接相談室で	ファックスで	その他	
小学生	度数(人)	361	46	20	115	5	15	562
	割合(%)	64.2	8.2	3.6	20.5	0.9	2.7	100.0
中学生	度数(人)	228	39	108	35	6	6	422
	割合(%)	54.0	9.2	25.6	8.3	1.4	1.4	100.0
高校生	度数(人)	114	54	223	52	1	7	451
	割合(%)	25.3	12.0	49.4	11.5	0.2	1.6	100.0
合計	度数(人)	703	139	351	202	12	28	1,435
	割合(%)	49.0	9.7	24.5	14.1	0.8	2.0	100.0

・「相談先の数」とのクロス集計

		「こころの鈴」にどんな方法で相談したいか						合計
		無料の 電話で	メールで	SNSで	直接 相談室で	ファックス で	その他	
誰にも 相談しない	度数(人)	103	26	59	22	1	6	217
	割合(%)	47.5	12.0	27.2	10.1	0.5	2.8	100.0
1つ	度数(人)	179	42	91	32	5	6	355
	割合(%)	50.4	11.8	25.6	9.0	1.4	1.7	100.0
2つ	度数(人)	167	34	96	62	1	8	368
	割合(%)	45.4	9.2	26.1	16.8	0.3	2.2	100.0
3つ	度数(人)	239	34	93	78	4	6	454
	割合(%)	52.6	7.5	20.5	17.2	0.9	1.3	100.0
合計	度数(人)	688	136	339	194	11	26	1,394
	割合(%)	49.4	9.8	24.3	13.9	0.8	1.9	100.0

問20 「こころの鈴」に相談するときにご利用したい曜日、時間帯を教えてください。

	度数(人)	割合(%)
今の曜日と時間でよい	1,114	75.1
日曜日に相談したい	249	16.8
違う時間に相談したい	120	8.1
合計	1,483	100.0

・学年とのクロス集計

		「こころの鈴」を利用した曜日、時間帯			合計
		今の曜日と 時間でよい	日曜日に 相談したい	違う時間に 相談したい	
小学生	度数(人)	372	120	54	546
	割合(%)	68.1	22.0	9.9	100.0
中学生	度数(人)	358	53	37	448
	割合(%)	79.9	11.8	8.3	100.0
高校生	度数(人)	383	76	29	488
	割合(%)	78.5	15.6	5.9	100.0
合計	度数(人)	1,113	249	120	1,482
	割合(%)	75.1	16.8	8.1	100.0

問21 家庭で、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
そう思う	1,161	866	1,112	51.0	51.9	54.8
だいたいそう思う	776	559	610	34.1	33.5	30.1
あまりそう思わない	208	172	218	9.1	10.3	10.7
そう思わない	132	71	88	5.8	4.3	4.3
合計	2,277	1,668	2,028	100	100	100

・学年とのクロス集計

		家庭で考えを聞いてもらっているか				合計
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	
小学生	度数(人)	402	194	88	31	715
	割合(%)	56.2	27.1	12.3	4.3	100.0
中学生	度数(人)	334	156	54	23	567
	割合(%)	58.9	27.5	9.5	4.1	100.0
高校生	度数(人)	376	259	76	34	745
	割合(%)	50.5	34.8	10.2	4.6	100.0
合計	度数(人)	1,112	609	218	88	2,027
	割合(%)	54.9	30.0	10.8	4.3	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		家庭で考えを聞いてもらっているか				合計
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	
そう思う	度数(人)	306	73	25	8	412
	割合(%)	74.3	17.7	6.1	1.9	100.0
だいたい そう思う	度数(人)	468	249	68	18	803
	割合(%)	58.3	31.0	8.5	2.2	100.0
あまりそう 思わない	度数(人)	273	206	90	30	599
	割合(%)	45.6	34.4	15.0	5.0	100.0
そう 思わない	度数(人)	56	68	32	32	188
	割合(%)	29.8	36.2	17.0	17.0	100.0
合計	度数(人)	1,103	596	215	88	2,002
	割合(%)	55.1	29.8	10.7	4.4	100.0

問 22 家庭で聞いてもらった内容は何ですか。【複数回答】

	度数(人)	割合(%)
進路・進学先	896	53.7
塾や習い事	621	37.3
家族の行事	272	16.3
家のルール	138	8.3
家の手伝い	225	13.5
その他	294	17.6
回答者数	1,667	

・学年とのクロス集計

	小学生		中学生		高校生	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
進路・進学先	103	17.8	284	59.7	509	83.2
塾や習い事	299	51.7	192	40.3	130	21.2
家族の行事	104	18.0	82	17.2	86	14.1
家のルール	71	12.3	38	8.0	29	4.7
家の手伝い	128	22.1	42	8.8	55	9.0
その他	122	21.1	98	20.6	73	11.9
回答者数	578		476		612	

・性別とのクロス集計

	男性		女性		その他	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
進路・進学先	439	53.7	451	54.4	2	40.0
塾や習い事	282	34.5	332	40.0	2	40.0
家族の行事	141	17.3	125	15.1	2	40.0
家のルール	87	10.6	50	6.0	0	0.0
家の手伝い	112	13.7	109	13.1	0	0.0
その他	121	14.8	169	20.4	2	40.0
回答者数	817		829		5	

問 23 学校で先生に、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
そう思う	575	513	736	25.8	31.2	36.8
だいたいそう思う	933	667	735	41.8	40.6	36.8
あまりそう思わない	459	332	380	20.6	20.2	19.0
そう思わない	264	131	147	11.8	8.0	7.4
合計	2,231	1,643	1,998	100.0	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

		学校で先生に考えを聞いてもらっているか				
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	合計
小学生	度数(人)	285	221	147	47	700
	割合(%)	40.7	31.6	21.0	6.7	100.0
中学生	度数(人)	210	223	95	34	562
	割合(%)	37.4	39.7	16.9	6.0	100.0
高校生	度数(人)	241	291	138	66	736
	割合(%)	32.7	39.5	18.8	9.0	100.0
合計	度数(人)	736	735	380	147	1,998
	割合(%)	36.8	36.8	19.0	7.4	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		学校で先生に考えを聞いてもらっているか				合計
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	
そう思う	度数(人)	239	93	49	29	410
	割合(%)	58.3	22.7	12.0	7.1	100.0
だいたい そう思う	度数(人)	280	345	137	37	799
	割合(%)	35.0	43.2	17.1	4.6	100.0
あまりそう 思わない	度数(人)	171	223	149	47	590
	割合(%)	29.0	37.8	25.3	8.0	100.0
そう 思わない	度数(人)	41	67	42	32	182
	割合(%)	22.5	36.8	23.1	17.6	100.0
合計	度数(人)	731	728	377	145	1,981
	割合(%)	36.9	36.7	19.0	7.3	100.0

問 24 学校で先生に聞いてもらった内容は何ですか。

	度数(人)	回答者数に対する割合(%)
クラブや部活動(内容・進め方)	550	39.5
児童会や生徒会の活動	333	23.9
学習の仕方、学校のルール	577	41.5
学校の施設	41	2.9
文化祭や学芸会、運動会、遠足などの学校行事	235	16.9
その他	219	15.7
回答者数	1,391	

・学年とのクロス集計

	小学生		中学生		高校生	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
クラブや部活動(内容・進め方)	100	20.9	203	49.5	247	49.2
児童会や生徒会の活動	143	29.9	138	33.7	52	10.4
学習の仕方、学校のルール	199	41.5	148	36.1	230	45.8
学校の施設	19	4.0	11	2.7	11	2.2
文化祭や学芸会、運動会、遠足などの学校行事	94	19.6	72	17.6	69	13.7
その他	82	17.1	43	10.5	94	18.7
回答者数	479		410		502	

・性別とのクロス集計

	男性		女性		その他	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
クラブや部活動(内容・進め方)	281	40.4	264	38.9	1	25.0
児童会や生徒会の活動	162	23.3	166	24.4	0	0.0
学習の仕方、学校のルール	312	44.9	257	37.8	3	75.0
学校の施設	23	3.3	17	2.5	0	0.0
文化祭や学芸会、運動会、遠足などの学校行事	96	13.8	134	19.7	1	25.0
その他	102	14.7	115	16.9	1	25.0
回答者数	695		679		4	

問 25 地域で、あなたの考えや思っていることを聞いてもらっていると思いますか。

	度数(人)			割合(%)		
	H25	H27	H30	H25	H27	H30
そう思う	223	134	205	10.2	8.2	10.5
だいたいそう思う	380	227	260	17.3	13.8	13.3
あまりそう思わない	737	604	734	33.5	36.9	37.7
そう思わない	857	674	749	39.0	41.1	38.4
合計	2,197	1,639	1,948	100.0	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

		地域で考えを聞いてもらっているか				
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	合計
小学生	度数(人)	118	103	279	179	679
	割合(%)	17.4	15.2	41.1	26.4	100.0
中学生	度数(人)	52	79	209	217	557
	割合(%)	9.3	14.2	37.5	39.0	100.0
高校生	度数(人)	35	78	246	353	712
	割合(%)	4.9	11.0	34.6	49.6	100.0
合計	度数(人)	205	260	734	749	1,948
	割合(%)	10.5	13.3	37.7	38.4	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		地域で考えを聞いてもらっているか				合計
		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない	
そう思う	度数(人)	89	56	124	134	403
	割合(%)	22.1	13.9	30.8	33.3	100.0
だいたい そう思う	度数(人)	76	134	332	224	766
	割合(%)	9.9	17.5	43.3	29.2	100.0
あまりそう 思わない	度数(人)	27	62	230	264	583
	割合(%)	4.6	10.6	39.5	45.3	100.0
そう 思わない	度数(人)	11	8	43	117	179
	割合(%)	6.1	4.5	24.0	65.4	100.0
合計	度数(人)	203	260	729	739	1,931
	割合(%)	10.5	13.5	37.8	38.3	100.0

問 26 地域で聞いてもらった内容は何か。【複数回答】

	度数(人)	割合(%)
遊びやスポーツができる場所	193	44.7
地域の行事を決めるとき	159	36.8
地域のボランティア活動	111	25.7
自然環境を守ること	47	10.9
文化・芸術の体験活動	27	6.3
その他	28	6.5
回答者数	432	

・学年とのクロス集計

	小学生		中学生		高校生	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
遊びやスポーツができる場所	90	43.9	59	49.2	44	41.1
地域の行事を決めるとき	85	41.5	40	33.3	34	31.8
地域のボランティア活動	39	19.0	39	32.5	33	30.8
自然環境を守ること	23	11.2	17	14.2	7	6.5
文化・芸術の体験活動	12	5.9	7	5.8	8	7.5
その他	12	5.9	6	5.0	10	9.3
回答者数	205		120		107	

・性別とのクロス集計

	男性		女性		その他	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
遊びやスポーツができる場所	131	52.8	60	33.5	0	0.0
地域の行事を決めるとき	88	35.5	68	38.0	1	100.0
地域のボランティア活動	64	25.8	44	24.6	1	100.0
自然環境を守ること	31	12.5	16	8.9	0	0.0
文化・芸術の体験活動	9	3.6	18	10.1	0	0.0
その他	10	4.0	18	10.1	0	0.0
回答者数	248		179		1	

問 27 地域の中で、遊んだりスポーツをしたり、やりたいことができる場所がありますか。

	度数(人)		割合(%)	
	H27	H30	H27	H30
ある	1,261	1,163	75.8	58.8
ない	403	321	24.2	16.2
やりたいことはない	0	495	0.0	25.0
合計	1,664	1,979	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

		地域の中でやりたいことのできる場所があるか			
		ある	ない	やりたいことはない	合計
小学生	度数(人)	519	82	100	701
	割合(%)	74.0	11.7	14.3	100.0
中学生	度数(人)	306	90	151	547
	割合(%)	55.9	16.5	27.6	100.0
高校生	度数(人)	338	149	244	731
	割合(%)	46.2	20.4	33.4	100.0
合計	度数(人)	1,163	321	495	1,979
	割合(%)	58.8	16.2	25.0	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		地域の中でやりたいことのできる場所があるか			
		ある	ない	やりたいことはない	合計
そう思う	度数(人)	299	49	59	407
	割合(%)	73.5	12.0	14.5	100.0
だいたい そう思う	度数(人)	499	120	172	791
	割合(%)	63.1	15.2	21.7	100.0
あまりそう 思わない	度数(人)	288	112	189	589
	割合(%)	48.9	19.0	32.1	100.0
そう 思わない	度数(人)	64	38	72	174
	割合(%)	36.8	21.8	41.4	100.0
合計	度数(人)	1,150	319	492	1,961
	割合(%)	58.6	16.3	25.1	100.0

問 29 あなたには、遊んだり休んだり、自分の好きなことをする時間が十分にありますか。

	度数(人)		割合(%)	
	H27	H30	H27	H30
ある	988	1,079	59.3	54.5
ときどきある	438	516	26.3	26.1
あまりない	189	313	11.3	15.8
ない	52	72	3.1	3.6
合計	1,667	1,980	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

		自分の好きなことをする時間が十分にあるか				合計
		ある	ときどきある	あまりない	ない	
小学生	度数(人)	444	160	73	20	697
	割合(%)	63.7	23.0	10.5	2.9	100.0
中学生	度数(人)	288	155	84	22	549
	割合(%)	52.5	28.2	15.3	4.0	100.0
高校生	度数(人)	347	201	156	30	734
	割合(%)	47.3	27.4	21.3	4.1	100.0
合計	度数(人)	1,079	516	313	72	1,980
	割合(%)	54.5	26.1	15.8	3.6	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		自分の好きなことをする時間が十分にあるか				合計
		ある	ときどきある	あまりない	ない	
そう思う	度数(人)	273	83	39	12	407
	割合(%)	67.1	20.4	9.6	2.9	100.0
だいたい そう思う	度数(人)	416	230	116	20	782
	割合(%)	53.2	29.4	14.8	2.6	100.0
あまりそう 思わない	度数(人)	294	157	119	21	591
	割合(%)	49.7	26.6	20.1	3.6	100.0
そう 思わない	度数(人)	83	42	37	19	181
	割合(%)	45.9	23.2	20.4	10.5	100.0
合計	度数(人)	1,066	512	311	72	1,961
	割合(%)	54.4	26.1	15.9	3.7	100.0

問 30 あなたにとって、ホッとできる場所はどこですか。【複数回答】

	度数(人)		割合(%)	
	H27	H30	H27	H30
自分の部屋など、家で一人でいられる場所	1,182	1,466	70.7	73.3
リビングなど家で家族といられる場所	901	1,115	53.9	55.8
友だちの家、祖父母や親戚の家	688	566	41.1	28.3
学校の教室	351	413	21.0	20.7
学校の保健室、中間教室、フリースクール	137	102	8.2	5.1
クラブ活動・部活動・塾・ピアノ・スポーツなどの習い事の教室	351	328	21.0	16.4
児童館・児童センター・学童クラブ	34	40	2.0	2.0
図書館、公民館	445	429	26.6	21.5
青少年の居場所	4	8	0.2	0.4
山や川など自然のあるところ	464	463	27.7	23.2
ゲームセンター、カラオケボックス、マンガ喫茶などのお店	148	193	8.8	9.7
コンビニエンス・ストア、ファストフード店などのお店	77	89	4.6	4.5
その他	102	87	6.1	4.4
ホッとできる場所はない	0	44	0.0	2.2
回答者数	1,673	1,999		

・学年とのクロス集計

	小学生		中学生		高校生	
	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)
自分の部屋など、家で一人でいられる場所	373	52.8	446	80.1	647	87.9
リビングなど家で家族といられる場所	465	65.9	322	57.8	328	44.6
友だちの家、祖父母や親戚の家	269	38.1	162	29.1	135	18.3
学校の教室	165	23.4	132	23.7	116	15.8
学校の保健室、中間教室、フリースクール	60	8.5	26	4.7	16	2.2
クラブ活動・部活動・塾・ピアノ・スポーツなどの習い事の教室	114	16.1	94	16.9	120	16.3
児童館・児童センター・学童クラブ	32	4.5	7	1.3	1	0.1
図書館、公民館	224	31.7	121	21.7	84	11.4
青少年の居場所	5	0.7	2	0.4	1	0.1
山や川など自然のあるところ	205	29.0	145	26.0	113	15.4
ゲームセンター、カラオケボックス、マンガ喫茶などのお店	53	7.5	54	9.7	86	11.7
コンビニエンス・ストア、ファストフード店などのお店	26	3.7	30	5.4	33	4.5
その他	38	5.4	19	3.4	30	4.1
ホッとできる場所はない	16	2.3	11	2.0	17	2.3
回答者数	706		557		736	

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

	そう思う		だいたい そう思う		あまりそう 思わない		そう思わない	
	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)	度数 (人)	割合 (%)
自分の部屋など、家で一人でいられる場所	260	63.3	590	74.2	465	78.4	135	75.0
リビングなど家で家族といられる場所	291	70.8	470	59.1	289	48.7	56	31.1
友だちの家、祖父母や親戚の家	149	36.3	252	31.7	137	23.1	24	13.3
学校の教室	116	28.2	176	22.1	105	17.7	14	7.8
学校の保健室、中間教室、フリースクール	27	6.6	27	3.4	38	6.4	9	5.0
クラブ活動・部活動・塾・ピアノ・スポーツなどの 習い事の教室	76	18.5	139	17.5	93	15.7	17	9.4
児童館・児童センター・学童クラブ	16	3.9	14	1.8	9	1.5	1	0.6
図書館、公民館	112	27.3	181	22.8	98	16.5	34	18.9
青少年の居場所	5	1.2	2	0.3	1	0.2	0	0.0
山や川など自然のあるところ	132	32.1	176	22.1	104	17.5	44	24.4
ゲームセンター、カラオケボックス、マンガ喫茶 などのお店	42	10.2	64	8.1	62	10.5	25	13.9
コンビニエンス・ストア、ファストフード店など のお店	20	4.9	34	4.3	24	4.0	10	5.6
その他	22	5.4	27	3.4	17	2.9	20	11.1
ホッとできる場所はない	6	1.5	12	1.5	16	2.7	10	5.6
回答者	411		795		593		180	

問 31 あなたは、将来、つきたい仕事はありますか。

	度数(人)		割合(%)	
	H27	H30	H27	H30
ある	945	1,068	56.7	53.6
いくつかあるが、まだ決めていない	351	426	21.1	21.4
まだわからない	368	494	22.1	24.8
その他	3	5	0.2	0.3
合計	1,667	1,993	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

		将来就きたい仕事はあるか				
		ある	いくつかあるが、まだ決めていない	まだわからない	その他	合計
小学生	度数(人)	496	124	81	2	703
	割合(%)	70.6	17.6	11.5	0.3	100.0
中学生	度数(人)	249	121	188	0	558
	割合(%)	44.6	21.7	33.7	0.0	100.0
高校生	度数(人)	323	181	225	3	732
	割合(%)	44.1	24.7	30.7	0.4	100.0
合計	度数(人)	1,068	426	494	5	1,993
	割合(%)	53.6	21.4	24.8	0.3	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		将来就きたい仕事はあるか				
		ある	いくつかあるが、まだ決めていない	まだわからない	その他	合計
そう思う	度数(人)	288	65	58	0	411
	割合(%)	70.1	15.8	14.1	0.0	100.0
だいたいそう思う	度数(人)	437	183	173	1	794
	割合(%)	55.0	23.0	21.8	0.1	100.0
あまりそう思わない	度数(人)	258	140	195	0	593
	割合(%)	43.5	23.6	32.9	0.0	100.0
そう思わない	度数(人)	76	33	64	3	176
	割合(%)	43.2	18.8	36.4	1.7	100.0
合計	度数(人)	1,059	421	490	4	1,974
	割合(%)	53.6	21.3	24.8	0.2	100.0

問 32 今、一番なりたいと思っている仕事をお答えください。

	度数(人)	割合(%)
医者、歯医者、薬剤師	121	11.7
スポーツ選手	112	10.9
保健師、看護師、介護福祉士	67	6.5
獣医、動物飼育、トリマー	59	5.7
幼稚園、保育園の先生	47	4.6
コンピューター関係(システムエンジニアなど)	44	4.3
理容師、美容師	44	4.3
学校の先生	43	4.2
建築士、設計士	40	3.9
コック、調理師、栄養士	39	3.8
歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、芸人、ダンサー	32	3.1
画家、デザイナー、写真家	31	3.0
パン屋、ケーキ屋、花屋	28	2.7
作家、アニメ作家、漫画家、映画監督	26	2.5
警察官、消防士、自衛官	24	2.3
公務員	23	2.2
自動車整備士、自動車・電車などの運転士	22	2.1
会社員	14	1.4
その他	214	20.8
合計	1,030	100.0

・性別とのクロス集計

	度数(人)			割合(%)		
	男性	女性	その他	男性	女性	その他
医者、歯医者、薬剤師	49	71	0	10.6	12.8	0.0
保健師、看護師、介護福祉士	6	60	0	1.3	10.8	0.0
獣医、動物飼育、トリマー	11	47	0	2.4	8.5	0.0
警察官、消防士、自衛官	16	7	0	3.5	1.3	0.0
幼稚園、保育園の先生	5	42	0	1.1	7.6	0.0
学校の先生	14	29	0	3.0	5.2	0.0
コンピューター関係(システムエンジニアなど)	42	2	0	9.1	0.4	0.0
建築士、設計士	33	7	0	7.1	1.3	0.0
コック、調理師、栄養士	20	19	0	4.3	3.4	0.0
理容師、美容師	2	42	0	0.4	7.6	0.0
会社員	10	3	0	2.2	0.5	0.0
公務員	14	9	0	3.0	1.6	0.0
パン屋、ケーキ屋、花屋	3	25	0	0.6	4.5	0.0
自動車整備士、自動車・電車などの運転士	21	1	0	4.5	0.2	0.0
スポーツ選手	97	14	0	21.0	2.5	0.0
歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、芸人、ダンサー	8	24	0	1.7	4.3	0.0
画家、デザイナー、写真家	5	25	0	1.1	4.5	0.0
作家、アニメ作家、漫画家、映画監督	8	18	0	1.7	3.2	0.0
その他	99	110	3	21.4	19.8	100.0
合計	463	555	3	100.0	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

	度数(人)			割合(%)		
	小学生	中学生	高校生	小学生	中学生	高校生
医者、歯医者、薬剤師	39	43	39	8.1	17.8	12.7
保健師、看護師、介護福祉士	26	16	25	5.4	6.6	8.2
獣医、動物飼育、トリマー	44	7	8	9.1	2.9	2.6
警察官、消防士、自衛官	13	6	5	2.7	2.5	1.6
幼稚園、保育園の先生	17	18	12	3.5	7.5	3.9
学校の先生	12	9	22	2.5	3.7	7.2
コンピューター関係(システムエンジニアなど)	20	11	13	4.1	4.6	4.2
建築士、設計士	18	9	13	3.7	3.7	4.2
コック、調理師、栄養士	17	4	18	3.5	1.7	5.9
理容師、美容師	20	13	11	4.1	5.4	3.6
会社員	7	0	7	1.4	0.0	2.3
公務員	2	9	12	0.4	3.7	3.9
パン屋、ケーキ屋、花屋	18	8	2	3.7	3.3	0.7
自動車整備士、自動車・電車などの運転士	7	4	11	1.4	1.7	3.6
スポーツ選手	87	22	3	18.0	9.1	1.0
歌手、ミュージシャン、俳優、タレント、芸人、ダンサー	12	11	9	2.5	4.6	2.9
画家、デザイナー、写真家	18	3	10	3.7	1.2	3.3
作家、アニメ作家、漫画家、映画監督	11	3	12	2.3	1.2	3.9
その他	95	45	74	19.7	18.7	24.2
合計	483	241	306	100.0	100.0	100.0

問 33 今、一番なりたいと思っている仕事つくために、やっていることはありますか。【複数回答】

	度数(人)	回答者数に対する割合(%)
学校の勉強をしっかりとやる	592	49.5
苦手な科目の勉強もしっかりやる	341	28.5
学校で習ったことをもっと調べてみる	106	8.9
興味のあることを自分で調べてみる	464	38.8
塾や習い事をいっしょうけんめいやる	308	25.8
その他	111	9.3
特にやっていない	243	20.3
回答者数	1,195	

・学年とのクロス集計

	小学生		中学生		高校生	
	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)	度数(人)	割合(%)
学校の勉強をしっかりとやる	232	43.5	149	51.4	211	56.7
苦手な科目の勉強もしっかりやる	171	32.1	78	26.9	92	24.7
学校で習ったことをもっと調べてみる	52	9.8	24	8.3	30	8.1
興味のあることを自分で調べてみる	186	34.9	136	46.9	142	38.2
塾や習い事をいっしょうけんめいやる	193	36.2	64	22.1	51	13.7
その他	66	12.4	27	9.3	18	4.8
特にやっていない	96	18.0	62	21.4	85	22.8
回答者数	533		290		372	

問 34 おとなになって住みたいまちはどこですか。

	度数(人)		割合(%)	
	H27	H30	H27	H30
松本市に住みたい	488	506	29.7	25.2
長野県内の別のまちに住みたい	128	165	7.8	8.2
長野県外のまちに住みたい	426	604	25.9	30.1
わからない	602	732	36.6	36.5
合計	1,644	2,007	100.0	100.0

・学年とのクロス集計

		おとなになって住みたいまちはどこか				
		松本市	長野県内の別のまち	県外	わからない	合計
小学生	度数(人)	271	63	175	197	706
	割合(%)	38.4	8.9	24.8	27.9	100.0
中学生	度数(人)	128	39	176	219	562
	割合(%)	22.8	6.9	31.3	39.0	100.0
高校生	度数(人)	107	63	253	315	738
	割合(%)	14.5	8.5	34.3	42.7	100.0
合計	度数(人)	506	165	604	731	2,006
	割合(%)	25.2	8.2	30.1	36.4	100.0

・「自分のことが好きか」とのクロス集計

		おとなになって住みたいまちはどこか				
		松本市	長野県内の別のまち	県外	わからない	合計
そう思う	度数(人)	147	32	115	115	409
	割合(%)	35.9	7.8	28.1	28.1	100.0
だいたいそう思う	度数(人)	203	66	230	299	798
	割合(%)	25.4	8.3	28.8	37.5	100.0
あまりそう思わない	度数(人)	121	47	192	231	591
	割合(%)	20.5	8.0	32.5	39.1	100.0
そう思わない	度数(人)	32	19	60	70	181
	割合(%)	17.7	10.5	33.1	38.7	100.0
合計	度数(人)	503	164	597	715	1,979
	割合(%)	25.4	8.3	30.2	36.1	100.0

松本市子どもの権利に関するアンケート調査への

ご協力をお願い

松本市は、すべての子どものいのちと健康が守られ、社会の一員として成長できるように「松本市子どもの権利に関する条例」（条例とは、松本市の子どもの権利を実現するための約束です。）をつくりました。

そこで、この調査は、子どもや保護者の皆様の思いや願い、実態などを把握し、松本市が、すべての子どもにやさしいまちづくりを総合的、継続的に推進していくための基礎資料とすることを目的として実施します。

皆様の貴重なご意見が、松本市の施策（取組み）などに反映されますので、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

※ 回答については、一人ひとりの貴重なご意見として、大切に扱い、他に漏らすことはありませんので、ご安心ください。また、調査内容等について、ご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

平成 30 年 11 月

松本市・松本市教育委員会

回 答 方 法

- 1 鉛筆か黒ボールペンを使用してください。
- 2 調査票や封筒に名前等を書く必要はありません。（秘密は守られます。）
- 3 答えは、あてはまる番号を○でかこんでください。（回答できないところは、書かなくて良いです。）
- 4 答えの○の数は、問題ごとにちがいます。（例：「あてはまるものに3つまで○をつけてください」）
- 5 「その他（ ）」を選んだ時は、カッコの中に、具体的な内容を書いてください。
- 6 書き終わったら、調査票を封筒に入れ、封をして、平成 30 年 12 月 20 日（木）までに学校の先生（担任）へ提出してください。

【問い合わせ先】

松本市 こども部 こども育成課 育成担当 内山、小林

〒390-8620 松本市丸の内 3-7

電話：0263-34-3291 FAX：0263-34-3309

Mail: kodomo-i@city.matsumoto.lg.jp

調 査 票（回答用紙）

問1 「松本市子どもの権利に関する条例」があることを知っていますか。

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 1 内容まで知っている | 2 名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある |
| 3 知らない | |

問2 「松本市子どもの権利に関する条例」は、どのような方法で知りましたか。

あてはまるものに3つまで○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1 学校の授業、先生の話 | 2 小・中学生用学習パンフレット「あかるいみらい」 |
| 3 広報まつもと | 4 新聞・テレビ |
| 5 子ども | 6 友だち |
| 7 その他（ | ） |

問3 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思いますか。

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

問4 問2で「1 思う」「2 思わない」と答えた方にお聞きします。

それはどんなところですか。自由にご記入ください。

問5 松本市に子どもの権利相談室「こころの鈴」があることを知っていますか。

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| 1 内容まで知っている | 2 名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある |
| 3 知らない | |

問6 「こころの鈴」をどのような方法で知りましたか。

あてはまるものに3つまで○をつけてください。

- | | |
|----------|------------------|
| 1 学校、先生 | 2 チラシ、パンフレット、カード |
| 3 広報まつもと | 4 新聞・テレビ |
| 5 子ども | 6 友だち |
| 7 その他（ | ） |

問7 あなたのお子さんは、「自分のことが好き」と思っていると思いますか。

- | | | | |
|--------|------------|-------------|----------|
| 1 そう思う | 2 だいたいそう思う | 3 あまりそう思わない | 4 そう思わない |
|--------|------------|-------------|----------|

問8 あなたのお子さんは、「自分には良いところがある」と思っていると思いますか。

- 1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

問9 あなたのお子さんは、「まわりの人から大切にされている」と思っていると思いますか。

- 1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

問10 あなたのお子さんがホッとできる場所はどこだと思いますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

「ホッとできる場所はない」と思う場合は、14に○をしてください。

- | | | |
|---------------------------------|-----------------------|--|
| 1 自分の部屋など、家で一人でいられる場所 | | |
| 2 リビングなど家で家族といられる場所 | 3 友だちの家、祖父母や親戚の家 | |
| 4 学校の教室 | 5 学校の保健室、中間教室、フリースクール | |
| 6 クラブ活動・部活動・塾・ピアノ・スポーツなどの習い事の教室 | | |
| 7 児童館・児童センター・学童クラブ | 8 図書館、公民館 | |
| 9 青少年の居場所 | 10 山や川など自然のあるところ | |
| 11 ゲームセンター、カラオケボックス、マンガ喫茶などのお店 | | |
| 12 コンビニエンス・ストア、ファストフードなどのお店 | | |
| 13 その他 () | | |
| 14 ホッとできる場所はない | | |

問11 お子さんにとって、どんな場所が充実すればいいと思いますか。

あてはまるものに3つまで○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------------|-------------|
| 1 学校 | 2 中間教室 | 3 フリースクール |
| 4 クラブ活動・部活動の場所 | 5 児童館・児童センター | 6 学童クラブ |
| 7 青少年の居場所 | 8 図書館 | 9 公民館 |
| 10 公園 | 11 山や川など自然のある所 | 12 塾や習い事の教室 |
| 13 家庭 | 14 今のままで十分 | |
| 15 その他 () | | |

問12 お子さんがすこやかに育つために、必要だと思うものにどんなことがありますか。

あてはまるものに3つまで○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------------|--------------------|--|
| 1 学校での教育を充実すること | 2 家庭での親子のふれあいをする | |
| 3 子どもが社会や文化などに関するさまざまな体験をすること | | |
| 4 子どもが自然に関するさまざまな体験をすること | | |
| 5 子どもが地域活動やボランティア活動に参加すること | | |
| 6 子どもが異年齢の子どもたちとさまざまな体験をすること | | |
| 7 地域が犯罪や非行の防止活動をする | 8 犯罪や非行防止のための教育をする | |
| 9 犯罪や非行防止のための規制をつくる | | |
| 10 その他 () | | |

問 13 次の事柄を決める時などに、お子さんが、自分の意見を言ったり、参加したりすることについてどのように思いますか。該当する項目に○をしてください。

家庭で大事な物事やルールを決める時に意見を言うこと	1 参加すべき 2 どちらかといえば参加すべき 3 どちらかといえば参加すべきではない 4 参加すべきではない
学校の行事や部活動の企画運営に参加すること	1 参加すべき 2 どちらかといえば参加すべき 3 どちらかといえば参加すべきではない 4 参加すべきではない
学校の決まりごとに意見を言うこと	1 参加すべき 2 どちらかといえば参加すべき 3 どちらかといえば参加すべきではない 4 参加すべきではない
地域の行事の企画運営に参加すること	1 参加すべき 2 どちらかといえば参加すべき 3 どちらかといえば参加すべきではない 4 参加すべきではない
松本市政に意見を言うこと	1 参加すべき 2 どちらかといえば参加すべき 3 どちらかといえば参加すべきではない 4 参加すべきではない

問 14 子どもの権利を実現するために、どのような取組みを行う必要があると思いますか。ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

(4) 保護者用アンケート調査結果

問1 「松本市子どもの権利に関する条例」があることを知っていますか。

	度数(人)		割合(%)	
	H27	H30	H27	H30
内容まで知っている	62	89	4.0	5.0
名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある	655	921	41.7	51.7
知らない	852	771	54.3	43.3
合計	1,569	1,781	100.0	100.0

・子どもの学年とのクロス集計

	「松本市子どもの権利に関する条例」があることを知っているか			
	内容まで知っている	名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある	知らない	合計
小学生	37	413	230	680
	5.4	60.7	33.8	100.0
中学生	29	276	200	505
	5.7	54.7	39.6	100.0
高校生	23	232	341	596
	3.9	38.9	57.2	100.0
合計	89	921	771	1,781
	5.0	51.7	43.3	100.0

問2 「松本市子どもの権利に関する条例」は、どのような方法で知りましたか。

	度数(人)	回答者数に対する割合(%)
学校、先生	65	6.5
パンフレット「あかるいみらい」	401	40.4
広報まつもと	561	56.5
新聞・テレビ	179	18.0
子ども	77	7.8
友だち	14	1.4
その他	87	8.8
回答者数	993	

問3 「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思いますか。

	度数(人)		割合(人)	
	H27	H30	H27	H30
思う	359	646	45.9	37.9
思わない	16	9	2.0	0.5
わからない	407	1,050	52.0	61.6
合計	782	1,705	100.0	100.0

・子どもの学年とのクロス集計

	「松本市子どもの権利に関する条例」ができて良かったと思うか			
	思う	思わない	わからない	合計
小学生	289	3	370	662
	43.7	0.5	55.9	100.0
中学生	187	2	295	484
	38.6	0.4	61.0	100.0
高校生	170	4	385	559
	30.4	0.7	68.9	100.0
合計	646	9	1,050	1,705
	37.9	0.5	61.6	100.0

問5 松本市に子どもの権利相談室「こころの鈴」があることを知っていますか。

	度数(人)	割合(%)
内容まで知っている	247	13.9
名前は知っている、または、見たり聞いたりしたことがある	677	38.2
知らない	848	47.9
合計	1,772	100.0

・子どもの学年とのクロス集計

	松本市に子どもの権利相談室「こころの鈴」があることを知っていますか			
	内容まで知っている	名前を知っている、または、見たり聞いたりしたことがある	知らない	合計
小学生	129	323	224	676
	19.1	47.8	33.1	100.0
中学生	76	198	227	501
	15.2	39.5	45.3	100.0
高校生	42	156	397	595
	7.1	26.2	66.7	100.0
合計	247	677	848	1,772
	13.9	38.2	47.9	100.0

問6 「こころの鈴」をどのような方法で知りましたか。

	度数(人)	回答者数に対する割合(%)
学校、先生	249	27.1
チラシ・パンフレット・カード	659	71.8
広報まつもと	229	24.9
新聞・テレビ	42	4.6
子ども	93	10.1
友だち	13	1.4
その他	34	3.7
回答者数	918	

問7 あなたのお子さんは、「自分のことが好き」と思っていると思いますか。

	度数(人)	割合(%)
そう思う	433	24.5
だいたいそう思う	1,073	60.7
あまりそう思わない	230	13.0
そう思わない	33	1.9
合計	1,769	100.0

問8 あなたのお子さんは、「自分には良いところがある」と思っていると思いますか。

	度数(人)	割合(%)
そう思う	642	36.2
だいたいそう思う	942	53.1
あまりそう思わない	175	9.9
そう思わない	14	0.8
合計	1,773	100.0

問9 あなたのお子さんは、「まわりの人から大切にされている」と思っていると思いますか。

	度数(人)	割合(%)
そう思う	721	40.5
だいたいそう思う	948	53.3
あまりそう思わない	98	5.5
そう思わない	12	0.7
合計	1,779	100.0

問10 あなたのお子さんがホッとできる場所はどこだと思いますか。

	度数(人)	回答者数に対する割合(%)
家で1人でいられる場所	1,190	66.7
家で家族といられる場所	1,569	87.9
友だち、祖父母、親戚の家	653	36.6
学校の教室	433	24.3
学校の保健室、中間教室、フリースクール	46	2.6
クラブ活動、部活動、塾、習い事の教室	581	32.6
児童館・児童センター・学童クラブ	56	3.1
図書館・公民館	176	9.9
青少年の居場所	4	0.2
山や川など自然のあるところ	309	17.3
ゲームセンター、カラオケボックスなどの店	55	3.1
コンビニ、ファストフードなどのお店	41	2.3
その他	33	1.8
ほっとできる場所はない	2	0.1
回答者数	1,784	

問 11 お子さんにとって、どんな場所が充実すればいいと思いますか。

	度数(人)	回答者数に対する割合(%)
学校	1,275	76.4
中間教室	29	1.7
フリースクール	45	2.7
クラブ活動・部活動の場所	635	38.1
児童館・児童センター	63	3.8
学童クラブ	32	1.9
青少年の居場所	50	3.0
図書館	207	12.4
公民館	31	1.9
公園	203	12.2
山や川など自然のあるところ	168	10.1
塾や習い事の教室	144	8.6
家庭	885	53.1
今のままで十分	100	6.0
その他	24	1.4
回答者数	1,668	

問 12 お子さんがすこやかに育つために、必要だと思うものにどんなことがありますか。

	度数(人)	回答者数に対する割合(%)
学校での教育を充実すること	837	48.2
家庭での親子のふれあいをすること	1,414	81.4
社会や文化に関する様々な経験をすること	952	54.8
自然に関する様々な経験をすること	509	29.3
地域活動やボランティアに参加すること	332	19.1
異年齢の子どもたちと様々な体験をすること	363	20.9
地域が犯罪や非行の防止活動をすること	134	7.7
犯罪や非行防止のための教育をすること	219	12.6
犯罪や非行防止のための規制を作ること	53	3.1
その他	32	1.8
回答者数	1,737	

問 13 次の事柄を決める時などに、お子さんが、自分の意見を言ったり、参加したりすることについてどのように思いますか

・家庭で大事な物事やルールを決める時に意見を言うこと

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	1,463	83.0
どちらかといえば参加すべき	278	15.8
どちらかといえば参加すべきでない	18	1.0
参加すべきでない	3	0.2
合計	1,762	100.0

・学校の行事や部活動の企画運営に参加すること

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	1,180	67.3
どちらかといえば参加すべき	555	31.6
どちらかといえば参加すべきでない	13	0.7
参加すべきでない	6	0.3
合計	1,754	100.0

・学校の決まりごとに意見を言うこと

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	901	51.8
どちらかといえば参加すべき	717	41.3
どちらかといえば参加すべきでない	106	6.1
参加すべきでない	14	0.8
合計	1,738	100.0

・地域の行事の企画運営に参加すること

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	542	31.6
どちらかといえば参加すべき	1,014	59.1
どちらかといえば参加すべきでない	139	8.1
参加すべきでない	22	1.3
合計	1,717	100.0

・松本市政に意見を言うこと

	度数(人)	割合(%)
参加すべき	454	27.1
どちらかといえば参加すべき	977	58.3
どちらかといえば参加すべきでない	193	11.5
参加すべきでない	52	3.1
合計	1,676	100.0